

品名	規格
横管	M12T80
縦管	M12T80
立管	M12T80
横管	M12T80
縦管	M12T80
立管	M12T80
横管	M12T80
縦管	M12T80
立管	M12T80
横管	M12T80
縦管	M12T80
立管	M12T80

適合スパン (mm)	σ _T 径 (mm)	b径 (mm)	型式	備考
1829	1595	500	BRA18AG	
1524	1290	500	BRA15AG	
1800	1566	400	BRAM18AG	
1500	1266	400	BRAM15AG	

canamoto

A部詳細図 (1/4)

B-B断面図 (1/1)

0758-8783
(1680-8800)
* ()内は別冊

CATALOG
 仮設機材カタログ **FOR**
SCAFFOLDING
 ver.10

株式会社 **かまもと**

CATALOG
仮設機材カタログ **FOR**
SCAFFOLDING
ver.10

株式会社 **カシマ**

資材ご注文・運搬車両手配ご依頼についてのお願い

★ 資材ご注文の際のお願い

資材のご注文は納入ご希望日の**2日前**までのご連絡を頂きますようお願い申し上げます。

- ・ご注文頂いた資材の確認・用意・出荷準備等に時間を要する場合があります。お早めの注文により発注トラブルや積込み時の待機時間の短縮に繋がります。

ご注文の**変更は前日**までをお願い申し上げます。

- ・ご注文頂いた資材は積込みに合わせ事前に梱包を行っております。変更により再梱包や積込み途中であれば一旦荷積した資材を卸し、再積込みを行うなどの作業が必要となる場合があります、待機時間の延長や積込みミスの誘発原因となります。

★ 運搬車両手配ご依頼についてのお願い

ご注文資材の**配達運送手配**及び、返却資材の**取引運送手配**のご依頼は、**前々日迄**にご連絡を頂きますようお願い申し上げます。

- ・時季や時間帯、休前日等により車両の手配が出来ない場合がございます。
 - ・引取運送車両運転者による資材収集作業や梱包作業はお受けいたしかねます。
- 返却時の収集・梱包は現場にて運送車両到着前に完了頂くようお願い申し上げます。
- ・資材引取時の立会者不在による作業はトラブルの原因となります。作業の立会をお願いいたします。

★ 返却資材についてのお願い

資材ご返却の際は、できるだけ種類ごとの仕分けを行い、梱包をお願いいたします。

- ・種類ごとの仕分けを行い、一定数で梱包することにより、効率の良い積載ができ積込み時間の短縮となり費用の削減に繋がります。また当社センターでの荷降ろし作業の際、荷卸や検収時間の短縮、数量確認の精度が向上します。

★ センター受付時間について

受付時間は 平日 8:30~16:00

お客様の資材入出庫作業向上による時間短縮とトラブル防止に配慮した内容で御座います。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

受付業務

ご発注は月曜日～金曜日の午前8時半から午後5時の時間内でお願ひ致します。

受渡し

弊社各センターで受渡し。午前8時半から12時まで 午後1時から4時まで。

休業日

土曜日、日曜日、祝・祭日は定休日です。

使用料

使用料単価×数量×日数

(30日未満ご使用の場合は30日分のご使用料を申し受けます。)

基本料

基本料単価×数量

(仮設機材の入出庫および検収にかかる費用です。)

保証金

ご契約時にお預かりする場合がございます。

滅失料金

機材を紛失された時および修理不能の場合には頂きます。

修理代金

下記の場合には頂戴いたします。

- (1) 特別ケレン
- (2) 破損修理
- (3) 部材の不足および滅失

運搬費

往復とも貴社のご負担をお願いいたします。

(ご要望に応じ弊社で運搬もいたしますが実費運賃を申し受けます。)

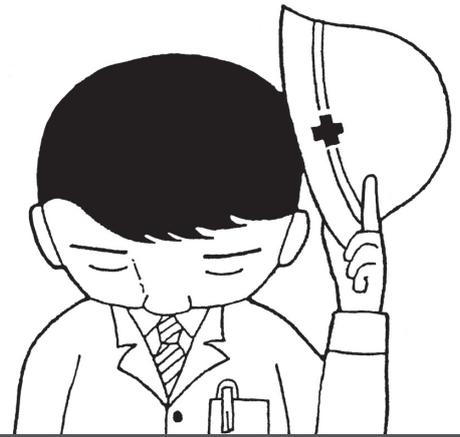
その他

明記なき事項は見積書、契約書に基づき、取り決めさせて頂きます。

■お願い

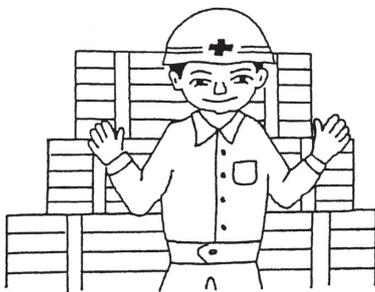
- 機材の積み降ろしはリフトで行いますので、角材や荷締め具を御準備願ひます。
- 機材の数量確認には必ず立ち会ってください。
- センター内は必ずヘルメットを着用してください。
- 機材返納の場合、散乱しておりますと積み込みに手間取り運送費がかさみますので、機材は一定の場所に集めてください。

毎度ご利用いただき
ありがとうございます。

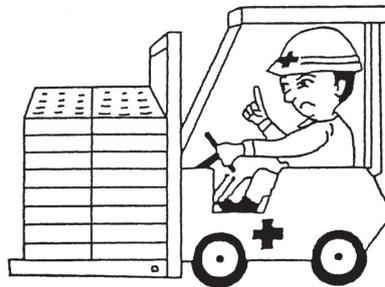


お早くご返車いただくためにご協力下さい

1. 出荷時と同様出来るだけ
区別し梱包して下さい。
(長さ別、種類別に区分)



2. 入出荷は全てリフトです。
お手数ですがリフトの積
み降ししやすいようご協
力下さい。



3. 入庫時間は平日は
午後4時まで、土
曜日は午後12時ま
でにお願いします。



その他ご返却時に特にお願いしたいこと。

1. 滅失、紛失トラブル防止のため送り状を必ずつけて下さい。
2. 荷おろし時及び運搬途中の荷くずれによる危険を防止するためにも、結束して下さい。
3. 他社品とつみ合せのときは当社のを必ず上にして下さい。
4. ジャッキベース金具、大引受等はパレット又は台のかわりになる物に数えやすい様にして下さい。
5. クランプ、ジョイント等小物部品類は30又は50個ずつ袋詰めにして下さい。
6. パイプ、交さ筋かい、手摺、手摺柱類は必ず長さ別に梱包をお願いします(50本又は100本結束)。
7. 他社品が混入しない様に必ず仕分けしてお返し下さい。

上記のご協力により返却時間が大幅に短縮でき、待ち時間も少なくご返車頂けます。

株式会社 カナモト

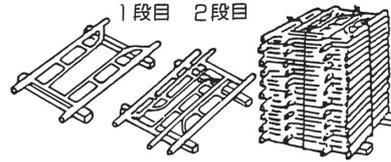
返却時のお願い

○荷姿は納入時と出来るだけ同じに、又必ず結束をお願いします。

○送り状は現場で正確に数えて必ず添付して下さい。

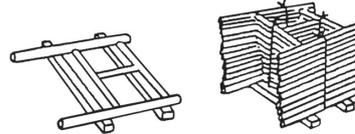
●鳥居型建枠

同じ物をすこしずらし交互に25段積とし、50枚にして結束する。



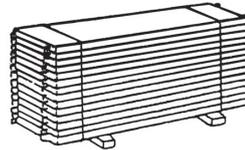
●梯子型建枠

同じ物を同じ形で積み上げ25枚にして結束する。



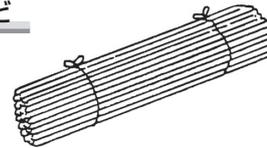
●床付布枠・長尺足場板

同じ物を20枚にして結束する。
一番下はウラガエシにする。



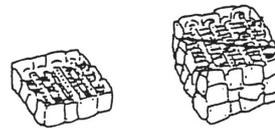
●交さ筋かい、手摺、手摺柱、パイプ、朝顔部材など

長さ別、種類別に50本又は100本とし、少数のものはあるだけで結束する。



●ジャッキベース金具・大引受

50本ずつプレートを外側に向け積みあげ結束するか、又はパレットなどの上に積む。



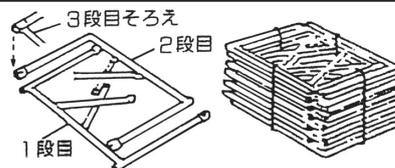
●クランプ等小物部品類

同種類の物を30個又は50個で袋詰めにしてまとめる。



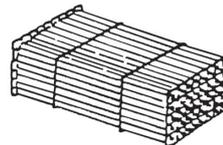
●吊り足場

同じ物をすこしずらし交互に25段積とし、50枚にして4ヶ所結束する。



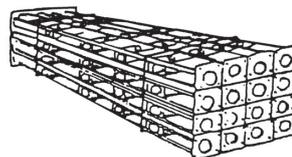
●パイプサポート

同じサイズのを10列5段とし、50本にして結束する。



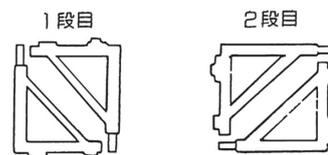
●四角支柱

種類ごとに16本にして結束する。



●伸縮ブラケット

同じものを10段積とし、20本にして結束する。



Iqシステムと枠組足場は別梱包でお願いします

下記返却でお願い致します

下記返却はご遠慮願います

1m以下のIqシステム材は同一資材をメッシュパレット使用にて返却
(お客様への入出庫サービス向上の為、クランプ・ジョイント・ジャッキ等の小物類との混在はお控え願います。)



支柱：サイズ毎の梱包返却、1梱包：50本以下

(お客様への入出庫サービス向上の為、サイズ違いをジョイントしてのご返却はお控え願います。)



手摺：サイズ毎の梱包、1梱包：50本以下

(お客様への入出庫サービス向上の為、サイズ違い混在での梱包のご返却はお控え願います。)



先行手摺：サイズ毎の梱包、1梱包：50本以下

(お客様への入出庫サービス向上の為、サイズ違い混在での梱包のご返却はお控え願います。)



スパイダーパネル返却方法のお願い

⊘ 重ね合わせを間違えると……

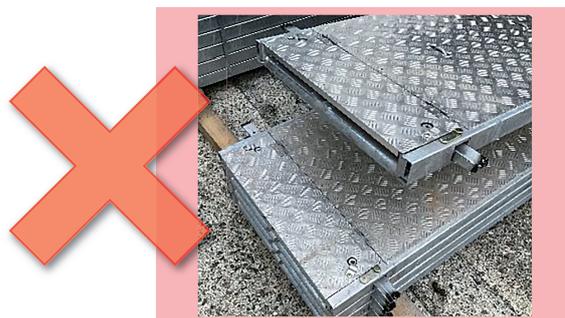
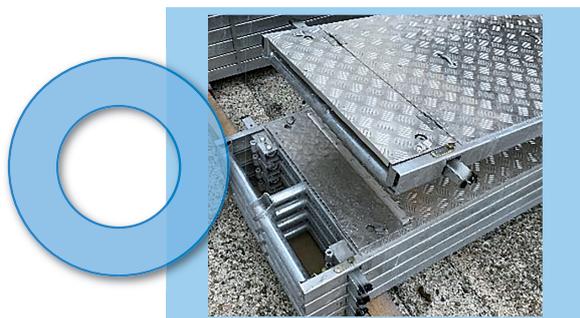


⊘ 完全不良となるおそれがあります！

1. パネルは10枚セットで積み重ねてください。(出荷時の梱包状態と同様のかたちで管理してください)



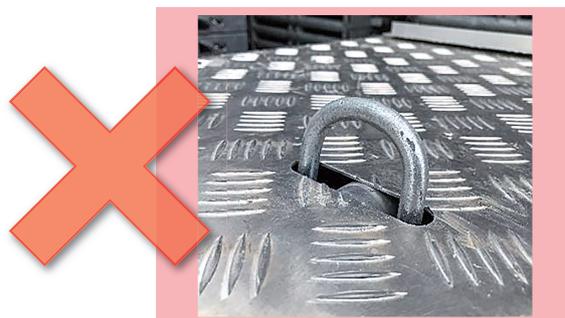
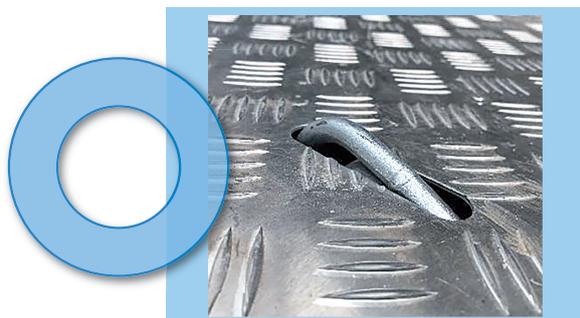
2. 10枚のうち最上段以外の開閉床材をあけてください。(1の図で①のみ開閉床材を閉じる)



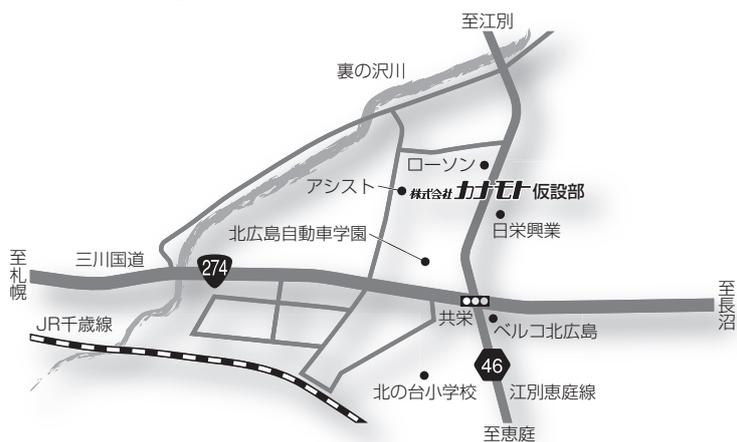
3. 連結ボルトBは最上段以外の開閉床をあけて内側に収納してください。(1の図で②～⑩は連結ボルトを内側に収納)



4. 積み重ね時に全てのパネルの吊リングを内部に収納してください。突出していると、積み重ね時に干渉して不具合等の原因になります。



■札幌資材センター



■苫小牧資材センター



■旭川資材センター



北海道地区仮設部 札幌資材センター

〒061-1111 北広島市北の里23-1
TEL. 011-372-8851 FAX. 011-372-8861

北海道地区仮設部 苫小牧資材センター

〒053-0052 苫小牧市新開町2丁目11番地10
TEL. 0144-55-1324 FAX. 0144-55-3301

北海道地区仮設部 旭川資材センター

〒078-1332 上川郡当麻町宇園別3区1519番地
TEL. 0166-58-8850 FAX. 0166-84-3157

●札幌資材センター



●苫小牧資材センター



●旭川資材センター



INDEX

部 材	ページ
資材ご注文・運搬車両手配 ご依頼についてのお願ひ	
お取引のご案内	1
返却時のお願ひ	2~5
資材センターご案内	6~7
目次	8
Iq SYSTEM	9~17
SPIDER PANEL	18~25
クラレスタア	26
クリフステアー	27
マキシムベース	28~29
スカイジャック (持送式先行手摺)	30
ライフガード (据置型先行手摺)	31
ストレッチポールA	32
組立正面・側面図	33
部材構成表	
安全鋼板	34~35
建枠一覧	36~44
スジカイ	45
アームロック	
オートジョイント	46
連結ピン	
鋼製布板	
スキ間ステップ	
タラップボード (ハッチ付布板)	47
幅木 (HPK)	48
アルスピーダー180 (長尺幅木)	49
アルミ階段	50
セフティアッシャー (クランプ式)	
階段用手摺 (クランプ式)	
エンドストッパー (クランプ式)	
安全扉	
ハイステップ	
垂直ハシゴ (モンキータラップ)	51
モンキーポスト	
手すり柱	
アンダーバー	
伸縮ブラケット	
KS 壁つなぎ控え (H形鋼用)	52
かべつなぎ	
養生枠	

部 材	ページ
建枠ベース	53
固定ベース (単管ベース)	
ジャッキベース (ミゾ切り)	
ジャッキベース・ロング (ミゾ切り)	
自在ジャッキベース (ゴムラバー付)	
ビボットジャッキ	
大引受ジャッキ	54
大引受ジャッキ・ロング	
100角用大引受ジャッキ・ロング	
大引受	
U字ベース	
梁枠	55
梁渡し	
梁枠取付金具	
方杖	
アルバステップ (ベランダ安全通路)	56
荷受けフォーム	57
(ユニット式荷受けステージ)	
兼用クランプ	58~59
60角丸クランプ	
100角丸クランプ	
60角角クランプ	
Iq養生クランプ	
養生クランプ	
34クランプ	
サポートクランプ	
異径ジョイント	
パイプジョイント	
吊チェーン金物	
100角ジョイント	
100角クランプ	
先端クランプ	
ロックマンミニ	
キャッチクランプ	
鉄骨スイッチクランプ	
ハンガーメッシュバレット	
単管パイプ	60
打込専用パイプ	

部 材	ページ
ガードポスト	61
はね出しブラケット	
パイプ馬	
カラマンチェーン	
キャタツ	62
アルミ梯子	
ジョイント梯子 (鉄骨用)	
軽量鋼製足場板	63
足場板 (杉)	
敷板 (杉)	
OKマット	
大引受用荷重受	
アルミ合金製軽量アサガオ	64
アサガオ組立手順	65~75
ローリングタワー	76
ローリングタワー (旭川品)	77
四角支柱	78
ジャッキ	
梁受金具	
パイプサポート	79
AXビーム (ホリービーム)	
ベコビーム	80~81
キャットウォーク	82
キャットハンガー	
パネルシステム (ADM)	83
ASシステム	84~86
斜材早見表	87

Iq

アイキュー

SYSTEM

NETIS

登録番号 HK-140003-VE

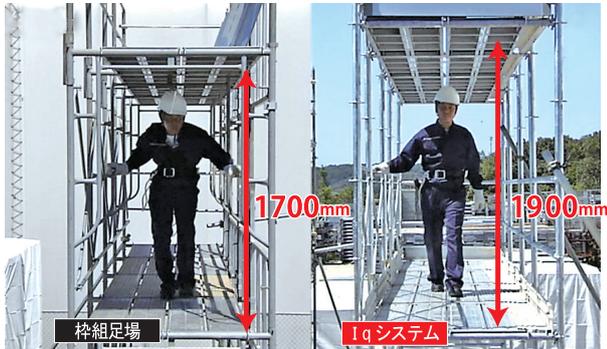
次世代足場
抜け止め機能付きシステム足場

1900mm



部材案内

特徴 1 ヘルメットがぶつからない階高1,900mm
広い作業空間、高い安全性!



特徴 2 先行手すりを標準装備
高さ1,000mm以上の安心感!



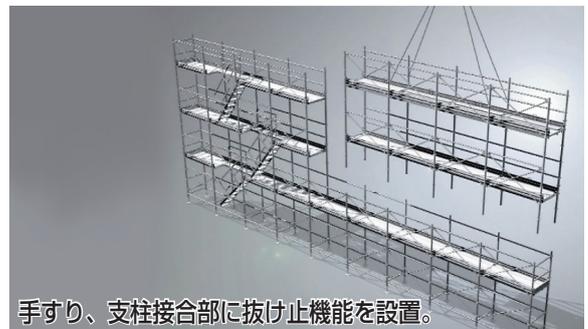
そのほか優れた**特徴**

支柱と手すりはコンパクト収納
 スtockヤードを合理的に活用。
収納場所を半分近くも減少!

軽量化で積載運搬効率**大幅アップ!**

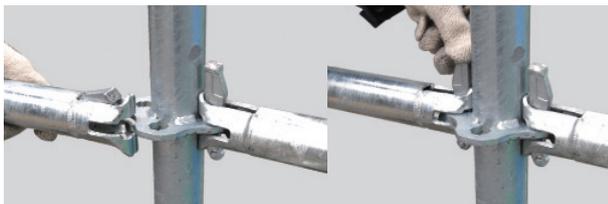
改正後の労働安全衛生規則に準拠
した足場システム!

特徴 3 **大組、大出し可能、安全で早い!**



特徴 4 横スライド装着方式で施工性アップ
スピーディに組立解体!

フランジに横から差し込み取り付けの為、緊結部を同時に
 抜く必要がなく、スピーディに組立解体が可能です。



①クサビが収納された状態の手
 すりを支柱のフランジの真横
 から差し込みます。

②クサビを引き上げ、フランジ孔
 に差込みハンマーで打ち込み
 確実に固定させます。

特徴 5 簡単に早く確実に
**支柱の接続は
 オートロック機能を採用!**

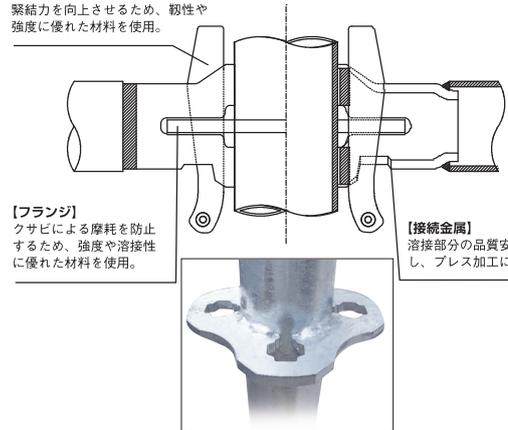
【クサビ】

緊結力を向上させるため、靱性や
 強度に優れた材料を使用。

【フランジ】
 クサビによる摩擦を防止
 するため、強度や溶接性
 に優れた材料を使用。

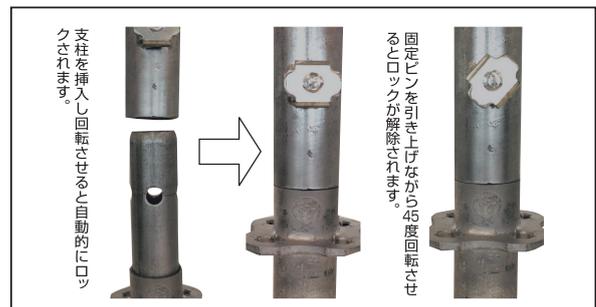
【接続金属】

溶接部分の品質安定性を考慮
 し、プレス加工にて成形。



特徴 6 軽量高張力鋼管で重量約15%減
軽い支柱で楽々作業!

軽量高張力鋼管使用により、従来のクサビ式支柱
 (3,800mm 比較)に比べ2kgの重量低減。
 外径 48.6φを採用。



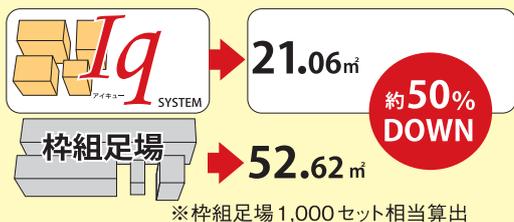
広いスペース【階高1,900mm】が生み出す次世代足場 Iq SYSTEM「アイキューシステム」

軽量パイプを使用し従来のクサビ足場を上回る
作業効率と安全性・同水準の経済性を実現。

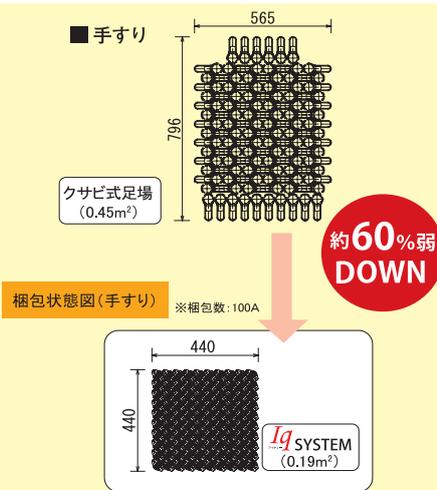
作業効率大幅アップ

■ 部材が分割され保管容積が大幅に減少

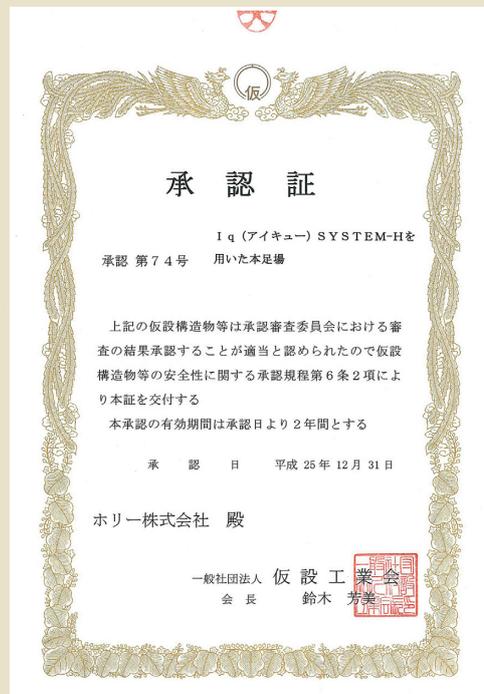
■ ガタツキなくコンパクト梱包



■ 積載運搬効率大幅アップ!



Iq SYSTEM
アイキュー



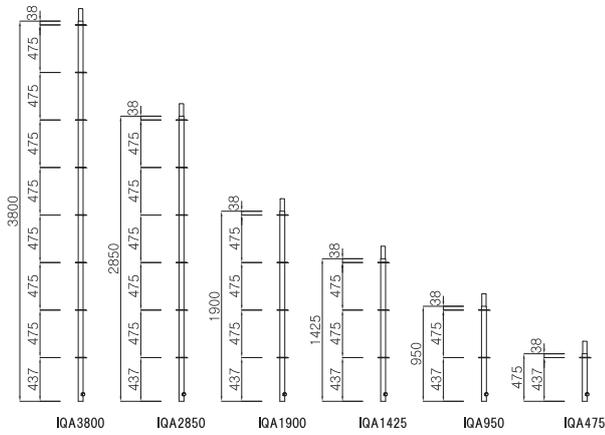
次世代足場の新標準
Iq SYSTEM (アイキューシステム)

一般社団法人仮設工業会承認品

NETIS
登録番号 HK-140003-VE

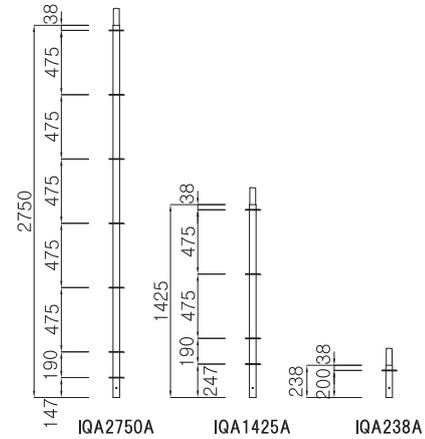
部材案内

Iq 支柱



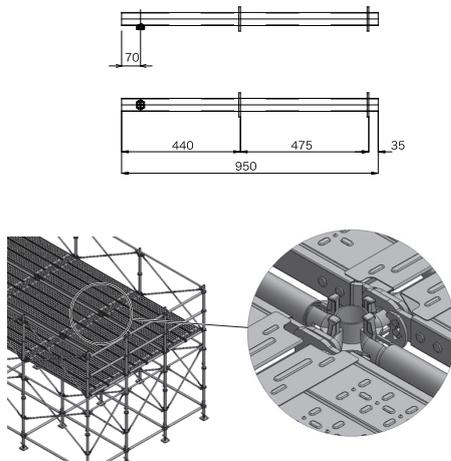
記号	機材名	重量(kg)
IQA3800	Iq 支柱 3800	11.7
IQA2850	Iq 支柱 2850	8.9
IQA1900	Iq 支柱 1900	6.2
IQA1425	Iq 支柱 1425	4.8
IQA950	Iq 支柱 950	3.4
IQA475	Iq 支柱 475	2.1

Iq 下部支柱



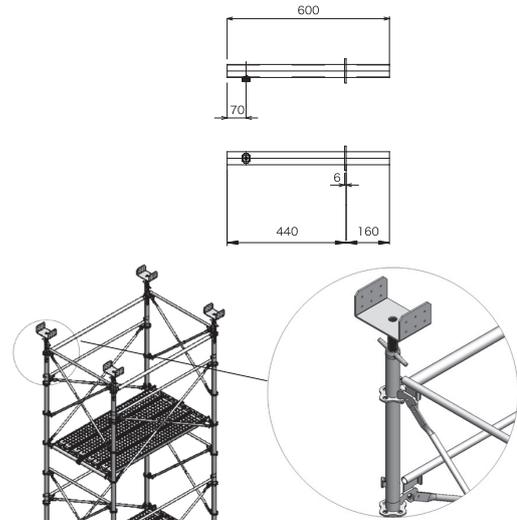
記号	機材名	重量(kg)
IQA2750A	Iq 下部支柱 2750A	8.8
IQA1425A	Iq 下部支柱 1425A	4.9
IQA238A	Iq 下部支柱 238A	1.4

Iq ヘッド支柱 950(ステージ用)



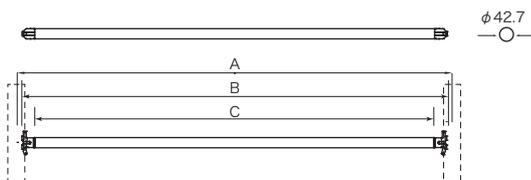
記号	機材名	重量(kg)
IQH950	Iq ヘッド支柱 950	3

Iq ヘッド支柱 600(支保工用)



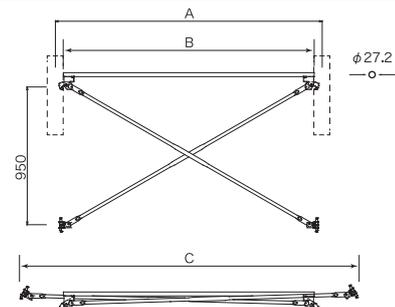
記号	機材名	重量(kg)
IQH600	Iq ヘッド支柱 600	1.8

Iq 手摺



記号	機材名	A(mm)	B(mm)	C(mm)	重量(kg)
IQC1829	Iq 手摺 1829	1829	1781	1677	4.4
IQC1524	Iq 手摺 1524	1524	1476	1372	3.7
IQC1219	Iq 手摺 1219	1219	1171	1067	3
IQC914	Iq 手摺 914	914	866	762	2.3
IQC610	Iq 手摺 610	610	562	458	1.6
IQC360	Iq 手摺 360	360	312	208	1
IQC305	Iq 手摺 305	305	257	153	0.9
IQC250	Iq 手摺 250	250	202	98	0.8

Iq 先行手摺

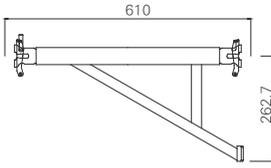


記号	機材名	A(mm)	B(mm)	C(mm)	重量(kg)
IQSCX1829	Iq 先行手摺 1829	1829	1779	2309.4	7.2
IQSCX1524	Iq 先行手摺 1524	1524	1414	2098.1	6.3
IQSCX1219	Iq 先行手摺 1219	1219	1109	1922.3	5.5
IQSCX914	Iq 先行手摺 914	914	804	1801.9	4.7
IQSCX610	Iq 先行手摺 610	610	500	1768.9	4

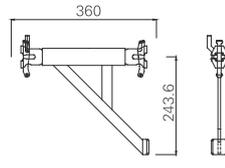
※1kg=9.8Nで換算しています。

Iq ブラケット

IQB610



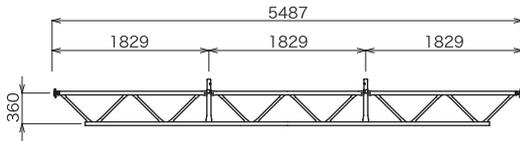
IQB360



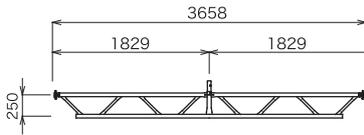
機材名	重量(kg)
Iq ブラケット 610	2.40
Iq ブラケット 360	1.60

Iq 梁枠

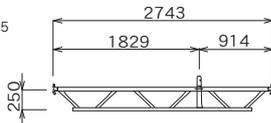
IQG3



IQG2

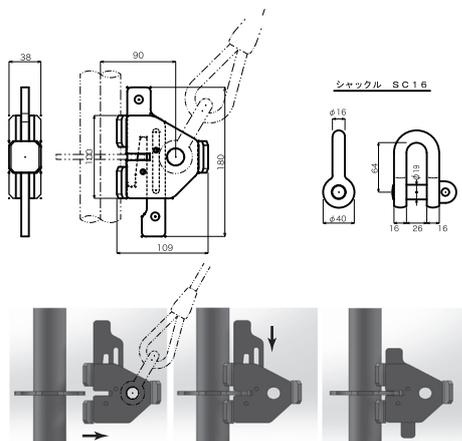


IQG1.5



記号	機材名	重量(kg)
IQG3	Iq 梁枠 3 スパン	35.5
IQG2	Iq 梁枠 2 スパン	21.2
IQG1.5	Iq 梁枠 1.5 スパン	16

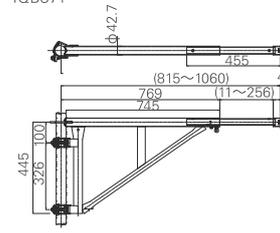
Iq 吊り金具



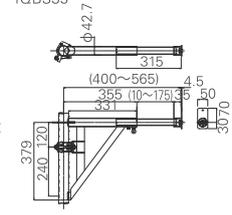
記号	機材名	重量(kg)
IQTG	Iq 吊り金具	1.2
IQTS	Iq 吊り金具シャックル	0.6

Iq 伸縮ブラケット

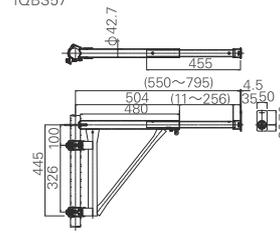
IQBS71



IQBS35

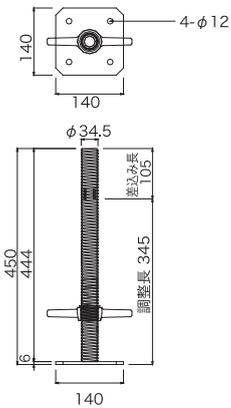


IQBS57



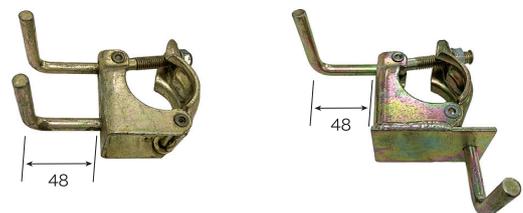
機材名	重量(kg)
Iq 伸縮ブラケット 71	7.20
Iq 伸縮ブラケット 57	6.20
Iq 伸縮ブラケット 35	3.60

Iq パイプジャッキベース



記号	機材名	重量(kg)
HPJ5-450	Iq パイプジャッキベース	2.7

Iq 養生クランプ

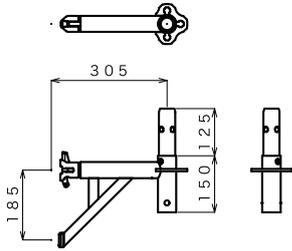


記号	機材名	重量(kg)
IQKKYIIM	Iq 養生クランプ	0.46
IQKKKYCIIM	Iq 養生クランプコーナー	0.62

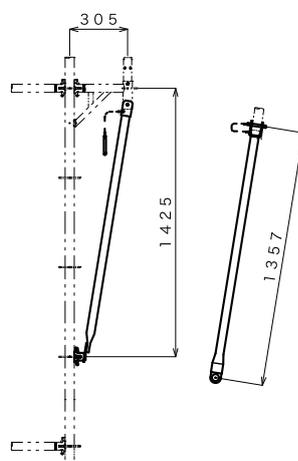
部材案内

Iq 拡狭ブラケット

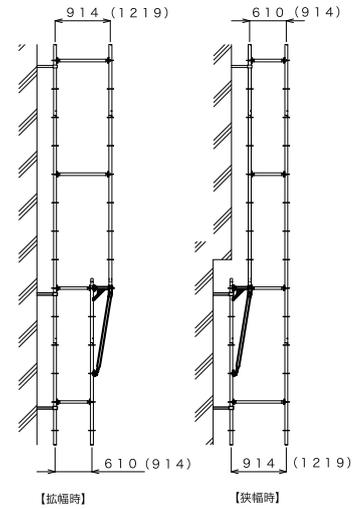
■ 拡幅狭幅ブラケット



■ 拡幅狭幅アタッチメント



使用状態図



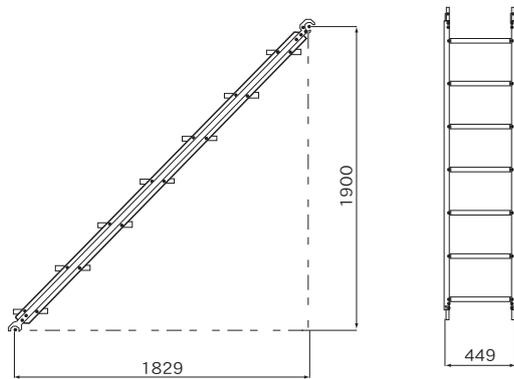
[拡幅時]
拡幅部を含む上層部
8.0kN/1支柱

[狭幅時]
狭幅部を含む上層部
7.5kN/1支柱

- ◇ 拡幅及び狭幅は全層間で1回までとします。
- ◇ 拡幅及び狭幅した層の上部及び下部の前踏み側の全スパンに壁つなぎを設置して下さい。
- ◇ 610→914、914→1219への拡幅、1219→914、914→610への狭幅が可能です。

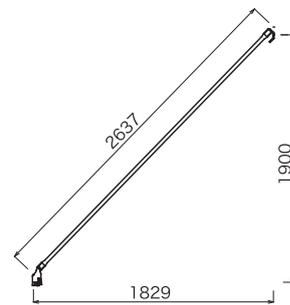
記号	機材名	重量(kg)
IQBHK305	Iq 拡幅狭幅ブラケット 305	2.3
IQBHKA	Iq 拡幅狭幅アタッチメント	3.8

Iq アルミ階段



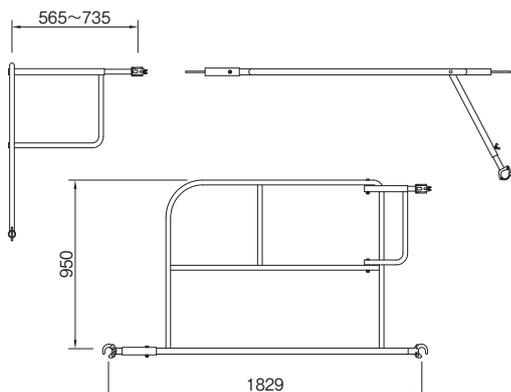
記号	機材名	重量(kg)
IQKD19	Iq アルミ階段19	13.5

Iq 階段手摺



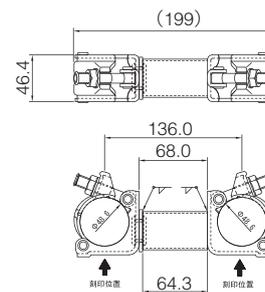
記号	機材名	重量(kg)
IQKDT19	Iq 階段手摺19	3.5

セフティアッシャー



記号	機材名	重量(kg)
	セフティアッシャー(クランプ付)	12.5

大筋交クランプ



記号	機材名	重量(kg)
IQRC	Iq 大筋交クランプ	1.00

※ 1kg=9.8Nで換算しています。

Iq システム 使用基準

1.本足場の許容支持力

1) 支柱の性能

	本足場（建地補強無し）	フレーム補強材を用いた本足場
許容荷重（kN/本）	9.6	16.0

2) 梁枠の性能

型式	使用長（mm）	スパン数	許容支持力	
			（kN/1枚）	（kN/1点）
IQG-1.5	2743	1.5	8.0	8.0
IQG-2	3658	2		
IQG-3	5487	3	12.0	6.0

3) 吊治具の性能

許容荷重（kN/個）	7.35
------------	------

4) ブラケットの性能

型式	許容支持力（kN）	型式	許容支持力（kN）
IQB-610H	3.375 (中央集中荷重)	IQBS-71	2.45 (先端集中荷重)
IQB-360H		IQBS-57	
IQBH-610H		IQBS-35	
IQBH-350H			

5) 積載荷重

足場の最大積載荷重は、次表に示された値以下とする。

	1層1スパンの積載荷重	1スパンの積載荷重の合計（同時2層）
連続スパン載荷の場合	250kg	500kg
1スパン置き載荷の場合	400kg	800kg

- ・最大積載荷重は、床付き布わくの許容積載荷重を超えないこと。
- ・スパン間の最大積載荷重は、同時2層までとすること。
- ・梁枠で構成された開口部上方の足場の全積載荷重は800kg以下とすること。
- ・梁枠上の積載は均等に配置すること。

2. 型わく支保工の許容荷重（四角塔式型わく支保工・ベタ支柱式型わく支保工）

1) 支柱の許容支持力

組立条件	桁行方向布板無し	桁行方向布板有り
許容支持力 kN/1支柱	22.56	28.44

2) 先行手すりの許容水平抵抗力（kN/本）

本足場	型わく支保工
3.3	3.1

Iq システム組立手順図（基本仕様）

① 根がらみを取付ながら支柱を設置する。
(支柱が倒れないように注意)
ジャッキベースを調整しレベルを確認する。

② 足場の外側に先行手すりを設置する。
躯体側に根がらみとは別で水平材を1段取付ける。

③ 下段から上段の外側の先行手すりを設置する。先行手すりの上部フックの両側を掛けてから下部の両端をそれぞれ固定する。2段目の鋼製布板設置段に梁間方向の水平材を設置する。

④ 2段目の鋼製布板を設置する。

⑤ 階段等を設置し上段に上がり躯体側に2段手すり(水平材)を設置する。2段手すりを設置した後2層目の支柱を設置する。(支柱のロックピンを確実にロックする。)(全ての作業は③で設置した先行手すりに安全帯を掛けて行う。)

⑥ 2段目から上層階の外側に先行手すりを設置する。3段目の鋼製布板設置段に梁間方向の水平材を設置する。(全ての作業は③で設置した先行手すりに安全帯を掛けて行う。)

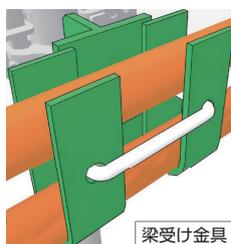
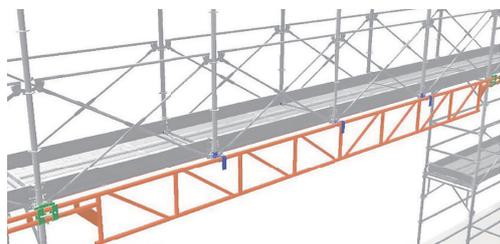
⑦ 3段目の鋼製布板を設置する。階段等を設置して上段に上がり躯体側に2段手すり(水平材)を設置する。

先行手すりを荷揚げする場合は不要に開かないように水平材と斜材が重なった部分を持つこと。

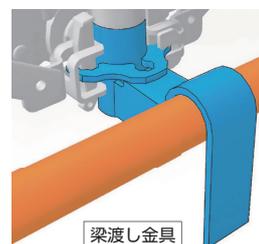
2段手すり(水平材):IQC-1829
手すり:IQC-1829
躯体側
根がらみ(水平材):IQC-1829
パイプジャッキベース:AJP 敷板:t=35mm
先行手すり:IQSCX-1829
作業床:鋼製布板
Iq階段:IQKD19
Iq階段:IQKD19
2段手すり(水平材):IQC-1829
作業床:鋼製布板
手すり(水平材):IQC-1829
根がらみ(水平材):IQC-1829
パイプジャッキベース:AJP 敷板:t=35mm

部材案内

4スパン梁枠



梁受け金具

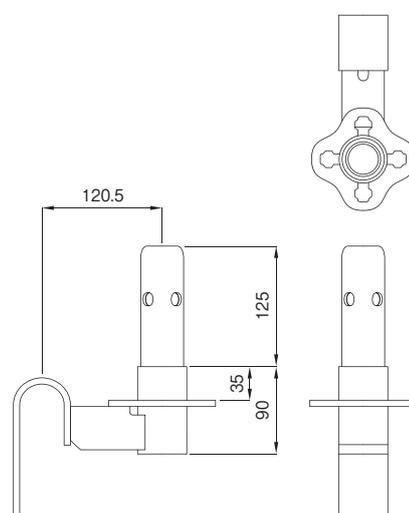
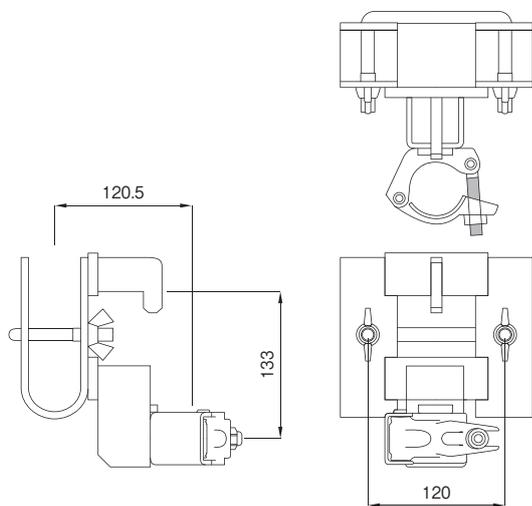


梁渡し金具

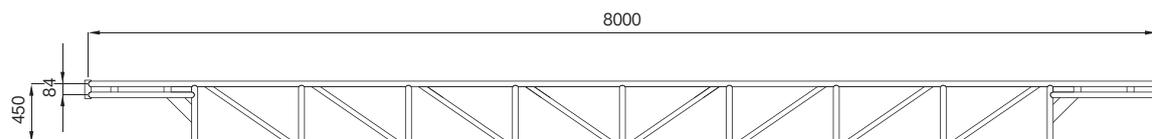
- 特長**
1. 4スパン梁枠を梁受け金具に仮預けすることができるため、組立・解体の作業性が向上します。
 2. 梁枠上の支柱位置を自由に変更することが可能です。
 3. 手すり（水平つなぎ材）を変更することで、足場の各幅に対応可能です。

[梁受け金具 IQ-WHK] 3.2kg

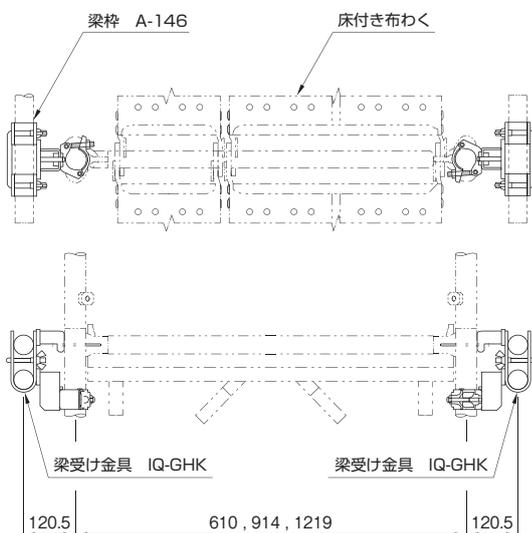
[梁渡し金具 IQ-GWK] 1.8kg



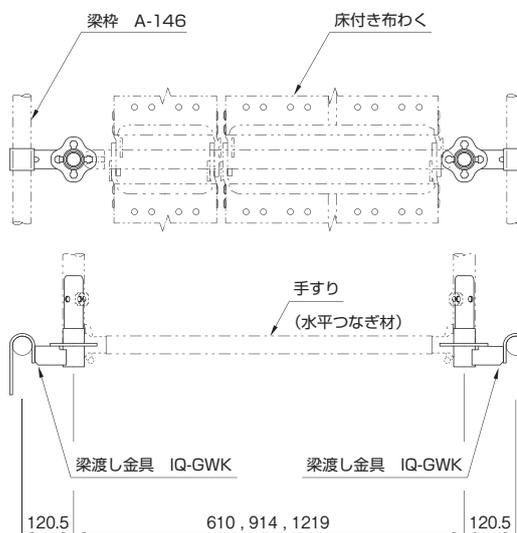
[枠組足場用 梁枠（4スパン用）A-146] 60.0kg



[梁受け金具 取付状態]



[梁渡し金具 取付状態]

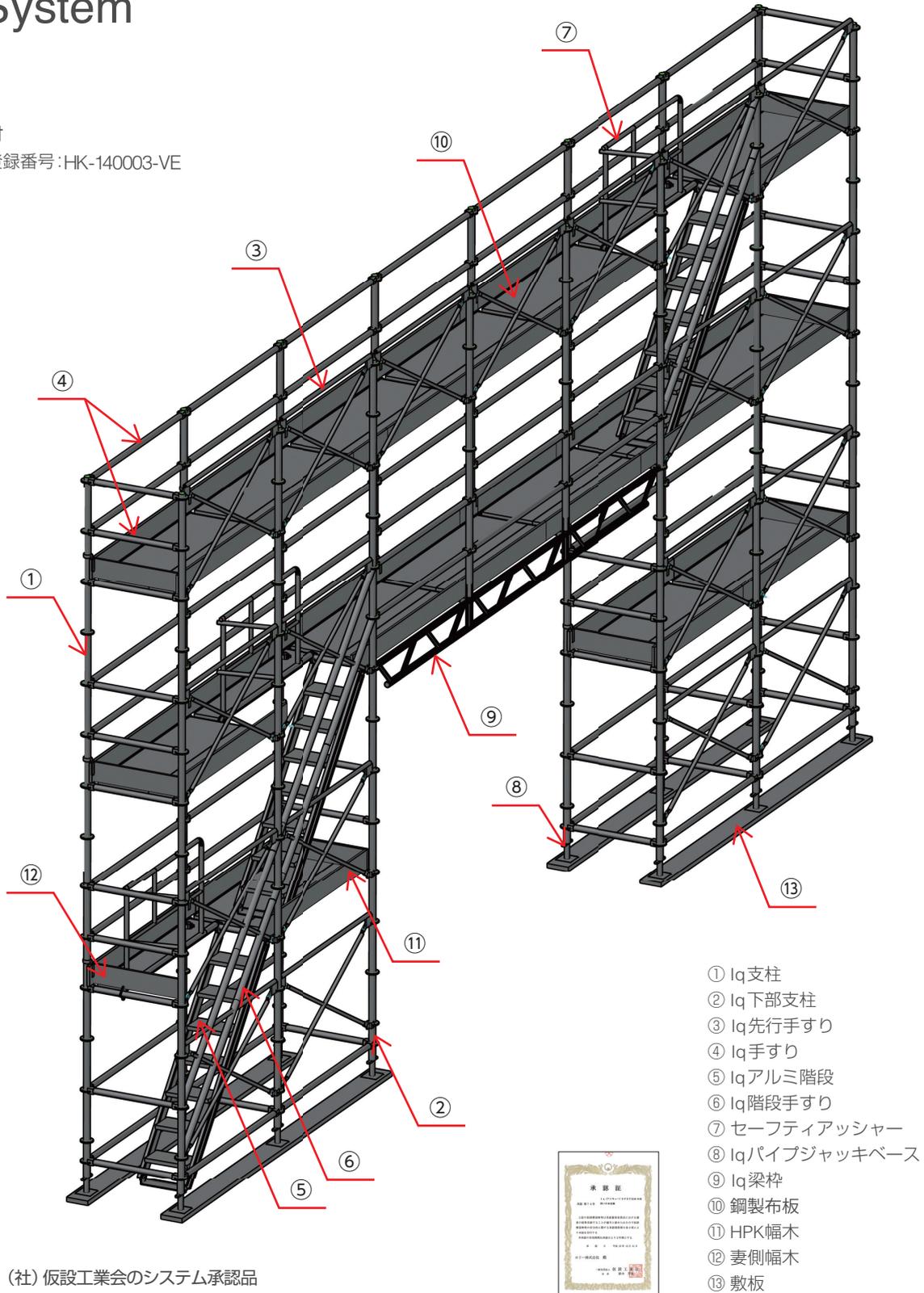


梁枠関係の部材配置をわかりやすくするために安全部材を省いた図となっております。

Iq System

標準部材

NETIS 登録番号:HK-140003-VE



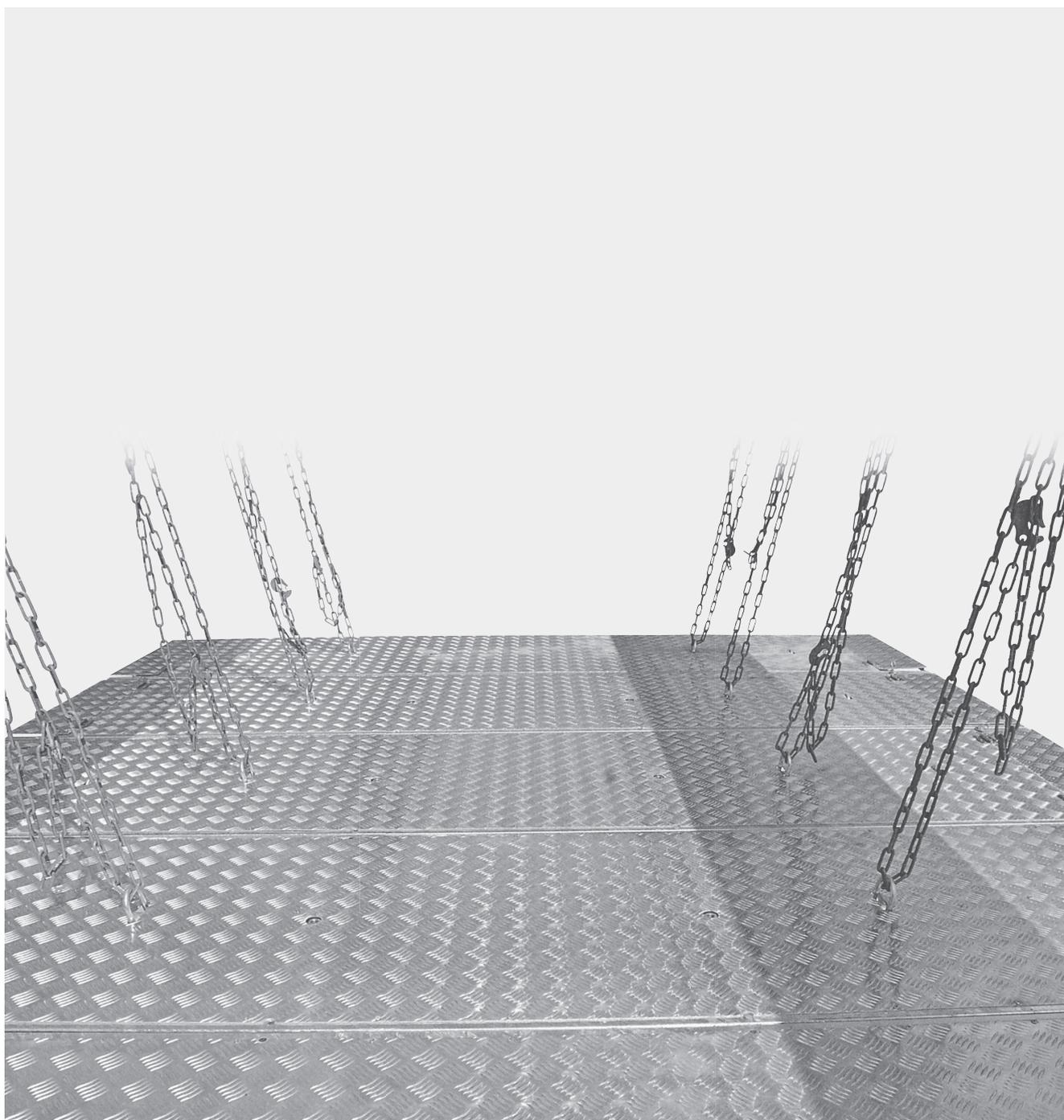
(社) 仮設工業会のシステム承認品

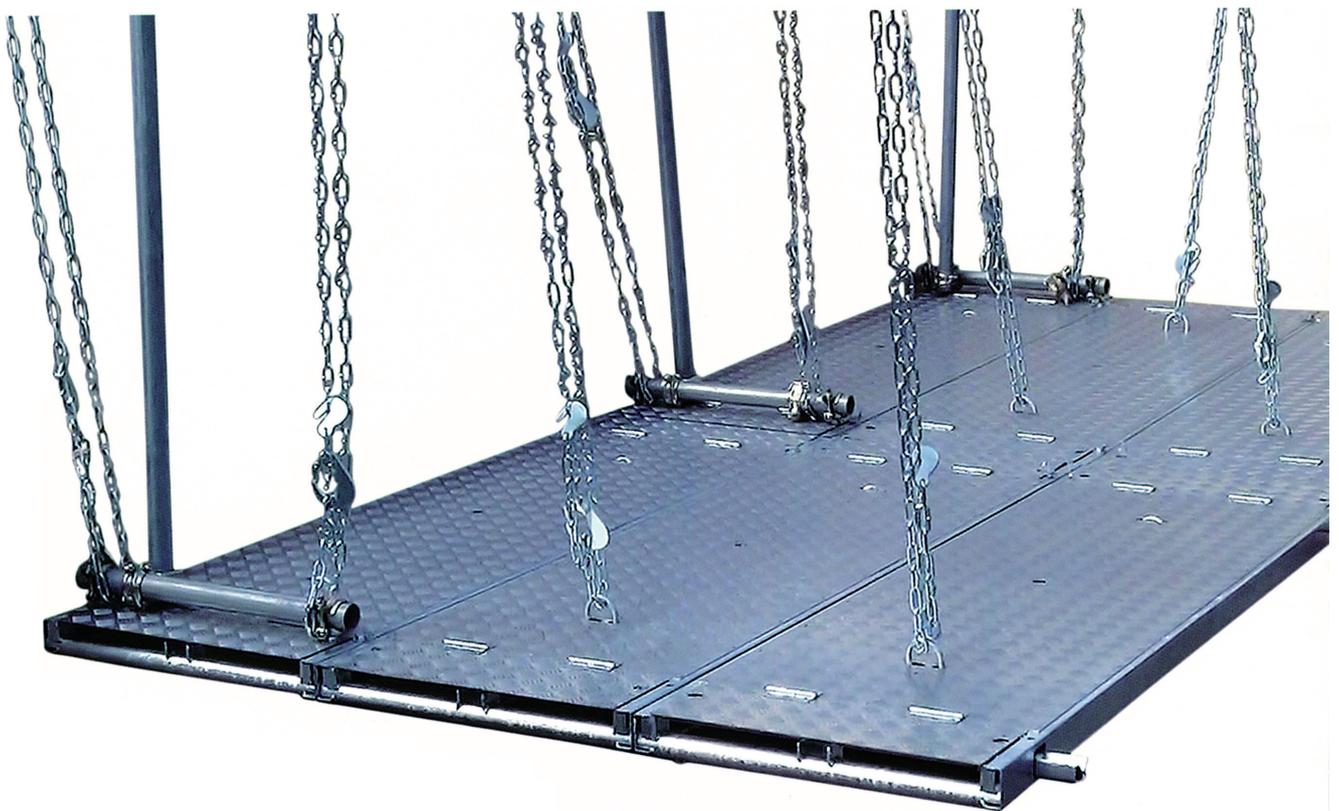
- ・Iq System を用いた本足場及び型わく支保工
- ・厚生労働省「手すり先行工法に関するガイドライン」による手すり先行工法:手すり先行専用足場方式
- ・(社) 仮設工業会「くさび緊結式足場の組立て及び使用に関する技術基準」に対応。

SPIDER パネル

パネル式吊り棚足場

NETIS 登録番号 HK-160001-VE





安全性と作業性を向上させた「進化形パネル式吊り棚足場」

部材案内

開閉床を採用することで、
フラットな作業床を実現。

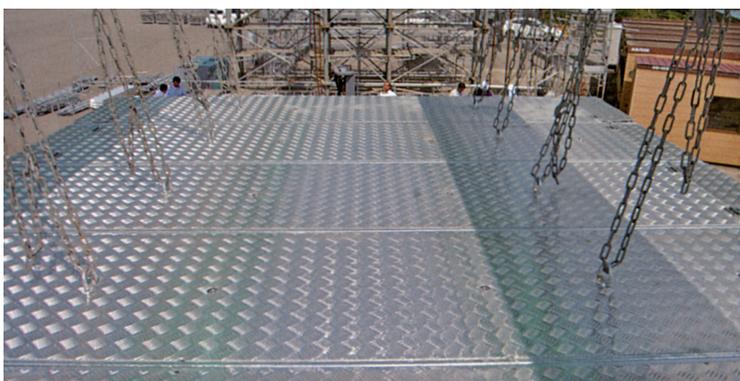
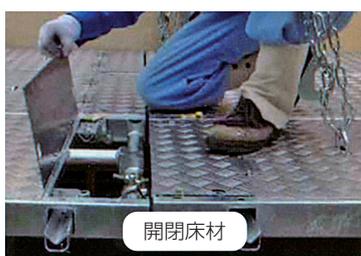
仮設パネル上で全ての作業が行える
安全性と作業性を向上させた「進化系パネル式吊り棚足場」

製品特長



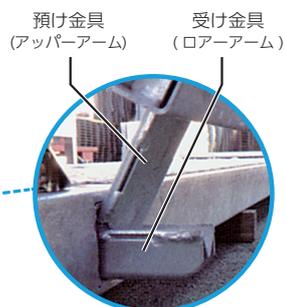
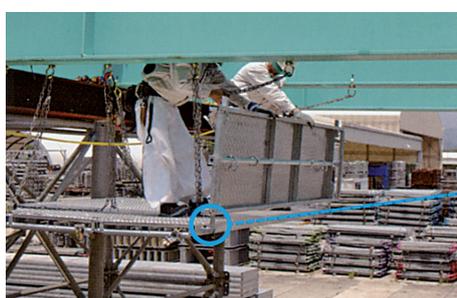
優れた安全性

パネル端部に開閉床材が内蔵されているため隙間がなく、
段差のない安全な作業床を実現できます。



優れた組立性

受け金具がパネル設置のガイド材となっているため、位置決め及び差し込みが容易です。
 連結ボルトによりパネル同士を確実に固定。



優れた梱包性

独自のズレ止め機能を付加しているため、
 保管および輸送時の荷崩れを防止します。



開閉床材受 A



開閉床材受 B

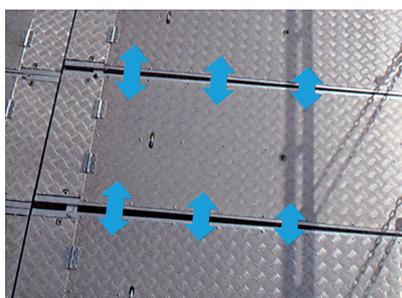
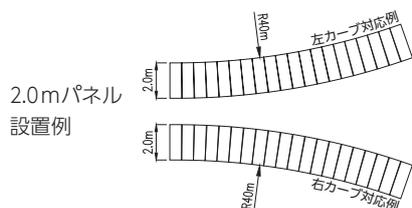


優れた汎用性

パネルの預け金具の出代調整により、高架橋の左右カーブに対応可能です。
 また、製品本体をアサガオとして設置できます。

【設置可能な最少半径】

3.85m/パネル	3.0m/パネル	2.0m/パネル
R = 75m	R = 60m	R = 40m



右カーブ対応例



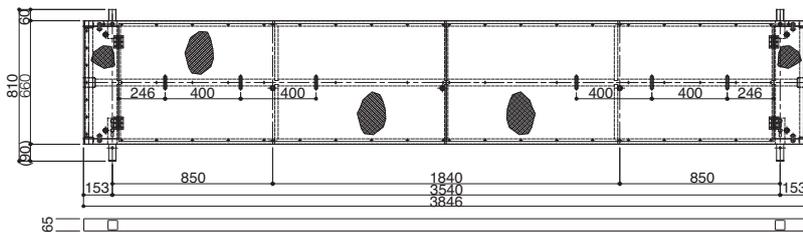
アサガオの設置例

部材案内

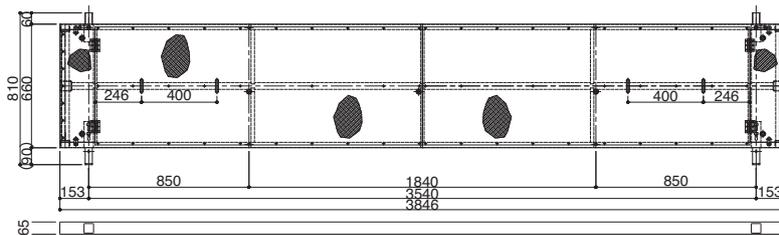
標準部材

一般社団法人仮設工業会承認品
NETIS 登録番号 HK-160001-VE

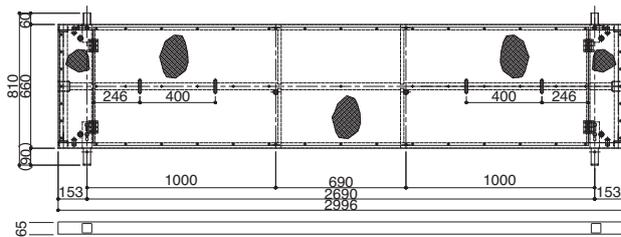
スパイダーパネル



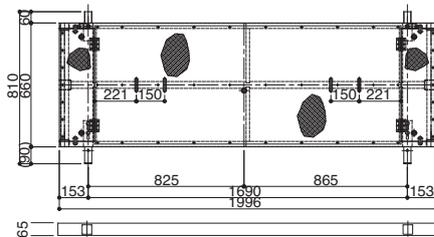
スパイダーパネル 3.85m(6点吊り)



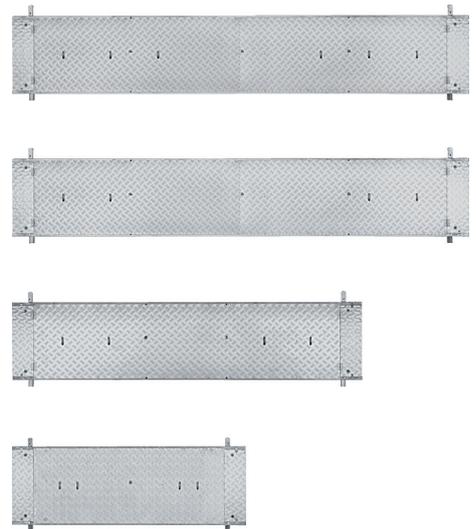
スパイダーパネル 3.85m(4点吊り)



スパイダーパネル 3.0m

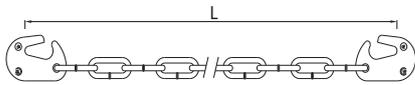


スパイダーパネル 2.0m



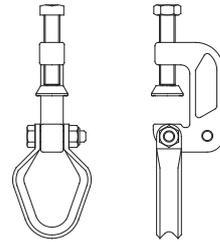
製品名	重量(kg)	寸法(mm)
スパイダーパネル 3.85m(6点吊り)	41.8	3,846
スパイダーパネル 3.85m(4点吊り)	41.8	3,846
スパイダーパネル 3.0m	34.2	2,996
スパイダーパネル 2.0m	26.0	1,996

■ カラマンチェーン



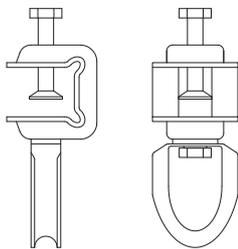
機材名	重量(kg)
カラマンチェーン 2.0m	1.7
カラマンチェーン 3.0m	2.1
カラマンチェーン 4.0m	2.6
カラマンチェーン 5.0m	2.8

■ 座キャッチ吊チェーン金具 CTR53Z



製品名	重量(kg)
座キャッチ吊チェーン金具	0.80

■ 吊チェーン金物 M5C



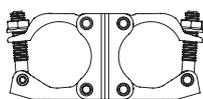
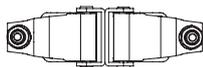
製品名	重量(kg)
吊チェーン金物	0.80

■ SP パネル用単クランプボルト付



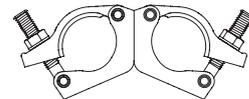
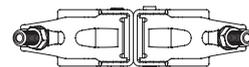
製品名	重量(kg)
SP パネル用単クランプボルト付	0.40

■ SP パネル用平行カブラー



製品名	重量(kg)
SP パネル用平行カブラー	0.75

■ SP パネル用平行クランプ

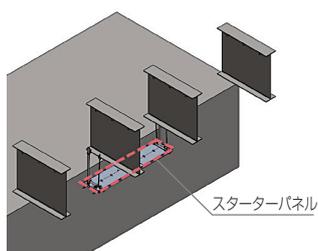


製品名	重量(kg)
SP パネル用平行クランプ	0.75

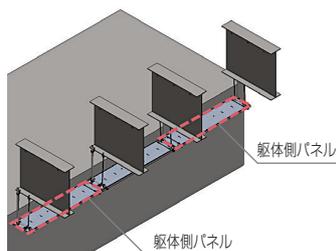
部材案内

施工手順

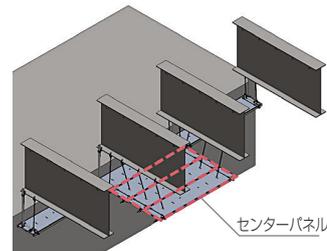
■ 施工の流れ



A. スターターパネルの設置



B. 躯体側パネルの設置



C. センターパネルの設置

A. スターターパネルの設置



開閉床材を開きパネルの両端部に平行クランプを取り付ける。



開閉床材を閉じ、両端部のパネル内蔵高ナットに SP パネル用単クランプボルト付を取付け、単管とクランプを設置する。



吊りチェーン用クランプを片側に 2 個ずつ、合計 4 個取り付ける。



吊りチェーン用クランプにチェーンを取り付け、パネルを設置高さまで下ろしたのち、振れ止め用の単管を取り付ける。

B. 躯体側パネルの設置



単クランプを取り付け単管を設置し、チェーンのズレ防止用クランプを単管に取り付ける。



吊りチェーン用クランプを設置しチェーンを取り付け、仮置き側パネルの端部を仮止める。



パネル位置を合わせ、平行クランプを本締めし、パネルの開閉床材を閉じる。
同様の手順で躯体側となるパネルを設置する。

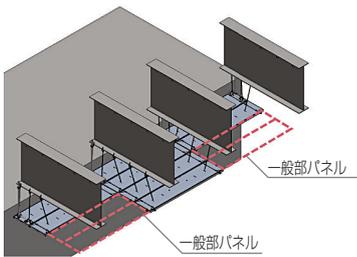
※1kg=9.8Nで換算しています。

浮き上がり防止措置について

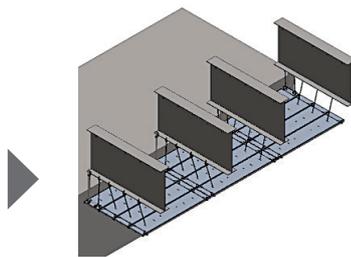
注意



浮き上がり防止措置は必ずアサガオの設置前に行ってください。アサガオの重量で床面パネルが回転する恐れがあります。



D. 一般部パネルの設置



4列分の設置

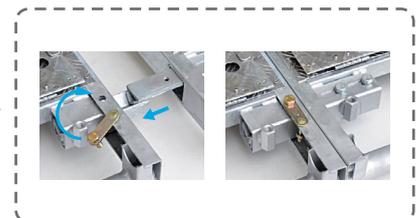
C. センターパネルの設置



両端部に平行クランプを取り付ける。



設置するパネルの預け金具を既設パネルの受金具の上に仮置きする。



パネルを手前に引き、連結ボルトで固定。



吊りチェーン用クランプを設置し、チェーンを取り付ける。



パネルにチェーンを取り付ける。



チェーンを設置するパネルが水平になるまでゆっくり倒す。

D. 一般部パネルの設置

躯体側パネルと同様に設置する。

部材案内

クラレスドア W900 (暗証番号錠付き仮設防犯扉)

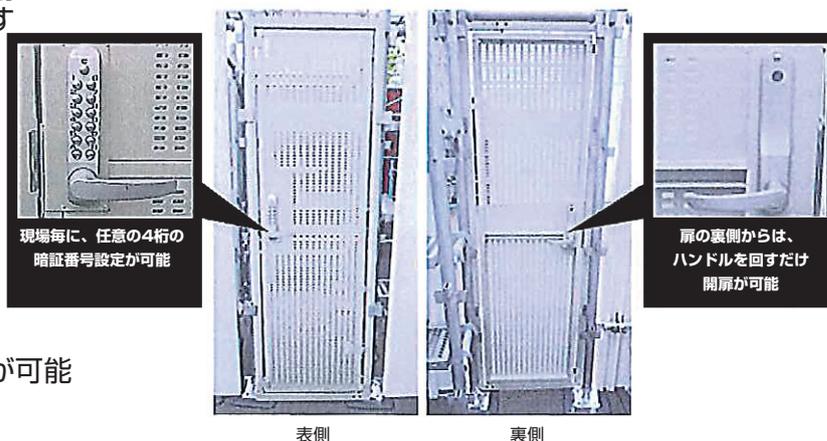
避難経路の確保や 侵入防止対策に！ オートロック機能付き 仮設扉



建設現場の入退場セキュリティを高める暗証番号錠付仮設扉を提供しています。オートロック機能付なので閉扉後の施錠も不要。作業後の施錠確認も容易になります。また、万が一の際には内側から開扉して非常口にも利用できるのも、現場のセキュリティを高めるとともに、御施主様の安全確保とニーズにも応えます。

クラレスドアの特徴

- ◆ キーレックス (暗証番号錠) を採用
電源なしでオートロックが可能です
- ◆ 外開きは内開きに変更も可能です
- ◆ 任意の番号4桁を
自由に設定することが可能です
- ◆ くさび式足場でも枠組み足場でも
取り付けが可能です
- ◆ 取り付けがクランプ式なので
仮設足場や仮設電柱にも取り付けが可能です



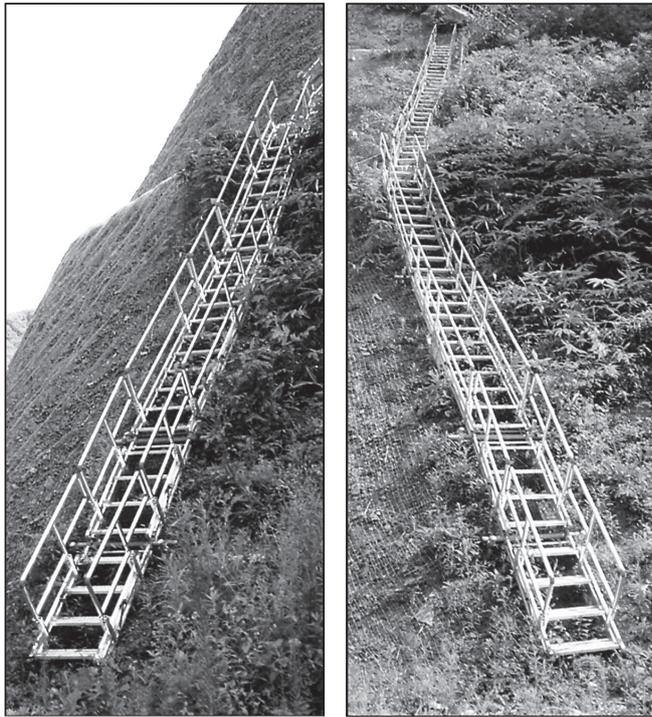
製品仕様

サイズW900	H1800mm×W885mm 重量：25.4kg
取 り 付 け	養生クランプ (別途) をご使用ください。

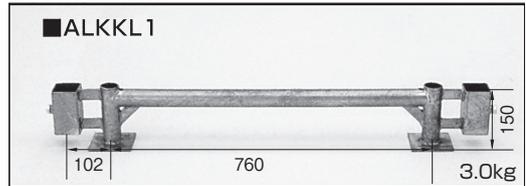
※1kg=9.8Nで換算しています。

クリフステアー

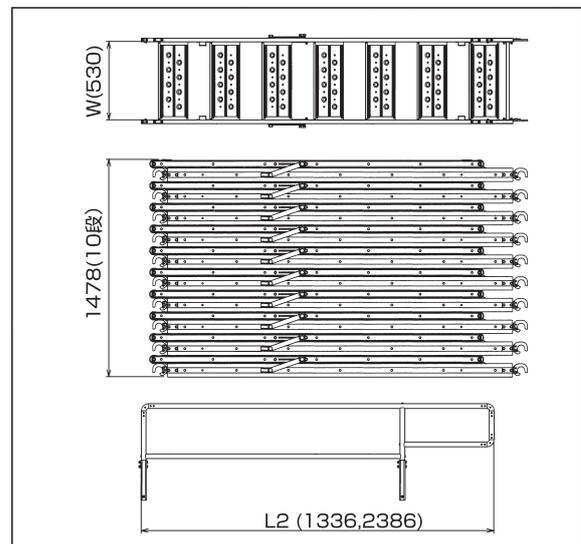
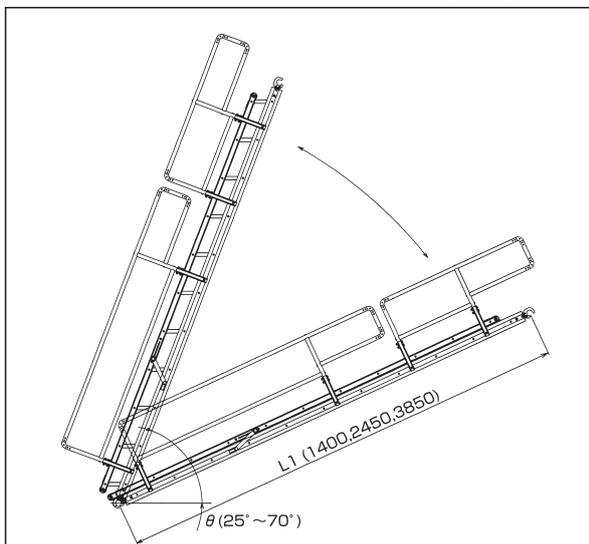
法面での安全な昇降を確保!!
設置・連結も簡単、現場の施工時間を大幅に短縮



- アルミ合金製による軽量設計により、法面での設置や解体作業の負担が軽減。
- 踏板幅はゆとりの530mm。25~70°までの法面なら常に踏板は水平で安全な昇降ができます。
- 使用角度はステップを1枚動かすだけで、12段階で傾斜が調節可能。
- さらに簡単に設置や連結ができる専用法面サポート（オプション）。



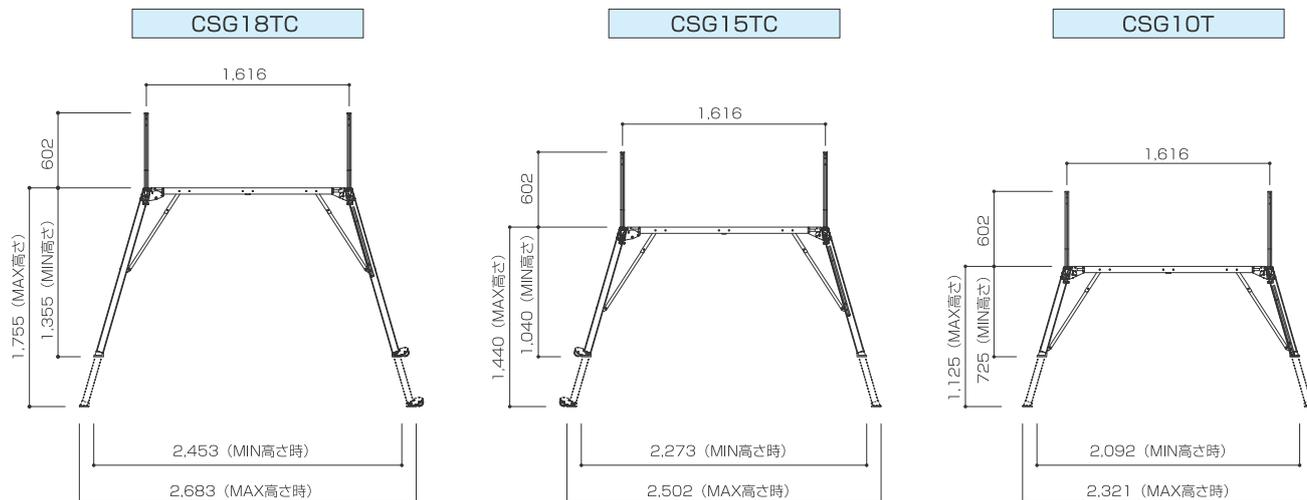
名称	品番	長さ(L1/L2) (mm)	使用角度(θ)	設置高さ (mm)	有効踏板寸法 (W)(mm)	許容荷重 (kN)	質量 (kg)	備考	
クリフステアー 11S	ALKK38	3850	25~70°	1627~3599	530	2.45	31.4	両側に手摺棒L+S(計4枚)	
クリフステアー 7S	ALKK24	2450		1035~2290				20.2	両側に手摺棒L(計2枚)
クリフステアー 4S	ALKK14	1400		592~1309				13.5	両側に手摺棒S(計2枚)
手摺棒 L	ALKKR7	2386	-	-	-	-	4.9	-	
手摺棒 S	ALKKR4	1336	-	-	-	-	4.0	-	



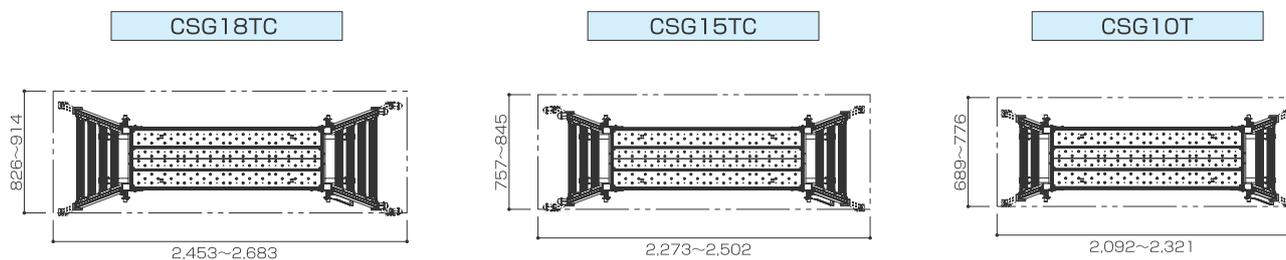
部材案内

マキシムベース (アルミ合金製可搬式作業台) CSGシリーズ

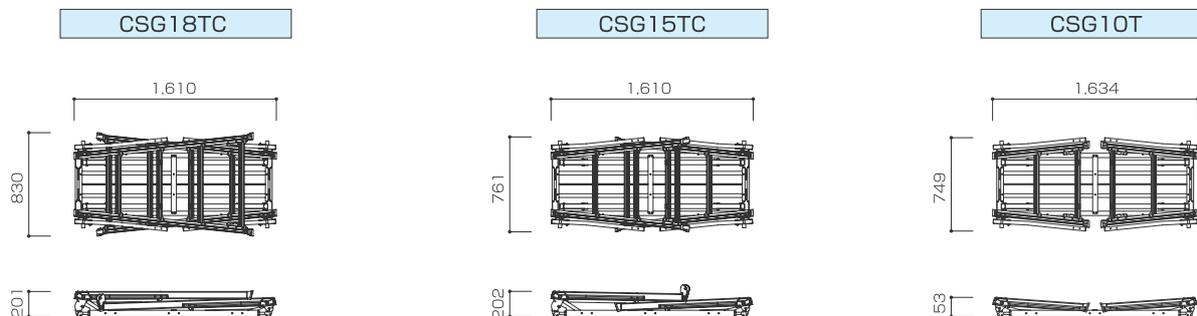
■ 高さ比較



■ 設置寸法



■ 収納寸法



■ 仕様

品番	天板有効寸法 (mm)		作業床高さ (mm)	ピッチ (mm)	設置寸法 (mm)		収納寸法 (mm)			プレス (本)	手掛り棒 (本)	質量 (kg)	許容荷重 (kN)
	W	D			W	D	W	D	H				
CSG18TC	1,540	500	1,355 ~ 1,755	50	2,453 ~ 2,683	826 ~ 914	1,610	830	201	4	4	26.4	1.47
CSG15TC	1,540	500	1,040 ~ 1,440	50	2,273 ~ 2,502	757 ~ 845	1,610	761	202	4	4	24.6	
CSG10T	1,540	500	725 ~ 1,125	50	2,092 ~ 2,321	689 ~ 776	1,634	749	153	4	4	21.8	

※ TC …… 手掛り棒4本+キャスター

※ T …… 手掛り棒4本

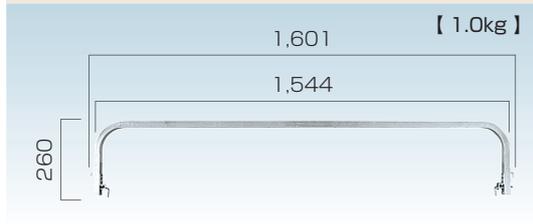
マキシムベース（アルミ合金製可搬式作業台）
CSGシリーズ

安全性と耐久性を徹底追求。
長い歴史と経験から生まれた可搬式作業台。

■関連部材

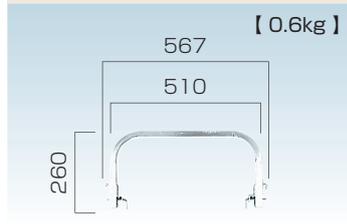
① 感知装置（本体桁面用・固定型）

品番	樹脂キャップ色
CSGB16	黒



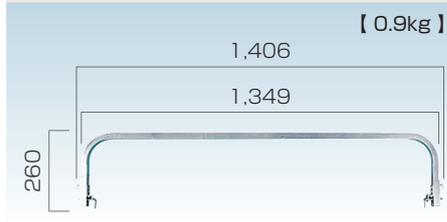
② 感知装置（本体妻面用）

品番	樹脂キャップ色
CSGBT5	黒



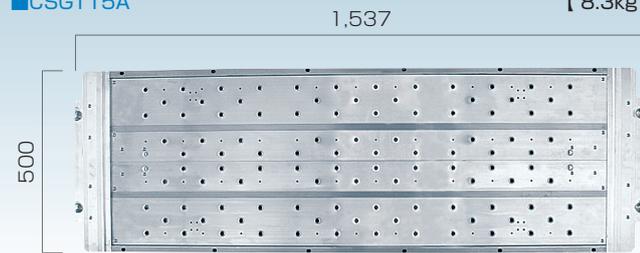
③ 感知装置（延長天板用・固定型）

品番	樹脂キャップ色
CSGB14	白



④ 延長天板

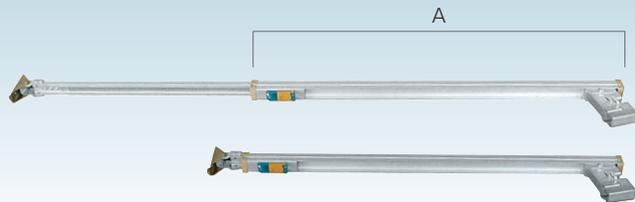
■CSGT15A 【8.3kg】



⑤ アウトリガー

品番	A (mm)	適合
CSGG18	1,044	CSG15,18型用

【CSGG18：2.9kg, CSGG10：2.5kg】



※ 写真はCSGG18です

部材案内

建枠用持ち送り式先行手摺

SKY JACK スカイジャック

特長

1. 安全性

- ・手摺に命綱をかけても万一の落下事故から、尊い命を守ります。(110kgの落下試験に合格)
- ・常に片側の支柱が建枠に固定されているので移動中の落下の心配がありません。
- ・(社)仮設工業会の単品承認試験に合格しております。

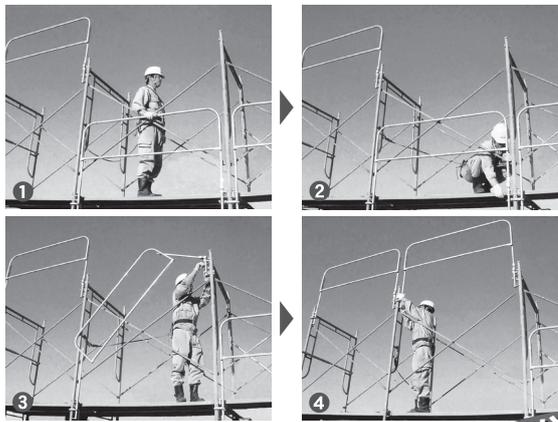
2. 機能性

- ・インチメーター兼用でブレースピンには干渉しない為、あらゆる建枠に対応できます。
- ・軽量のため持ち送り作業が簡単で、また支柱への固定がロックピンを回転させるだけで行えます。

3. 経済性

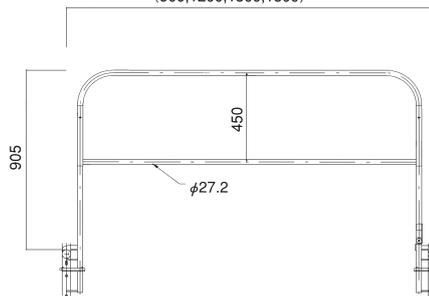
- ・持ち送り式の為、建枠一段分の数量で済み、最上段では手摺として使用できます。
- ・部材自体が軽量でコンパクトに折りたたむ為、搬入・搬出時のコストが削減されます。

商品名	寸法 (mm)	重量 (kg)
スカイジャック1800 ATJ18	1,829 / 1,800	9.0
スカイジャック1500 ATJ15	1,524 / 1,500	8.0
スカイジャック1200 ATJ12	1,219 / 1,200	7.0
スカイジャック 900 ATJ09	914 / 900	6.0



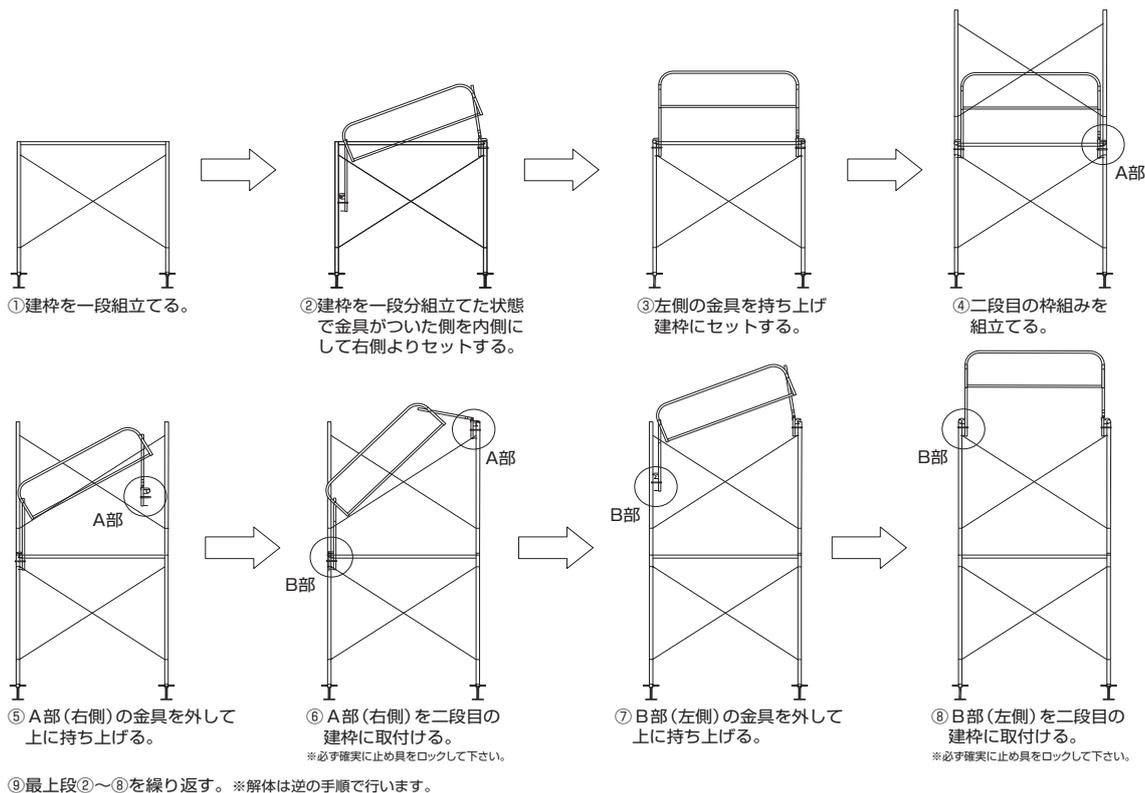
部材図

914,1219,1524,1829
(900,1200,1500,1800)



1段分
先送り方式

組立手順



優れた機能性により、安全と経済性が向上!

※1kg=9.8Nで換算しています。

ライフガード 据置き型先行手すり枠

Safety

安全を証明した単品承認品

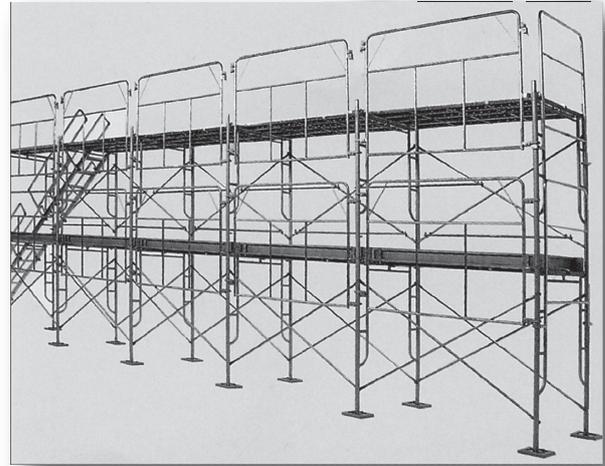


第1種 認定合格証



単品承認証

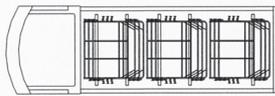
安全帯の取付けが可能なライフガードは、万一の墜落時でも、人体への衝撃を緩和するよう設計されています。



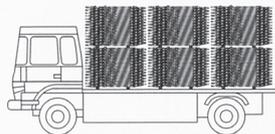
仕様

	品番	適用スパン	A(mm)	質量(kg)	表面処理
桁	BRA18AG	1,829	1,595	13.1	溶融亜鉛鍍金
	BRA15AG	1,524	1,290	12.2	
	BRA12AG	1,219	985	11.3	
面	BRA9AG	914	680	10.4	
	BRA6AG	610	376	9.6	

積み重ねも楽々、トラック積載量

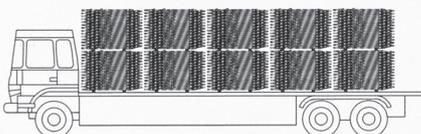
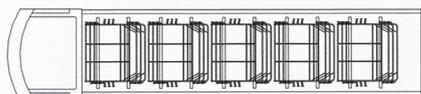


BRA18AG
梱包枚数40枚



4トン車

- トラック積載量
- 4トン車：240枚
- 10トン車：400枚

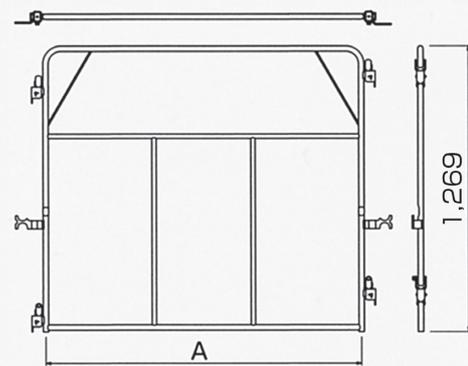


10トン車

注) 上記は一例を示したものであり、実際の車輛の規格を確認して積載して下さい。

外形寸法図

桁面



BRA18AG

部材案内

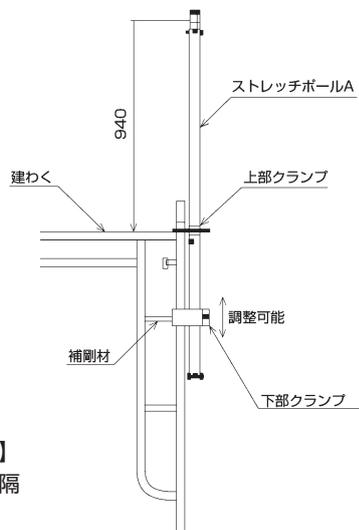
ストレッチポールA ((一社) 仮設工業会認定品 枠組足場先行親綱緊張システム)

枠組足場の組立及び解体作業時に使用される、水平親綱支柱システムです。

特 長

1. 上段の親綱を先行して緊張することができます。
2. アルミ製で親綱支柱の盛り替え作業が容易に行えます。

◆形状・寸法

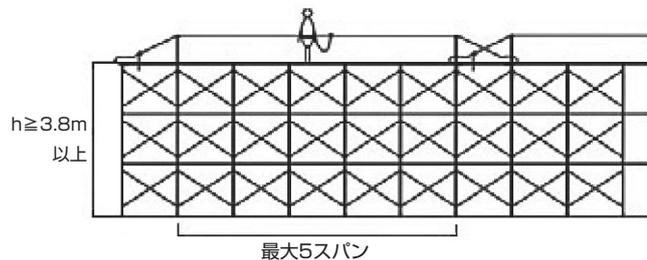


【下部クランプ調整範囲】
建枠上端より補剛材間隔
600mmまで

◆設置方法

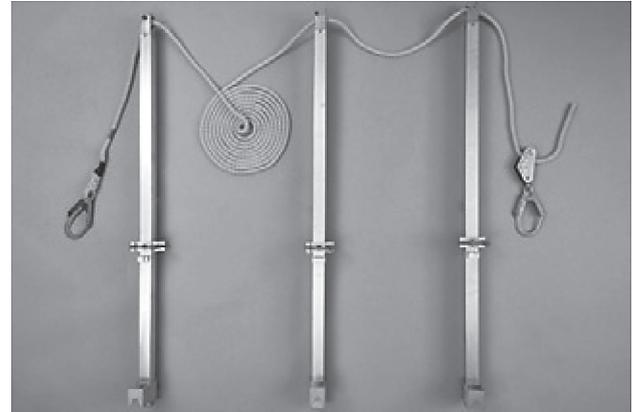
(一社) 仮設工業会の定める使用基準より、垂直距離が最低6.75m以上を確保できるわく組組立てより使用してください。

※ 3層目床上における4層目枠組立ての場合
3層床高さ h=5.3m以上の場合



⚠ 注意事項

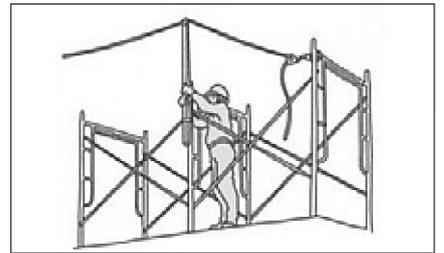
1. (一社) 仮設工業会が規定する水平親綱支柱システムの使用基準を遵守してください。
2. 支柱用親綱・親綱緊張器は (一社) 仮設工業会認定品を使用してください。
3. わく組足場の脚柱、補剛材に確実にセットしてください。
4. 落下衝撃が加わった支柱・支柱用親綱および緊張器は、再使用しないでください。
5. 控綱を必ず1スパン確保して取ってください。
6. ご使用に際しては、取扱説明書をお読みください。



【質量 3.5kg】 ※ロープ、緊張器は再リース品です。

◆取付手順

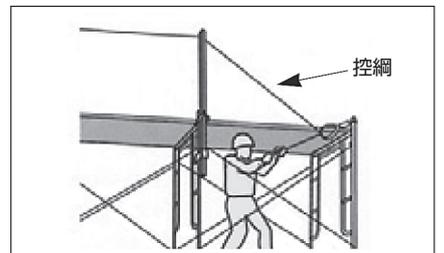
①親綱の取付 (盛り替え)



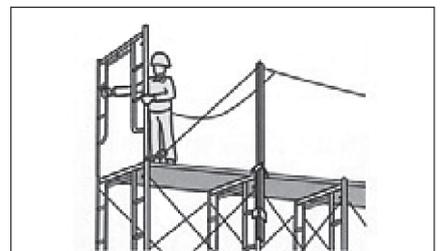
②支柱の取付 (盛り替え)



③親綱の緊張

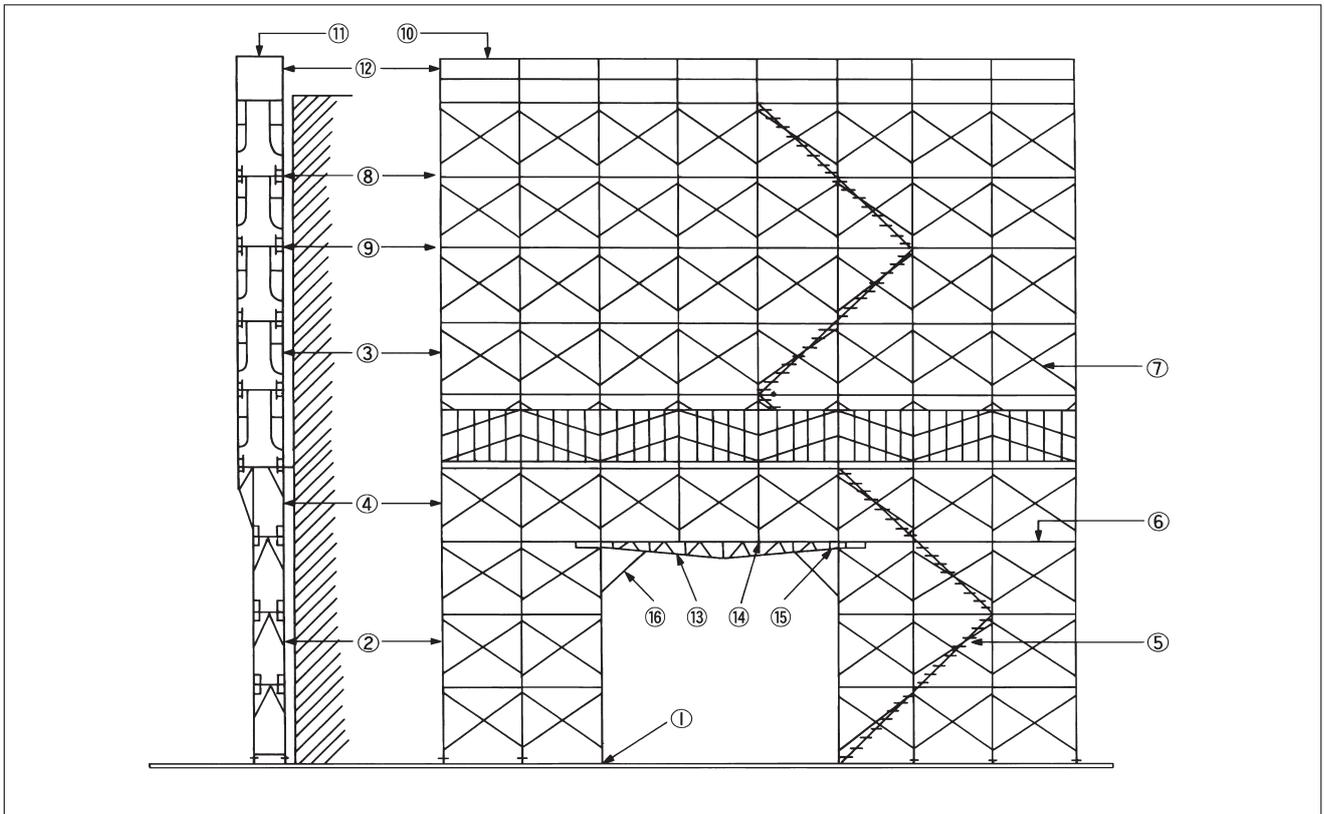


④組立作業の開始



※1kg=9.8Nで換算しています。

組立正面・側面図



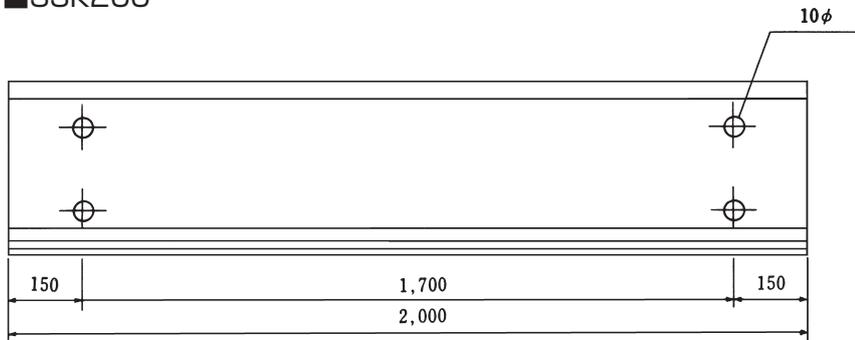
部材構成表

部 材 名		上記 図番	枠 幅 610mm 枠 高 1700mm 枠間隔 1829mm	枠 幅 914mm 枠 高 1700mm 枠間隔 1829mm	枠 幅 1219mm 枠 高 1700mm 枠間隔 1829mm
主 要 部 材	ジャッキベース (ミゾ切り)	①	A752		
	鳥居型建枠	②	600SJ		
	〃	③	A3055A(900SJ)		A4055B(1200SJ)
	ブラケット枠	④	A6117	(A9117)	
	カイダン枠	⑤	VKI		
	鋼製布板	⑥	SKN-6	SKN-6、SK-24	
	スジカイ	⑦	A14		
	アームロック (建枠～建枠)	⑧	※建枠SJタイプの為アームロック不要		
	連結ピン	⑨	A-20M	A-20S	
	手摺 (スパン方向)	⑩	BRDX-18		
	手摺 (枠端部)	⑪	BRDX-18	BRDX-12	BRDX-09
	開 口 部	手摺柱	⑫	A25AL	
梁 枠		⑬	A147(A146、A148)		
梁 渡 し		⑭	A153	A152	A150
梁枠取付金具		⑮	A1453		
方 杖		⑯	KC15(KC18)		

部材案内

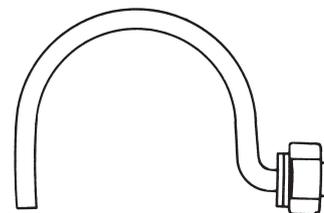
安全鋼板 2m / 3m

■SSK200



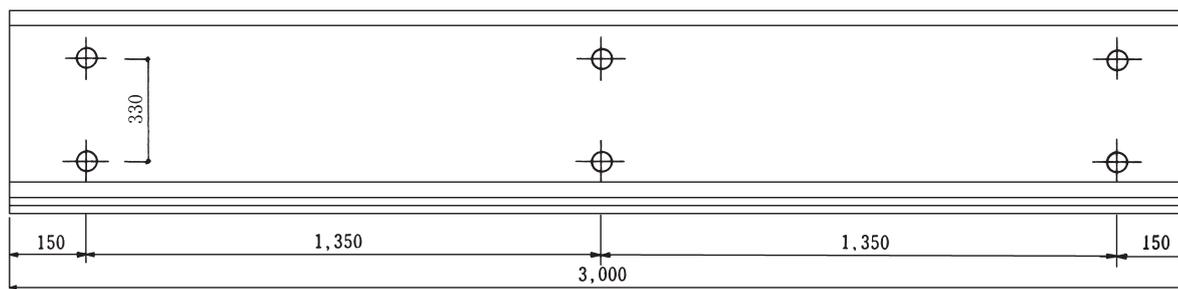
●重量…12kg

■フックボルト



※売却品 2m×4本
3m×6本

■SSK300

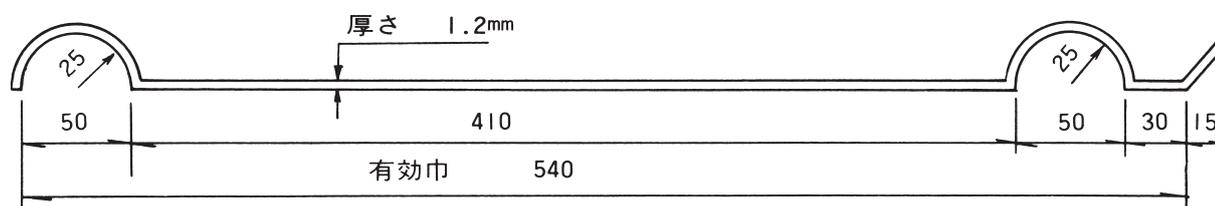


●重量…18kg

断面形状

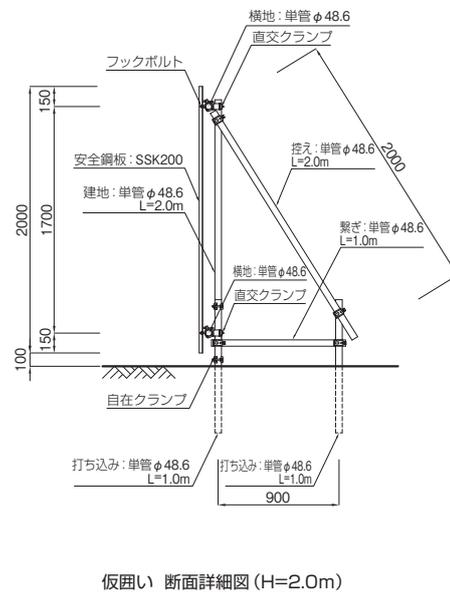
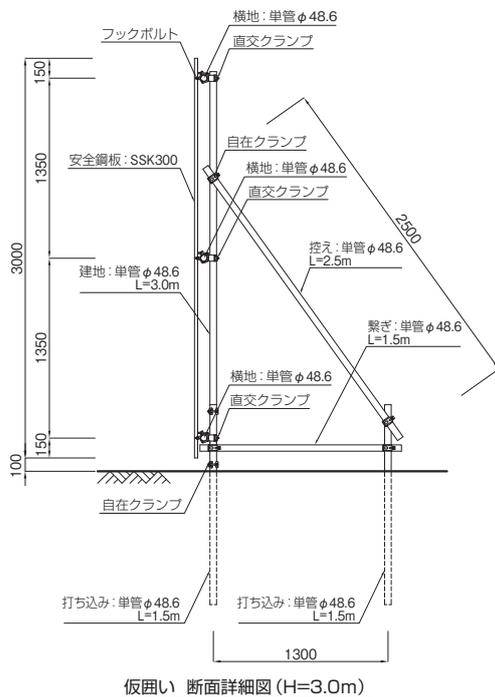
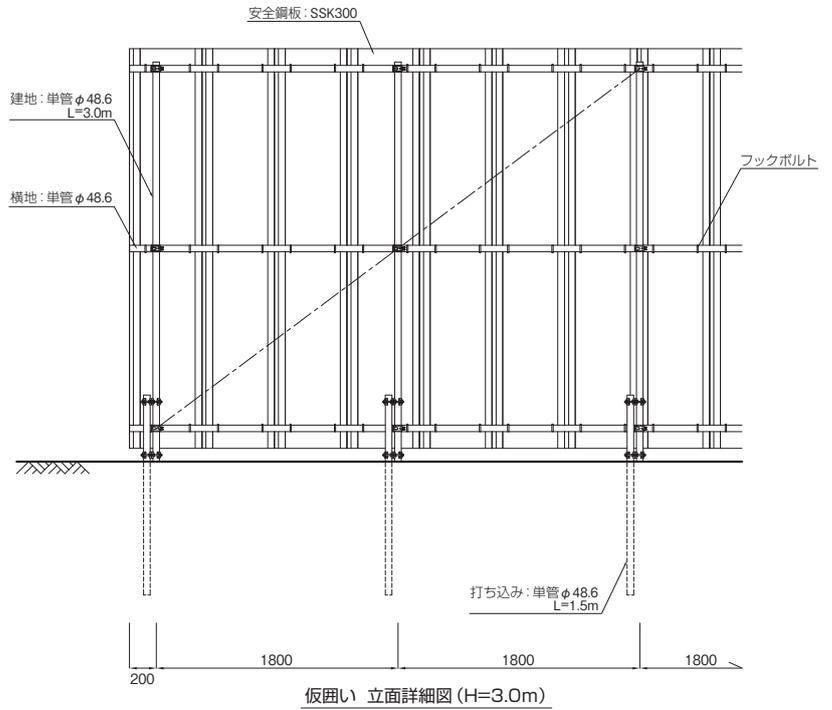
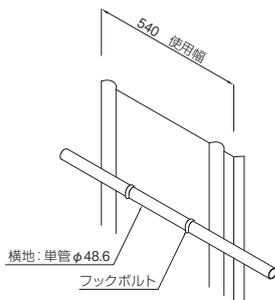
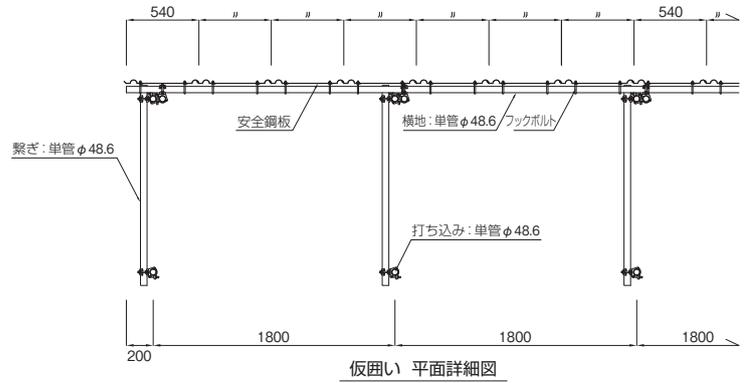
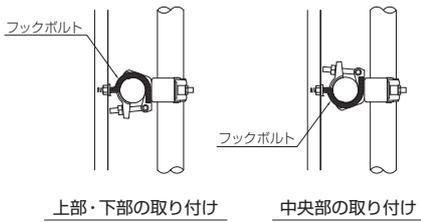
厚さ (t)	全断面積	単位重量	換算重量	長さ別1枚当り重量 (kg)		断面2次 モーメント	断面2次 半 径	断面係数	材 質
				2,000	3,000				
mm	cm ²	kg/m	kg/m ²	2,000	3,000	cm ⁴	cm	cm ³	JISG3302 SGCC
1.2	7.32	5.98	11.10	12.0	17.9	4.70	0.80	2.20	

●断面図



※ 1kg=9.8Nで換算しています。

積算参考資料

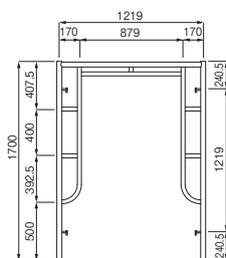


部材案内

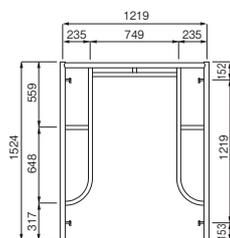
1219巾系

A-4055B (1200SJ)

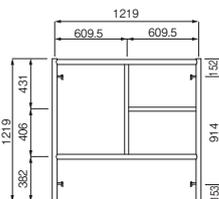
●オートジョイント付アームロック不要



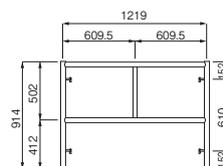
A-405



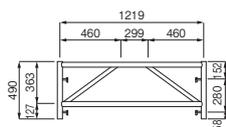
A-404L



A-403L



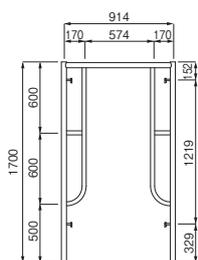
A-417



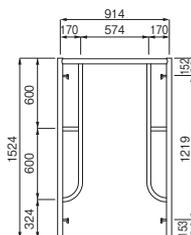
914巾系

A-3055A (900SJ)

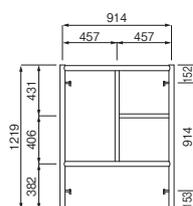
●オートジョイント付アームロック不要



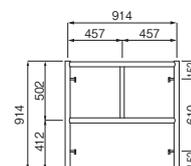
A-305



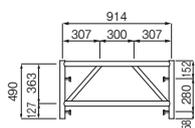
A-304L



A-303L



A-317

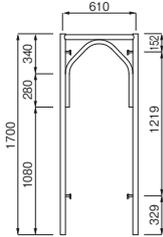


※1kg=9.8Nで換算しています。

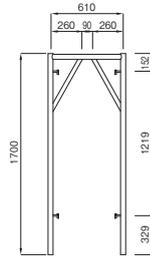
610巾系

A-6117S(600SJ)

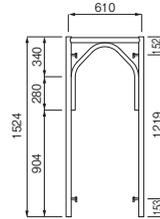
●オートジョイント付アームロック不要



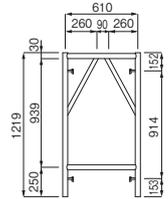
A-6117S



A-615

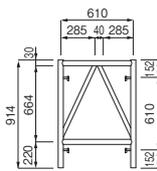


AB-612

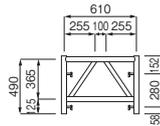


1500巾系

AB-609

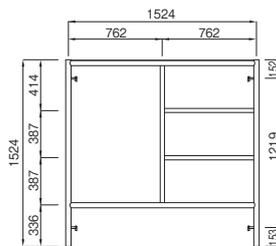


AB-604



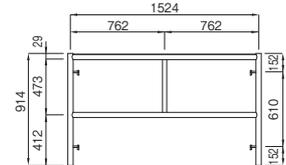
A-2(1500SJ)

●オートジョイント付アームロック不要



A-2S

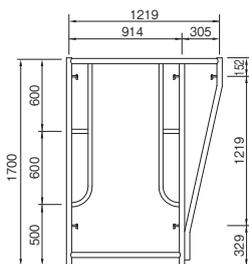
●オートジョイント付アームロック不要



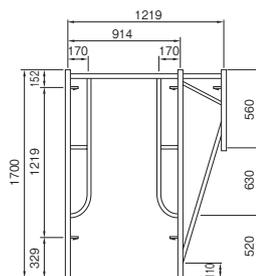
特殊ブラケット枠

A-9117

●オートジョイント付アームロック不要

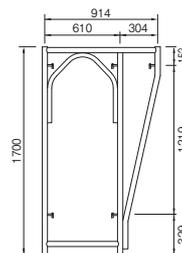


A-9117

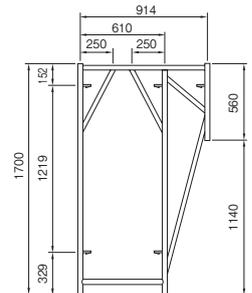


A-6117

●オートジョイント付アームロック不要

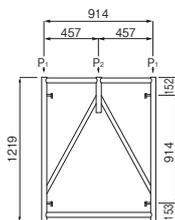


A-6117

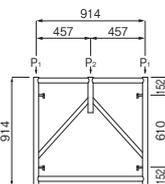


支保工ブラケット枠

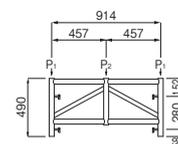
AB-912



AB-909



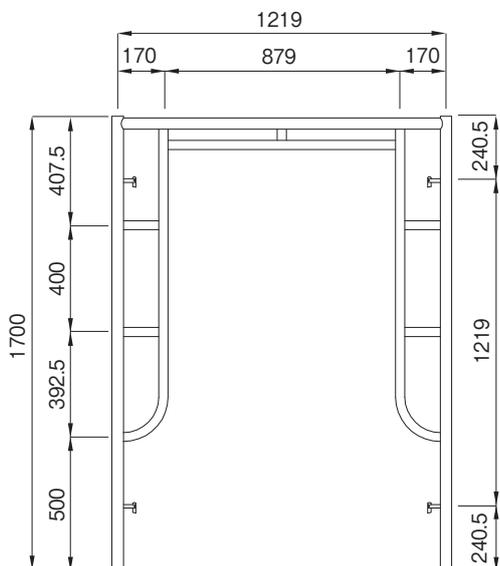
AB-904



部材案内

鳥居型建枠 A-4055B (1200SJ)

※オートジョイント付アームロック不要

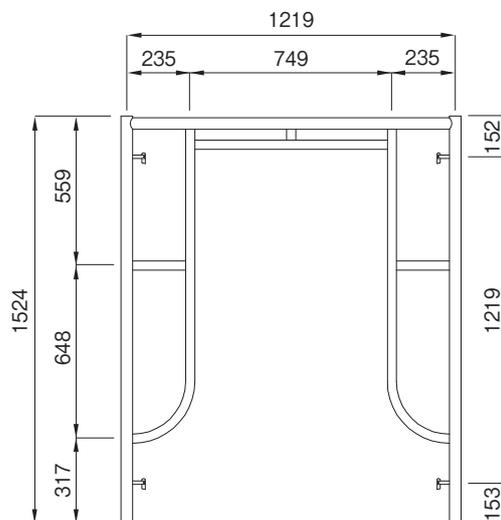


■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………15.6kg
- 許容荷重……………42.6KN

鳥居型建枠 A-405

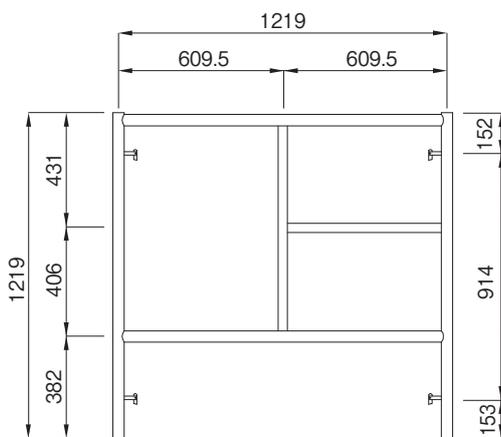


■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………16.7kg
- 許容荷重……………42.6KN

梯子型建枠 A-404L

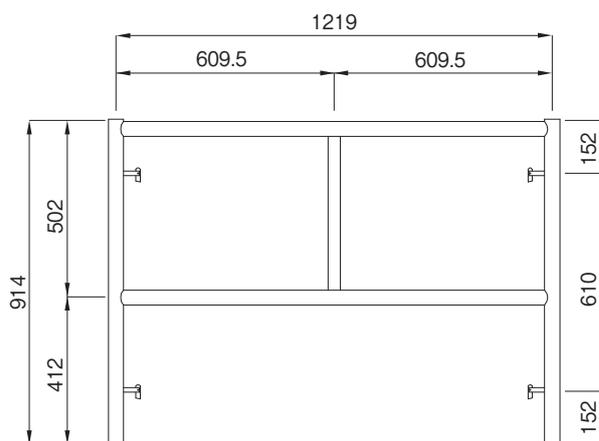


■スパン別適合筋違

1,829mm	A-19
1,524mm	A-18
1,219mm	A-012
914mm	A-19S
610mm	A-09

- 重量……………14.0kg
- 許容荷重……………42.6KN

梯子型建枠 A-403L



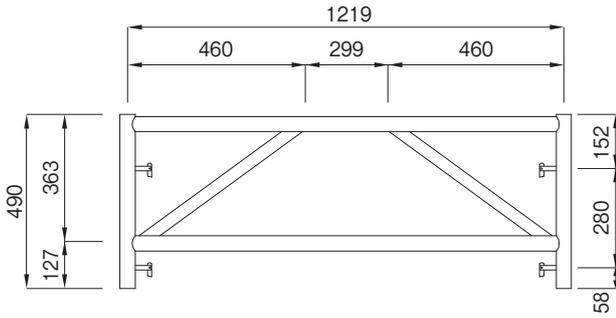
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-08
1,524mm	A-9
1,219mm	A-12
914mm	A-09
610mm	A-08S

- 重量……………11.0kg
- 許容荷重……………42.6KN

※1kg=9.8Nで換算しています。

調節枠
A-417



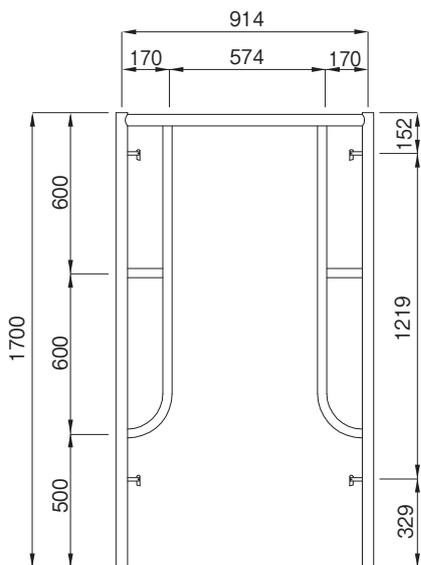
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-16S
1,524mm	A-16
1,219mm	A-16A
914mm	A-16B
610mm	A-16C

- 重量……………9.1kg
- 許容荷重……………42.6KN

鳥居型建枠
A-3055A (900SJ)

※オートジョイント付アームロック不要

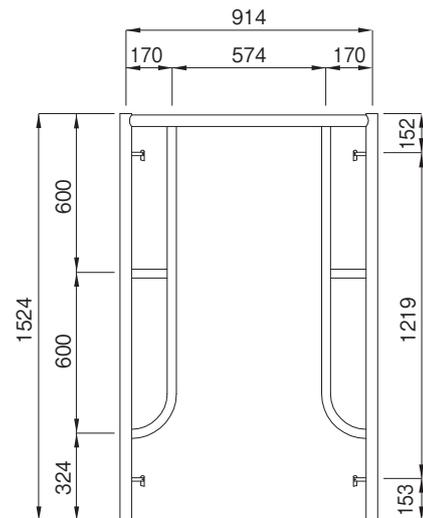


■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………15.1kg
- 許容荷重……………42.6KN

鳥居型建枠
A-305



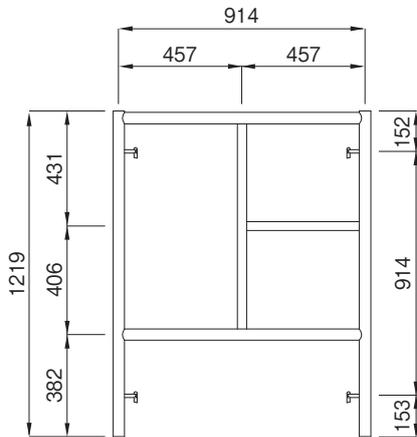
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………13.0kg
- 許容荷重……………42.6KN

部材案内

梯子型建枠
A-304L

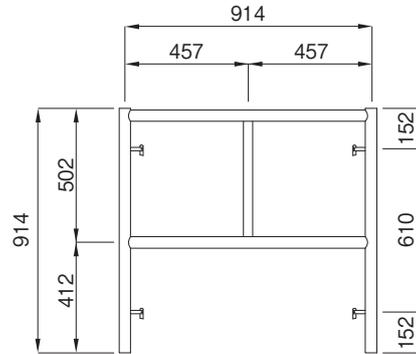


- 重量……………12.3kg
- 許容荷重……………42.6KN

■スパン別適合筋違

1,829mm	A-19
1,524mm	A-18
1,219mm	A-012
914mm	A-19S
610mm	A-09

梯子型建枠
A-303L

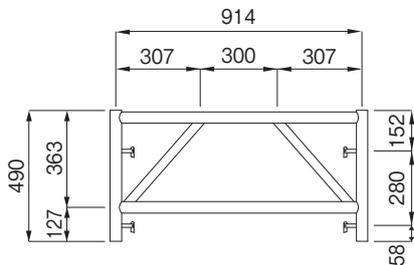


- 重量……………9.5kg
- 許容荷重……………42.6KN

■スパン別適合筋違

1,829mm	A-08
1,524mm	A-9
1,219mm	A-12
914mm	A-09
610mm	A-08S

調節枠
A-317



- 重量……………7.2kg
- 許容荷重……………42.6KN

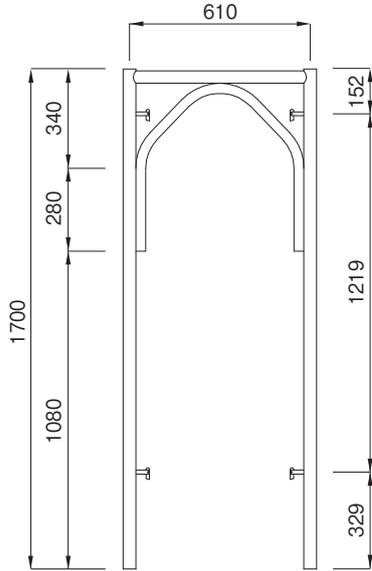
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-16S
1,524mm	A-16
1,219mm	A-16A
914mm	A-16B
610mm	A-16C

※1kg=9.8Nで換算しています。

簡易枠
A-6117S (600SJ)

※オートジョイント付アームロック不要



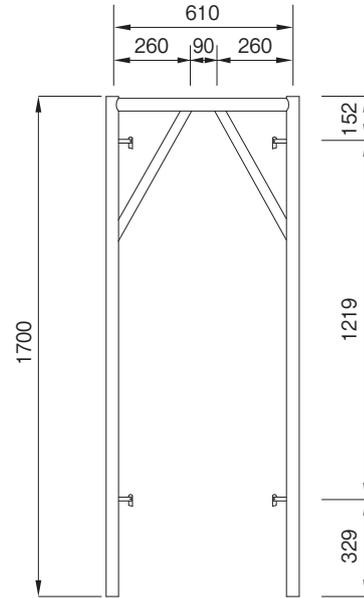
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………12.6kg
- 許容荷重……………34.3KN

簡易枠
A-6117S (600SJ) 八の字

※オートジョイント付アームロック不要

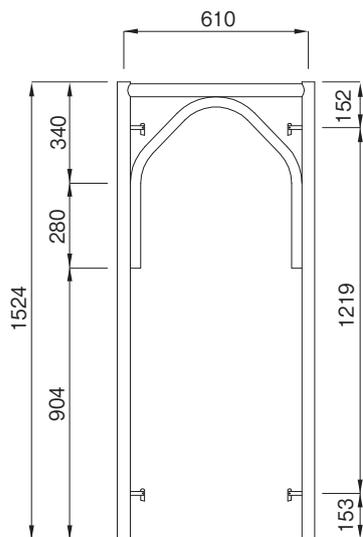


■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………11.8kg
- 許容荷重……………34.3KN

簡易枠
A-6115

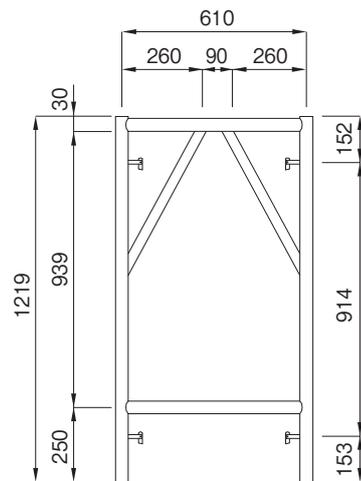


■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………10.7kg
- 許容荷重……………34.3KN

簡易枠
AB-612



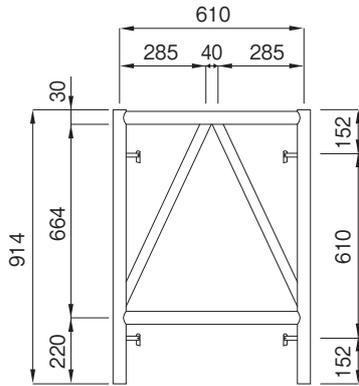
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-19
1,524mm	A-18
1,219mm	A-012
914mm	A-19S
610mm	A-09

- 重量……………11.7kg
- 許容荷重……………34.3KN

部材案内

簡易枠
AB-609

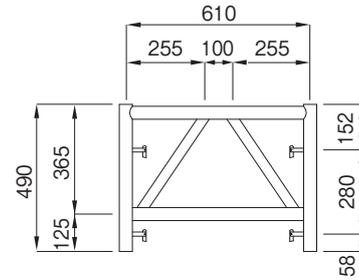


- 重量……………10.2kg
- 許容荷重……………34.3KN

■スパン別適合筋違

1,829mm	A-08
1,524mm	A-9
1,219mm	A-12
914mm	A-09
610mm	A-08S

調節枠
AB-604



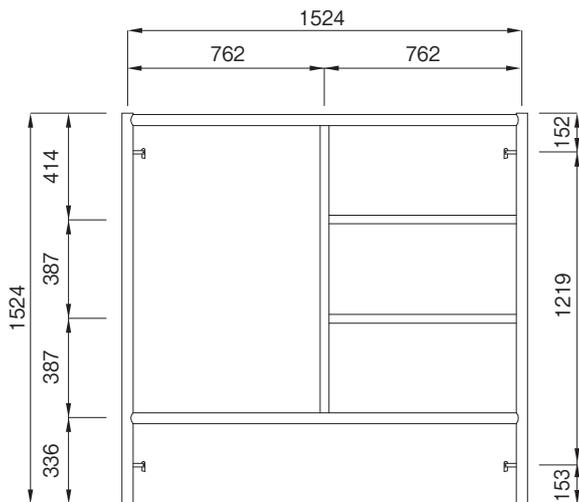
- 重量……………5.5kg
- 許容荷重……………34.3KN

■スパン別適合筋違

1,829mm	A-16S
1,524mm	A-16
1,219mm	A-16A
914mm	A-16B
610mm	A-16C

梯子型建枠
A-2 (1500SJ)

※オートジョイント付アームロック不要(ローリングタワー用)



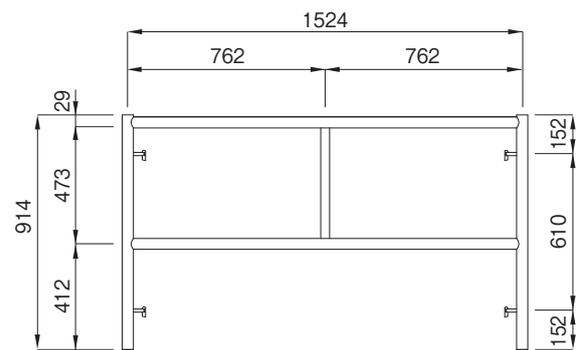
- 重量……………19.0kg
- 許容荷重……………23.0KN

■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

梯子型建枠
A-2S

※オートジョイント付アームロック不要(ローリングタワー用)



- 重量……………10.0kg
- 許容荷重……………23.0KN

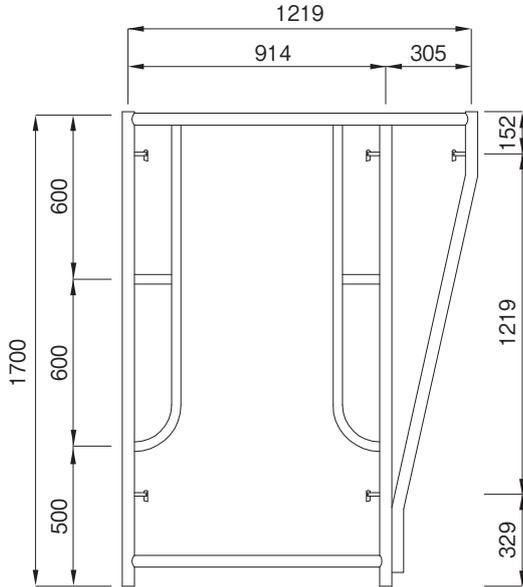
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-08
1,524mm	A-9
1,219mm	A-12
914mm	A-09
610mm	A-08S

※1kg=9.8Nで換算しています。

特殊ブラケット枠
A-9117 ①

※オートジョイント付アームロック不要

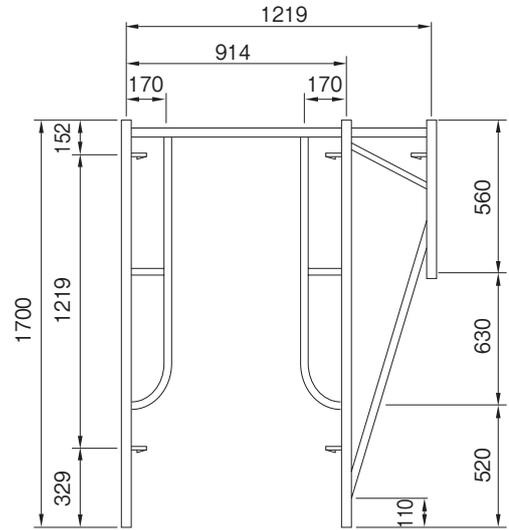


■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………18.4kg
- 許容荷重……………29.4KN

ブラケット枠
A-9117 ②



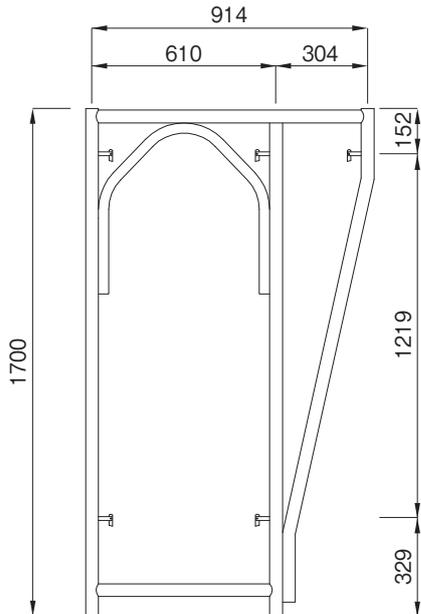
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………18.2kg
- 許容荷重……………29.4KN

特殊ブラケット枠
A-6117 ①

※オートジョイント付アームロック不要

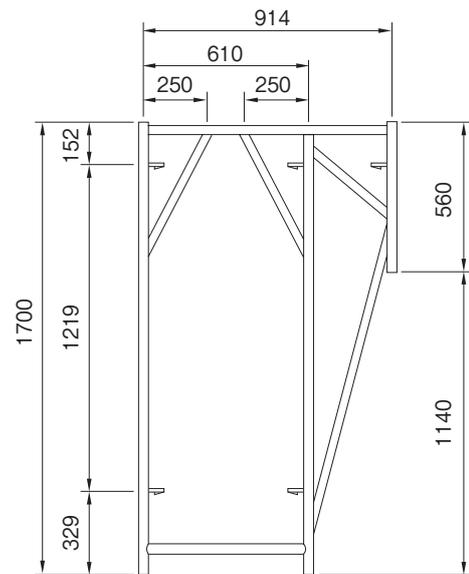


■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………17.0kg
- 許容荷重……………29.4KN

ブラケット枠
A-6117 ②



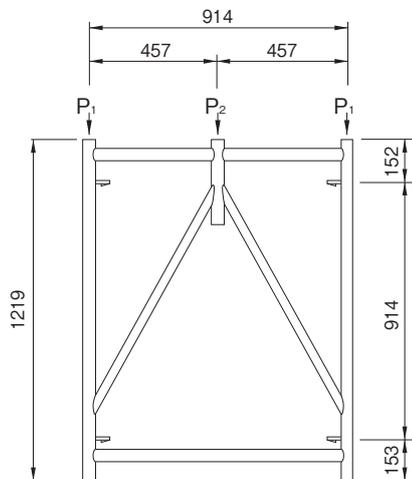
■スパン別適合筋違

1,829mm	A-14
1,524mm	A-11
1,219mm	A-13
914mm	A-012
610mm	A-12

- 重量……………17.0kg
- 許容荷重……………29.4KN

部材案内

支保工ブラケット枠
AB-912



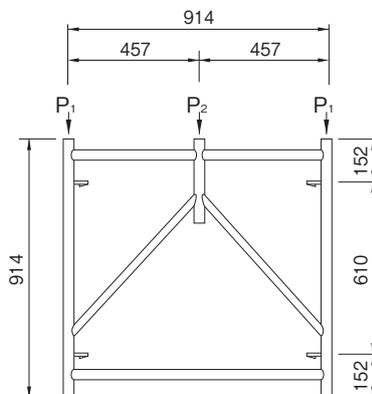
- 重量……………14.5kg
- 許容荷重……………42.6KN

■スパン別適合筋違

1,829mm	A-19
1,524mm	A-18
1,219mm	A-012
914mm	A-19S
610mm	A-09

$P_1=24.5\text{KN}$ $P_2=24.5\text{KN}$

支保工ブラケット枠
AB-909



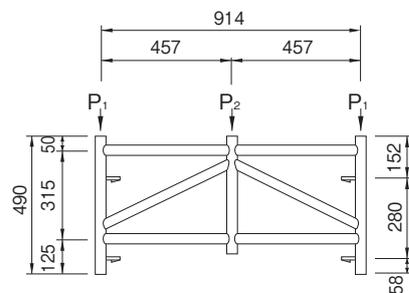
- 重量……………12.1kg
- 許容荷重……………42.6KN

■スパン別適合筋違

1,829mm	A-08
1,524mm	A-9
1,219mm	A-12
914mm	A-09
610mm	A-08S

$P_1=24.5\text{KN}$ $P_2=24.5\text{KN}$

支保工ブラケット枠
AB-904



- 重量……………8.5kg
- 許容荷重……………42.6KN

■スパン別適合筋違

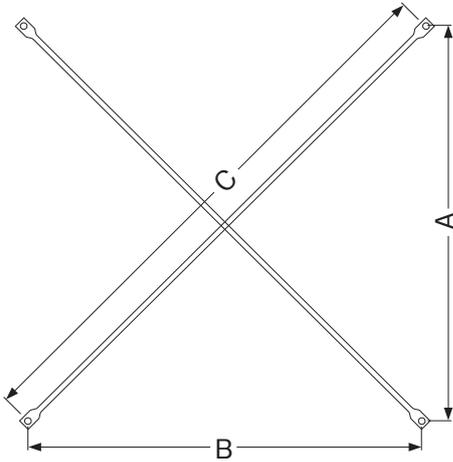
1,829mm	A-16S
1,524mm	A-16
1,219mm	A-16A
914mm	A-16B
610mm	A-16C

$P_1=24.5\text{KN}$ $P_2=24.5\text{KN}$

※支保工ブラケット枠について、各支点から作用する荷重の合算値は、脚柱の許容荷重21.3KN ($42.6 \div 2 = 21.3\text{KN}$) 以内におさまるものとして下さい。

※1kg=9.8Nで換算しています。

筋 違



■筋違早見表

記号	寸法 (mm)			重量kg	色
	A	B	C		
A-14	1219	1829	(2198)	4.2	青
A-11	1219	1524	(1952)	3.7	黒
A-13	1219	1219	(1724)	3.3	青
A-012	1219	914	(1524)	2.9	オレンジ
A-12	1219	610	(1363)	2.6	黒
A-19	914	1829	(2045)	3.9	オレンジ
A-18	914	1524	(1777)	3.4	黄
A-19S	914	914	(1293)	2.4	赤
A-09	914	610	(1099)	2.1	青
A-08	610	1829	(1928)	3.7	赤
A-9	610	1524	(1642)	3.1	赤
A-08S	610	610	(863)	1.7	黄
A-16S	280	1829	(1850)	3.5	緑
A-16	280	1524	(1549)	3.0	緑
A-16A	280	1219	(1251)	2.5	緑
A-16B	280	914	(956)	1.9	赤
A-16C	280	610	(671)	1.4	青

アームロック



■アームロック早見表

1219 幅	上段桝	A-25	A-4064	A-4055B	A-405	A-404L	A-403L	A-417
	下段桝	A-4055B	A-127A	A-128	A-127A	A-123	A-123	A-123
A-405	A-127A	A-126	A-123					A-121
A-404L	A-127A	A-126	A-123					A-121
A-403L	A-127A	A-126	A-123					A-121
A-417	A-127A	A-126	A-123		A-125			

914 幅	上段桝	A-25	A-3064	A-3055A	A-305	A-304L (AB-912)	A-303L (AB-909)	A-317 (AB-904)
	下段桝	A-3055A	A-127A	A-126	A-127A			
A-305	A-127A	A-126	A-127A		A-125			A-121
AB-912	A-127A	A-126	A-127A					A-121
AB-909	A-127A	A-126	A-127A					A-121
AB-904	A-127A	A-126	A-127A					

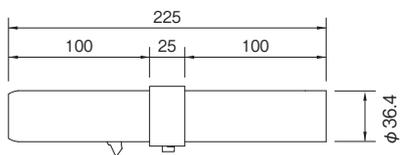
記号	A	重量kg	色
A-121	236.5	0.23	青
A-122	325.0	0.32	赤
A-123	419.0	0.42	赤
A-125	331.5	0.40	青
A-126	739.0	0.74	赤
A-127A	507.5	0.44	青
A-128	826.0	0.80	青

610 幅	上段桝	A-25	A-6117S	A-615	AB-612	AB-609	AB-604
	下段桝	A-6117S	A-127A	A-127A			
A-615	A-127A	A-127A					A-121
AB-612	A-127A	A-127A			A-125		A-121
AB-609	A-127A	A-127A					A-121
AB-604	A-127A	A-127A					

*早見表の見方
縦欄に記入してある桝の上に、横欄の桝が乗った場合に適合するアームロックです。

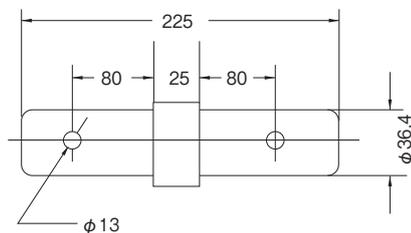
部材案内

オートジョイント
A-20M



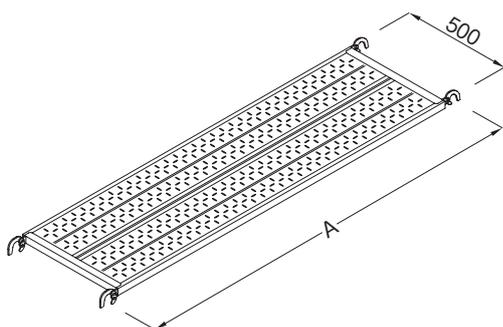
●重量……………0.5kg

連結ピン
A-20



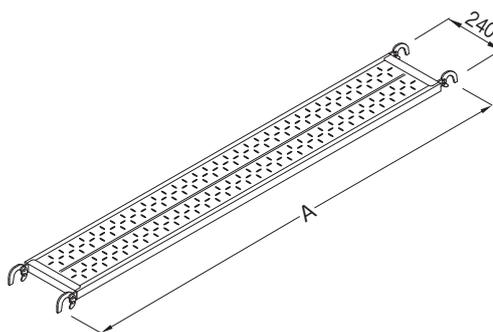
●重量……………0.48kg

鋼製布板



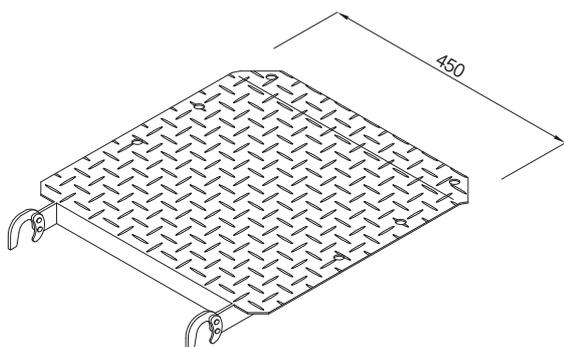
記号	A	重量 kg	色
SKN-6	1829	17.6	灰
SK-5	1524	13.6	黄
SK-4	1219	11.3	青
SK-3	914	9.1	青
SK-2	610	6.9	灰

※SKN-6 内爪タイプ有り



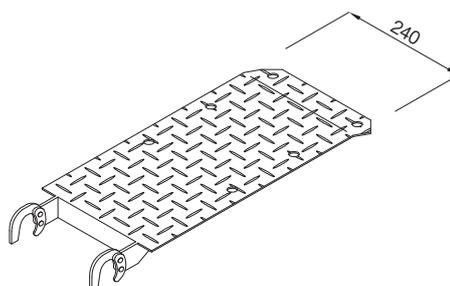
記号	A	重量 kg	色
SK-24	1829	9.1	灰
SK-524	1524	7.5	黄
SK-424	1219	6.4	青
SK-324	914	5.3	青
SK-224	610	4.1	灰

スキ間ステップ
SK-1



●重量……………6.1kg

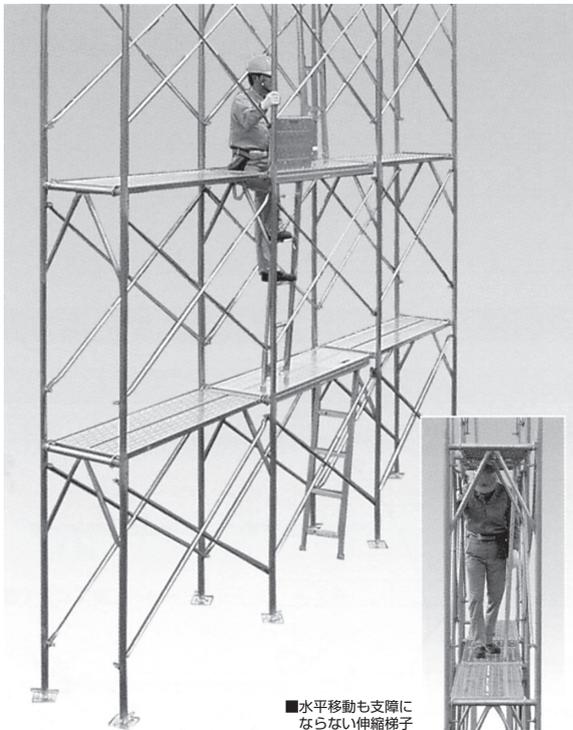
スキ間ステップ
SK-124



●重量……………4.1kg

タラップボード（アルミ部分開閉ハッチ式足場板）

500mm幅の余裕の作業床に部分開閉ハッチと梯子を装着。
限られたスペースでの枠組足場でも安全な上下移動が可能。



■水平移動も支障にならない伸縮梯子

■ 伸縮梯子を標準装備

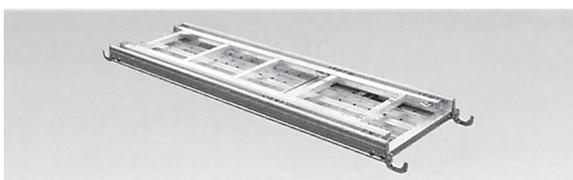
伸縮梯子の採用により、最下段のジャッキベースの高さに左右されず、確実接地します。
安全性が確保された安心の上下移動が行えます。



■対応接地高さ
建枠1700H（下部鋼製足場板接地）～
建枠1800H+ジャッキ（MAX）300mm
■対応接地調節長
375mm/25mmピッチ

■ 布板裏面に梯子を収納

運搬・保管時など梯子は布板の裏面に収納できます。



■ 軽量設計

一番重いタイプの「ALTK518S」でも17.5kg*。
設置・解体・移動作業に負担をかけません。

*布板13.5kg/伸縮梯子4.0kg

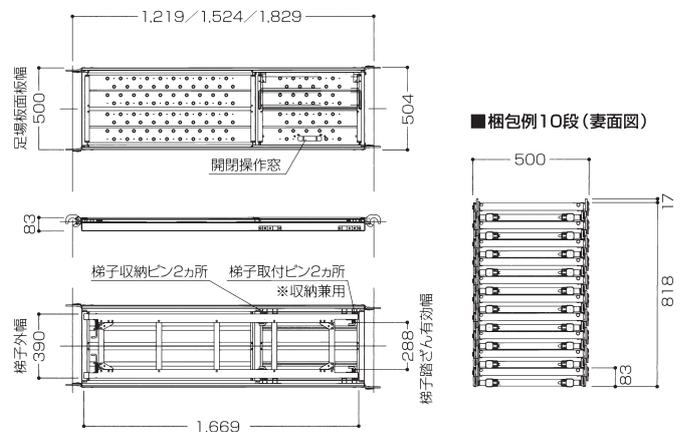
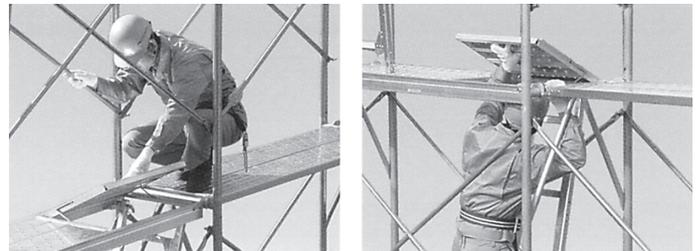
■ 4方向に取り付けられる梯子

伸縮梯子は現場の状況に合わせて、4方向のいずれにも設置することができます。



■ ハッチはワンタッチで開閉

片手でハッチのシャフトを操作するだけで、容易に開閉の解除・ロックが行えます。



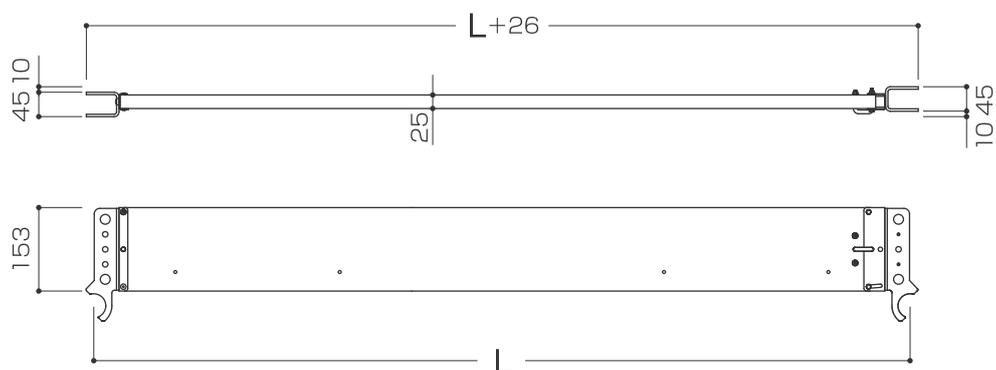
■ 梱包例10段（妻面図）

■ 仕様

品番	長さ(mm)	幅(mm)	質量(kg)		梯子収納
			セット	布板のみ	
ALTK518S	1,829	500	17.5	13.5	可
ALTK515S	1,524	500	15.4	11.4	はみだして収納
ALTK512S	1,219	500	13.7	9.7	はみだして収納
ALTK509S	914	500	12.0	8.0	はみだして収納

部材案内

幅木 (HPK)

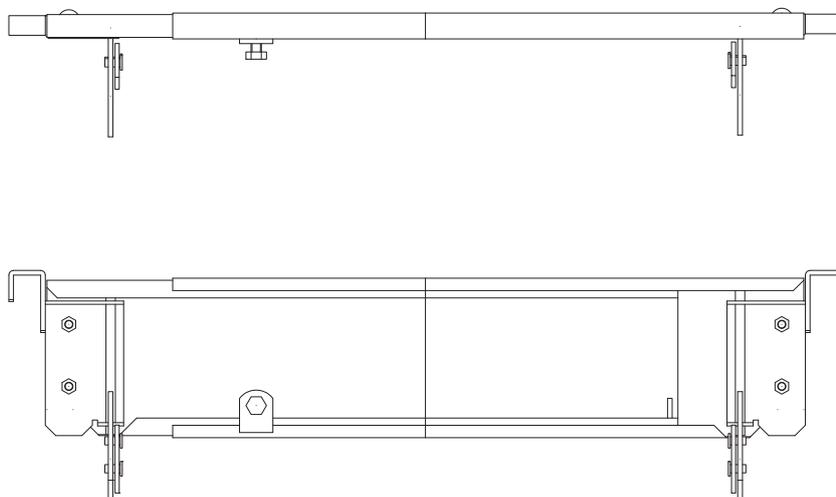


■仕様

品番	適用スパン : L	質量 (kg)
HPK18	1,829	4.6
HPK15	1,524	4.1
HPK12	1,219	3.5
HPK9	914	3.0
HPK6	610	2.5

妻側幅木

THR-912Z (900、1200幅用)



●重量……………3.5kg

※1kg=9.8Nで換算しています。

アルスピーダー 180

全ての足場に対応できる長尺幅木。

アルスピーダー

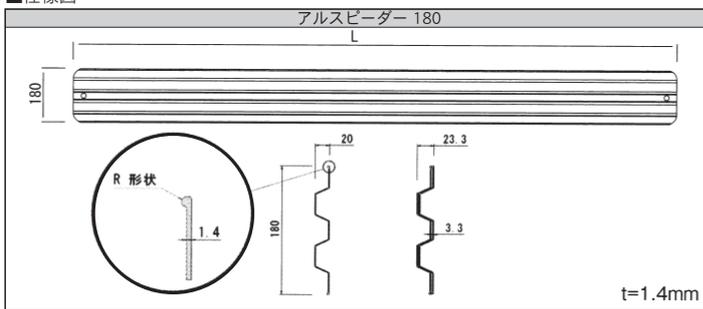
機材コード	機材名	材質	L(mm)	重量(kg)
ACHKS40	アルスピーダー-40	アルミ	4000	3.50
ACHKS20	アルスピーダー-20	アルミ	2000	1.80
ACHKS09	アルスピーダー-09妻	アルミ	852	0.80
ACHKS06	アルスピーダー-06妻	アルミ	548	0.50

180mm



アルミ製

仕様図



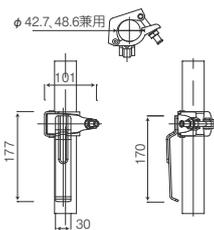
アルミニウム合金製

特長

- ・重ね合わせて使用できます。
- ・低コスト幅木の決定版!
- ・作業性、運搬効率アップ。
- ・梱包時のズレ防止も万全。

アルスピーダーホルダー

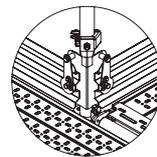
機材コード	機材名	重量(kg)
ACHKK	アルスピーダーホルダー	0.60



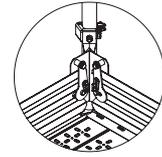
アルスピーダーホルダーコーナー

機材コード	機材名	重量(kg)
ACHKKU	アルスピーダーホルダー内コーナー	1.80
ACHKKS	アルスピーダーホルダー外コーナー	1.80

内コーナー



外コーナー



ボードホルダー

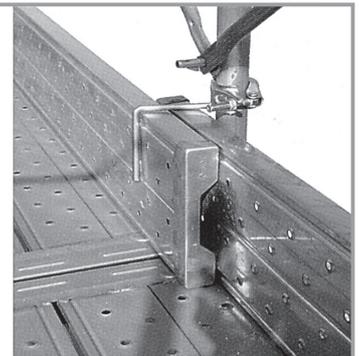
長尺足場板が幅木に早変わり。

- ・番線で固定する手間がはぶけます。
- ・長尺足場板をL字固定金具がガッチリ固定。



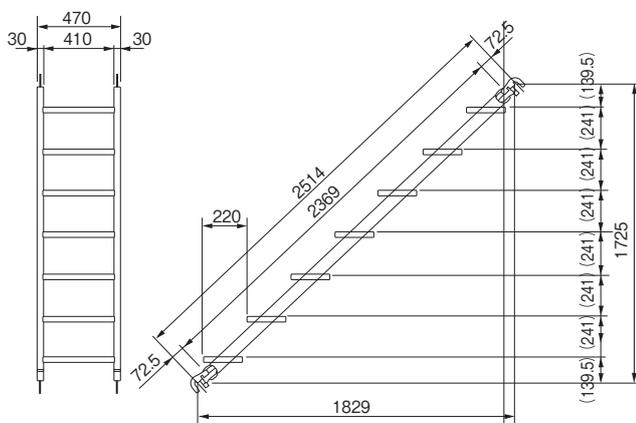
クランプは兼用型

製品名	重量(kg)
ボードホルダー	0.6



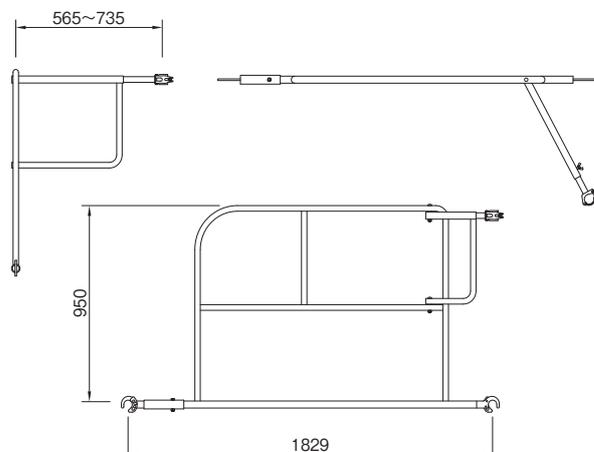
部材案内

アルミカイダン
VKI



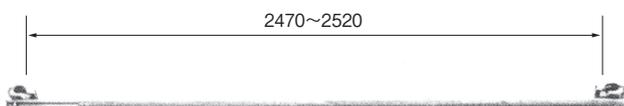
●重量……………14kg

セフティアッシャー(クランプ式)



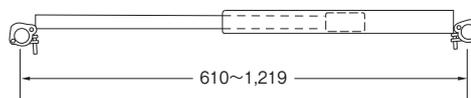
●重量……………12.5kg

階段用手摺(クランプ式)
SU2X



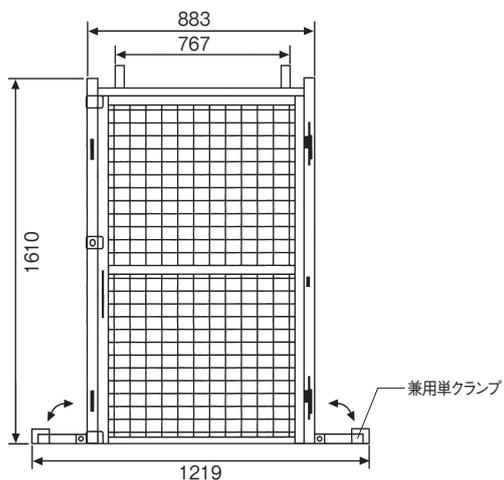
●重量……………5.7kg

エンドストッパー
CG612(クランプ付き)



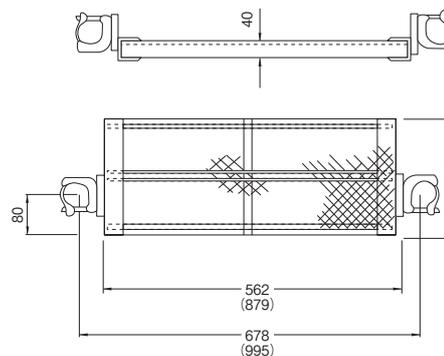
●重量……………3.25kg

安全扉



●重量……………17kg

ハイステップ
W600/W900

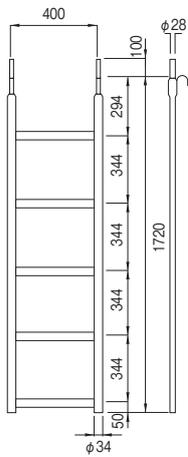


※ () 内はW900の寸法・重量です。

●重量……………5.2kg
(7.0kg)

※1kg=9.8Nで換算しています。

垂直ハシゴ(モンキータラップ)

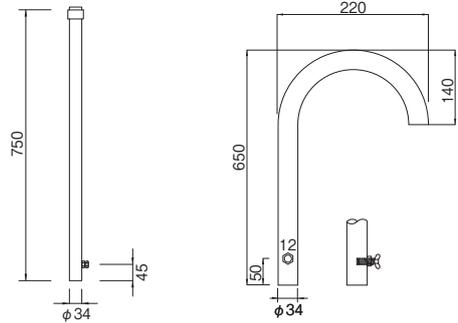


※垂直ハシゴ最上部手摺(2個1組)

※建枠用

記号	寸法	重量 kg	色
L-1700	400×1700	12.0	青

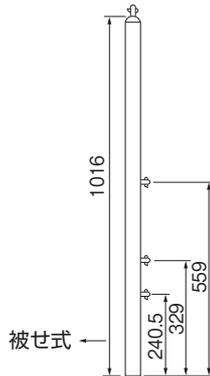
モンキーポスト モンキーヘッド



●重量……………0.85kg

●重量……………2.0kg

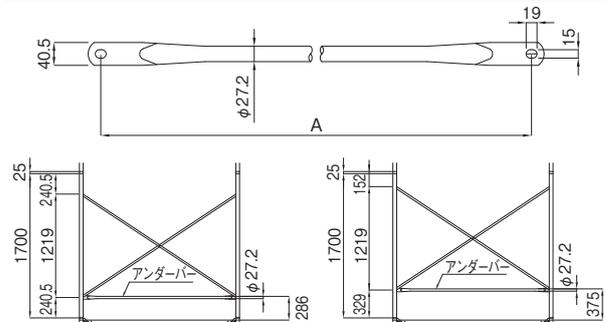
手すり柱 A25 被せ式



被せ式

●重量……………2.5kg

アンダーバー



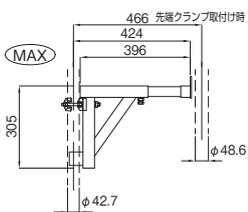
設置図：A-4055B

設置図：A-3055A

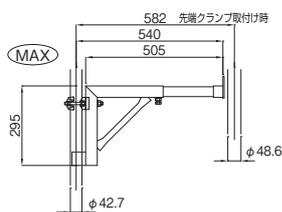
記号	A	重量 kg	色
BRDX18	1829	2.2	緑
BRDX15	1524	1.5	紫
BRDX12	1219	1.2	緑
BRDX09	914	0.9	紫
BRDX06	610	0.5	緑

伸縮ブラケット

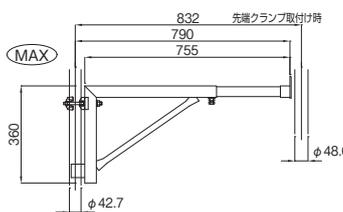
NKB-300



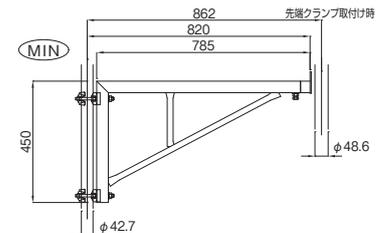
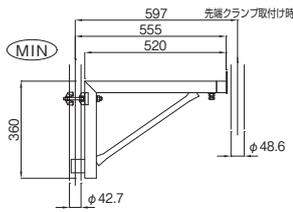
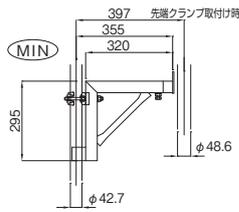
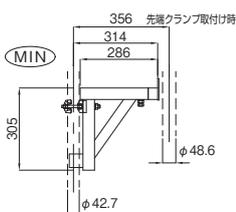
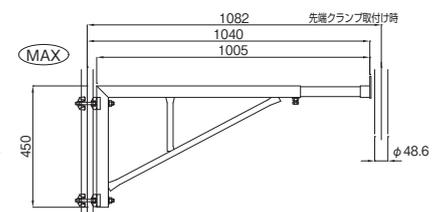
NKB-500



NKB-750

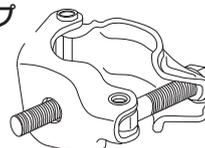


NKB-1000



記号	重量 kg	布板
NKB-300	3.4	240幅1枚
NKB-500	3.4	240幅1枚
NKB-750	4.4	500幅1枚
NKB-1000	6.5	500幅、240幅各1枚

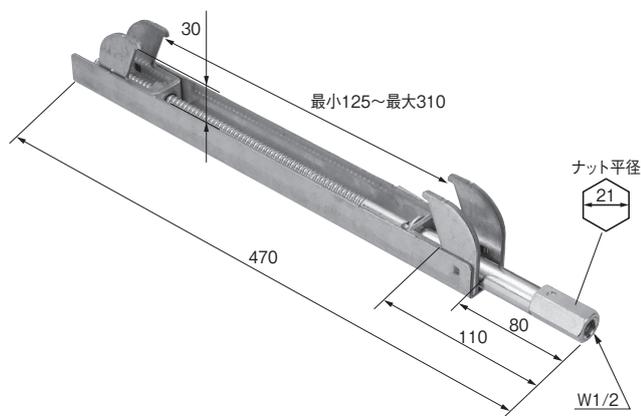
■取付クランプ



※NKBタイプには先端部に取付クランプは付いておりません。別途御注文下さい。

部材案内

KS 壁つなぎ控え (H形鋼用)



●重量……………1.5kg

H形鋼から壁つなぎが取り付け出来る！

■特長

- 安全・スピーディーに作業が出来る。
- ガイド板により足場からの取り付けが容易。
- 調整部は目の粗いボールネジ仕様の為、整備し易い。
- ラチェット（インパクトドライバー）で取り付け、取り外しが簡単。

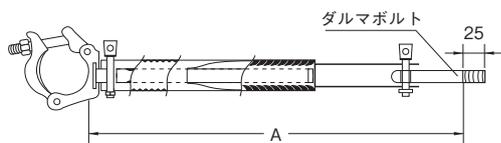
■取付方法

1. H形鋼（梁）のフランジ部に添わせる。
2. ラチェット（インパクトドライバー）でナットを締付けて完了です。

⚠️注意事項

- ナット締付トルク 25~35N・m
- ステップ（足掛け）として使用しないでください。

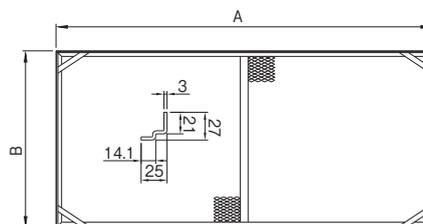
かべつなぎ



※かべつなぎのダルマボルトは4分の分ネジです。

記号	A	重量 kg
NK14-16	140~160	0.9
NK16-19	160~190	1
NK19-25	190~250	1
KS2542	250~420	1.2
KS3876	380~760	1.5
KS68106	680~1060	2.2

養生枠

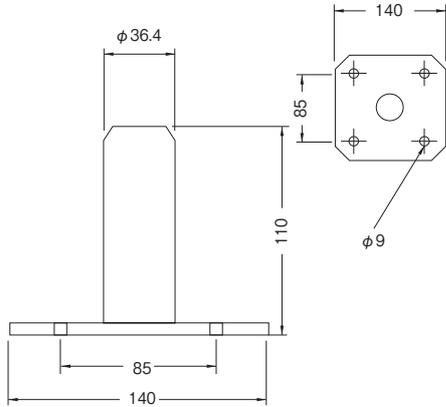


●厚み……………t = 25

記号	A	B	重量 kg
OS4055	1814	860	9.2
OS405	1510	860	9.0
OS404	1205	860	7.8
OS403	910	860	6.0
OS402	610	860	4.5

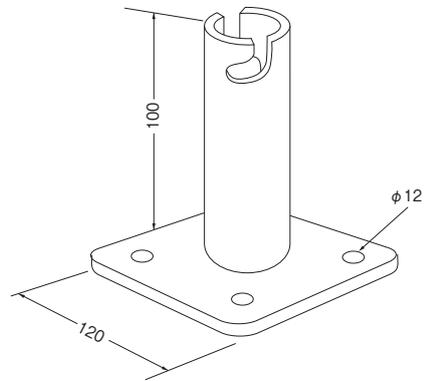
※1kg=9.8Nで換算しています。

建柱ベース
A-15



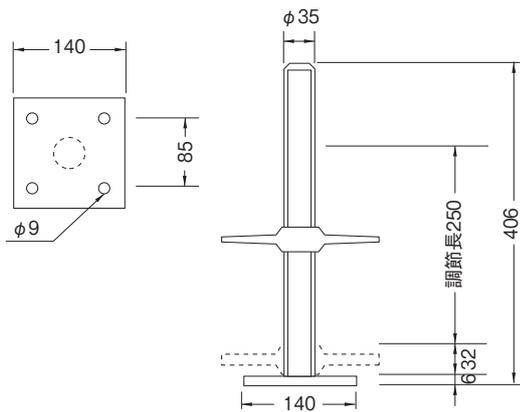
●重量……………0.85kg

固定ベース



●重量……………0.85kg

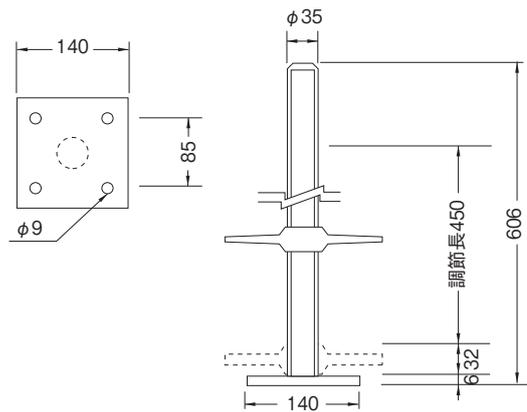
ジャッキベース(ミソ切り)
A-752



●重量……………3.8kg

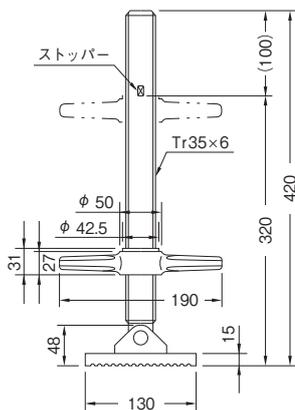
ジャッキベース・ロング(ミソ切り)
A-752L

※外部足場には使用しないで下さい。



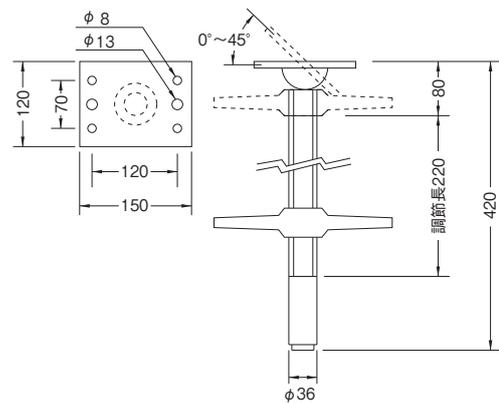
●重量……………5.2kg

自在ジャッキ(ゴムラバー付き)
JT354D



●重量……………3.7kg
●許容荷重……………4.9kN

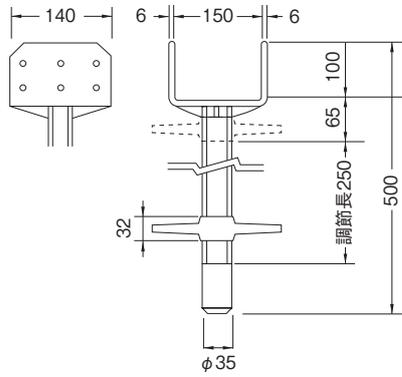
ピボットジャッキ
PJ-14



●重量……………4.1kg

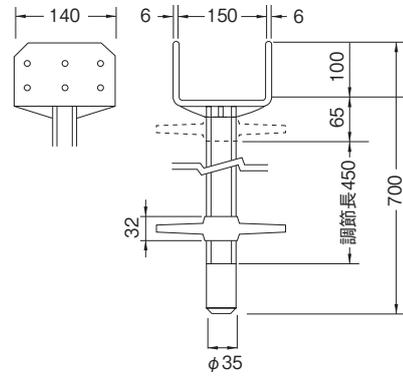
部材案内

大引受ジャッキ
A-752H



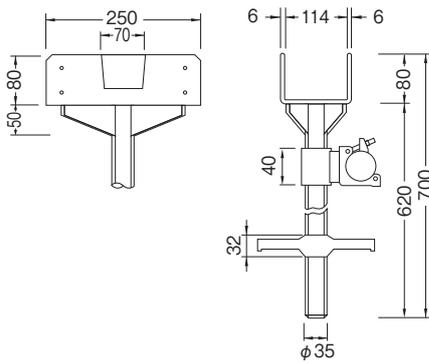
●重量……………5.1kg

大引受ジャッキ・ロング
A-752HL



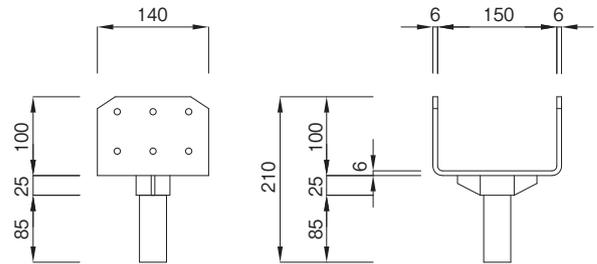
●重量……………6.5kg

大引受ジャッキ (100角用)
A-753HL



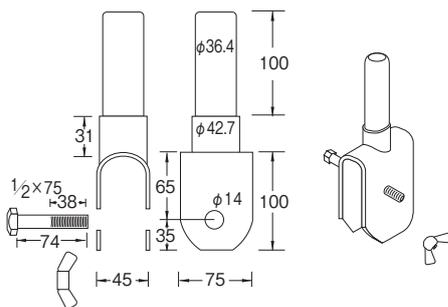
●重量……………8.5kg

大引受け
A15H



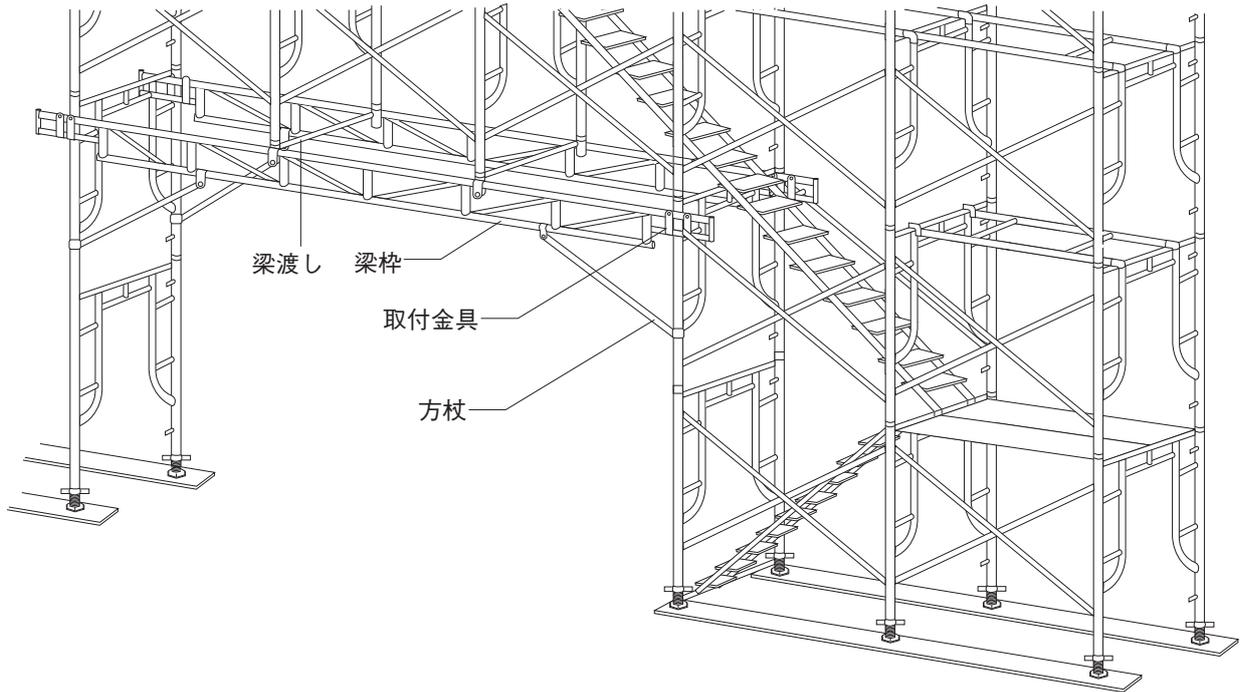
●重量……………3.3kg

U字ベース

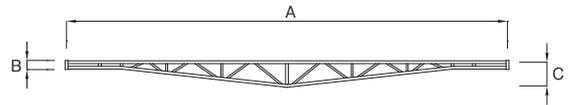
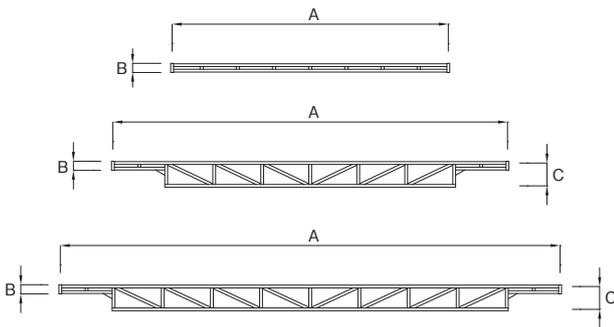


●重量……………0.8kg

※1kg=9.8Nで換算しています。



梁 枠



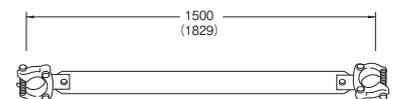
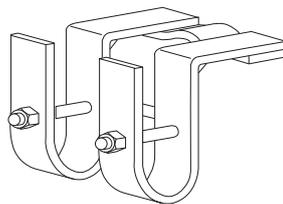
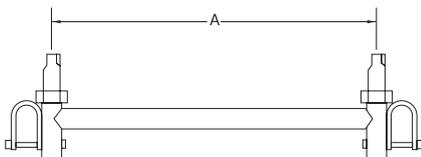
記号	スパン	A	B	C	重量 kg
A-148	2	4200	140	350	25
A-147	3	6000	140	350	40
A-146	4	7600	140	350	52
A-146	4	8000	140	450	60

記号	スパン	A	B	C	重量 kg
A-147(山型)	3	6706	139	406	45.3

梁渡し

梁枠取付金具
A-1453

方 杖
KC-15/KC-18



記号	A	重量 kg
A-150	1219	10.2
A-152	914	6.5
A-153	610	5.9

※()内はKC-18の寸法・重量です。

●重 量……………2.7kg

●重 量……………5.5kg
(7.0kg)

部材案内

アルバステップ (アルミ合金製ベランダ連絡通路)

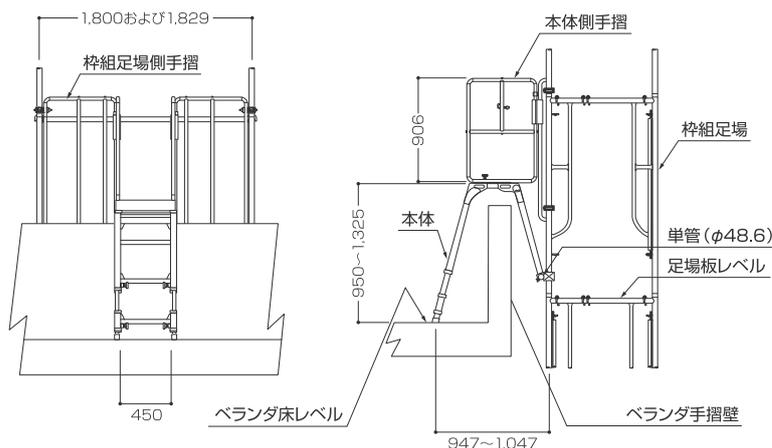
ALVシリーズ

足場側・ベランダ側共、脚立型の連絡通路によりスムーズな昇降。
足場とベランダの移動に、高い安全性を確保。



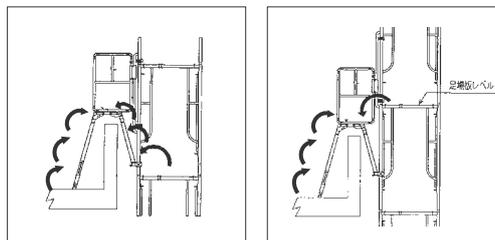
設置図

● インチ・メートルサイズ兼用



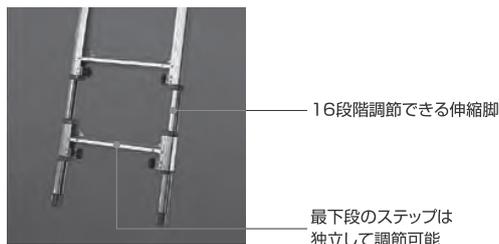
■ 安全・スムーズな昇降

脚立形状のベランダ連絡通路により、ベランダ側はもちろん足場側でも安全な昇降ができます。
しかも、ベランダ床のレベルと桝組足場のレベルがどのような位置関係でも、スムーズな昇降が行えます。



■ 自在に調節できる伸縮脚

伸縮脚は16段階(25mmピッチ)で調節可能。
最下段のステップも登りやすいように独立して調節できます。
※最大375mmスライド幅



■ 軽量・堅牢で簡単取付け

アルミ合金製の材質により、本体は軽量・堅牢。
設置・解体・移動時などにおいて作業の効率化が図れます。
根絡みは、汎用の単管で取付けOK。16段階調節可能な伸縮脚により、どのような取付位置でも設置可能です。

■ 多彩な特長を持つ手摺

桝組足場側手摺と本体側手摺で構成された手摺は、腕でつかんでの安全で快適な昇降が行えます。
また、回転金具により、桝組足場側手摺と本体側手摺は、上下にスライドし、360度回転します。これにより、本体に取付ける際は方向性もなく、桝組足場への取付けも桝組足場側手摺の取付角度調節により、インチサイズ・メートルサイズを問わず対応できます。

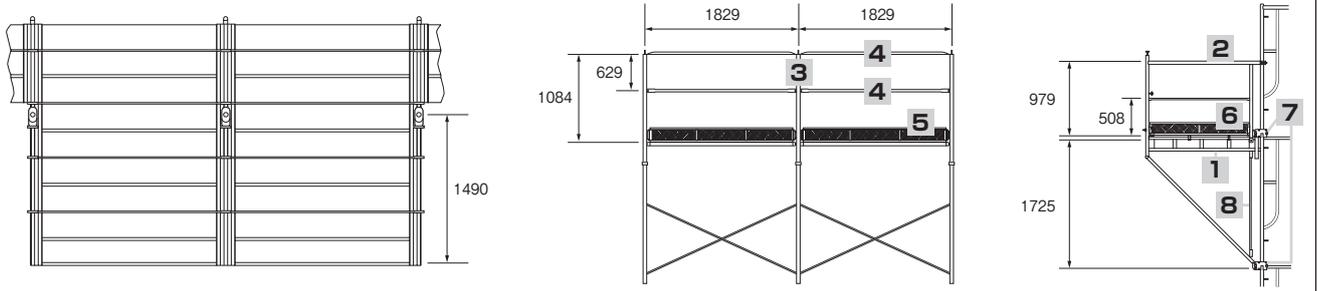
■ 仕様

名称	品番	数量	質量(kg)	許容荷重(kN)
本体	ALV11_A	1	12.0	1.28
手摺	ALVR11	2	6.4	

※ 1kg=9.8Nで換算しています。

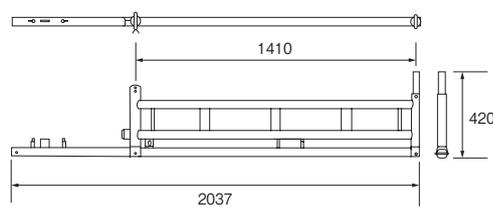
荷受けフォーム (ユニット式荷受けステージ)

全体図 (2スパン)



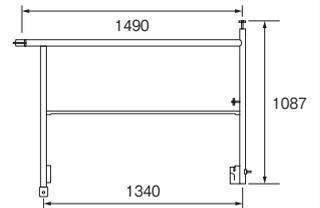
1 梁枠 (斜材付)

品番	質量 (kg)
NFS	15.5



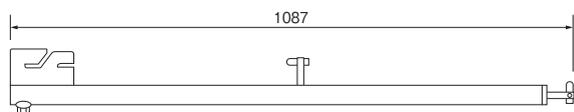
2 手すり枠

品番	質量 (kg)
NFG	11.2



3 手すり柱

品番	質量 (kg)
NFAP	3.3



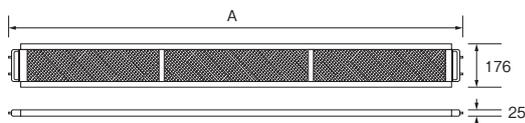
4 手すり (アンダーバー)

品番	A (mm)	質量 (kg)
BRDX18	1,829	2.2
BRDX15	1,524	1.5
BRDX12	1,219	1.2
BRDX09	914	0.9



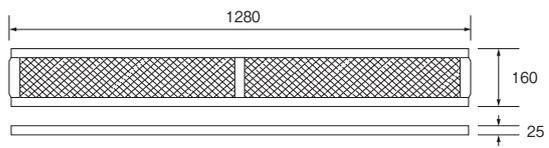
5 幅木 L

品番	A (mm)	質量 (kg)
NFHP18	1,812	6.3
NFHP15	1,507	5.3
NFHP12	1,202	4.3
NFHPO9	897	3.3



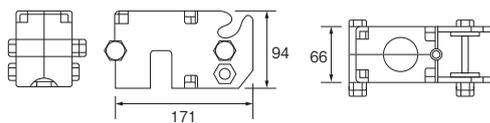
6 幅木 S

品番	質量 (kg)
NFHPS	4.0



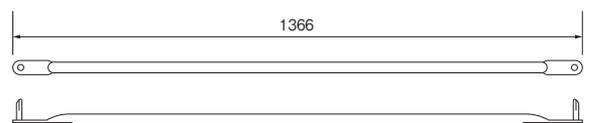
7 取付金具

品番	質量 (kg)
NFK	1.6



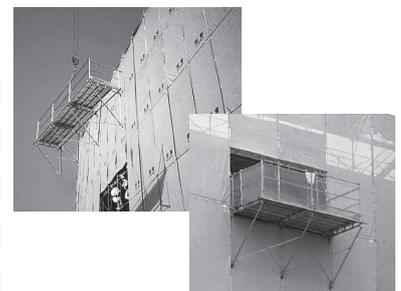
8 吊り材

品番	質量 (kg)
NFT	1.2



枠組用

大きさ	品名	品番	質量 (kg)	1スパン	2スパン	3スパン
1829 インチ	筋違	A14	4.2	1	2	3
	布板	SKN6	17.6	3	6	9
	手すり	BRDX18	2.2	2	4	6
	幅木 L	NFHP18	6.3	1	2	3
	幅木 S	NFHPS	4.0	2	2	2
	梁枠 (斜材付)	NFS	15.5	2	3	4
	手すり枠	NFG	11.2	2	2	2
	手すり柱	NFAP	3.3	0	1	2
	取付金具	NFK	1.6	4	6	8
	吊り材	NFT	1.2	2	3	4



※ 他のサイズとの併用でご使用できます
 ※ メーターサイズ 筋違・布板は別途ご用意ください

部材案内

兼用クランプ直交



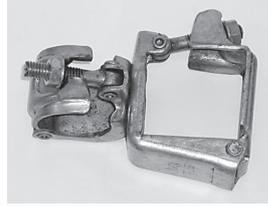
•許容荷重 4.90kN(500kg)
•重 量 0.78kg

兼用クランプ自在



•許容荷重 3.43kN(350kg)
•重 量 0.78kg

60角用角丸クランプ直交



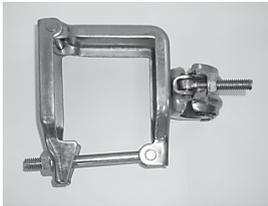
•許容荷重 4.90kN(500kg)
•重 量 0.90kg

60角用角丸クランプ自在



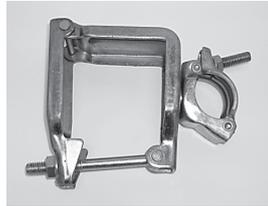
•許容荷重 3.43kN(350kg)
•重 量 0.90kg

100角丸直交クランプ



•許容荷重 4.90kN(500kg)
•重 量 1.58kg

100角丸自在クランプ



•許容荷重 3.43kN(350kg)
•重 量 1.56kg

60角用角角クランプ直交



•許容荷重 4.90kN(500kg)
•重 量 0.90kg

60角用角角クランプ自在



•許容荷重 3.43kN(350kg)
•重 量 0.90kg

lq 養生クランプ



•重 量 0.46kg

lq 養生コーナークランプ



•重 量 0.62kg

養生クランプ兼用



•重 量 0.36kg

34クランプ直交



•重 量 0.65kg

34クランプ自在



•重 量 0.635kg

サポートクランプ直交



•許容荷重 4.90kN(500kg)
•重 量 0.80kg

サポートクランプ自在



•許容荷重 3.43kN(350kg)
•重 量 0.80kg

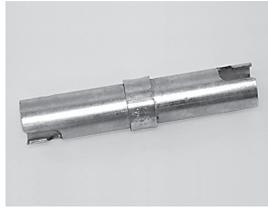
※1kg=9.8Nで換算しています。

異径ジョイント



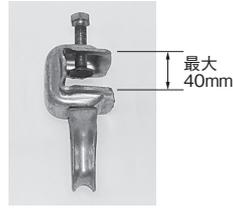
•重量 1.12kg

パイプジョイント



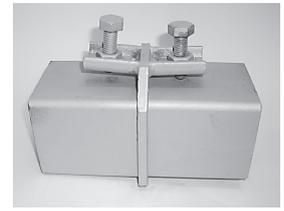
•許容引張荷重 7.35kN(750kg)
•重量 0.60kg

吊チェーン金物 M5C



•許容荷重 4.21kN(430kg)
•重量 0.80kg

100角ジョイント



•重量 3.00kg

100角クランプ (フランジ式)



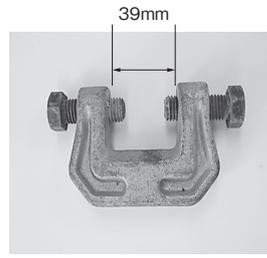
•重量 2.50kg

先端クランプNKB



•重量 0.40kg

ロックマンミニ



•許容荷重 6.37kN(650kg)
•重量 0.50kg

キャッチクランプ直交



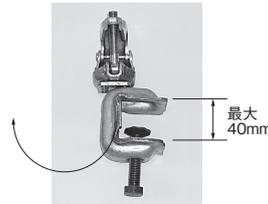
•重量 1.00kg

キャッチクランプ自在



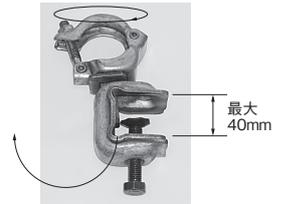
•重量 1.00kg

鉄骨スイッチクランプ固定



•重量 1.20kg

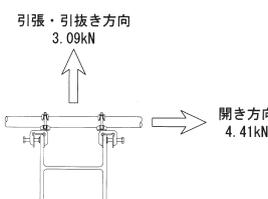
鉄骨スイッチクランプ自在



•重量 1.20kg

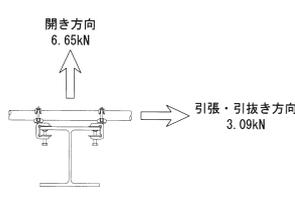
■キャッチクランプ (鉄骨スイッチクランプ) の使用例

直交型



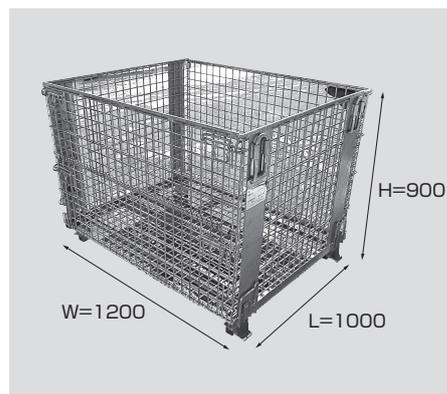
※2個1組とした場合の許容支持力

平行型



※2個1組とした場合の許容支持力

ハンガーマッシュパレット



•積載荷重 1500kg
•吊り荷重 1000kg
•重量 100kg

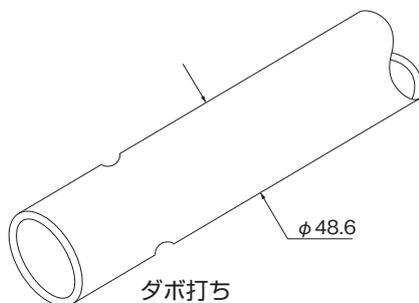
部材案内

パイプ

種類と規格

単管には、その主な用途により足場用と端太用（型枠用）があり、両者の差異は、直線ジョイントによる連結が可能か否かによるが、端太用は、コンクリートの付着などにより連結が不可能である。

- 足場用
0.5M~6.0M



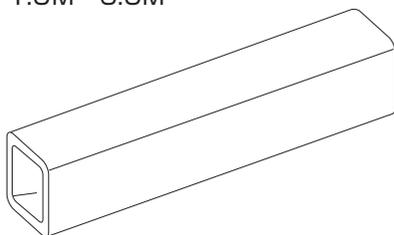
●単管の寸法、重量及び断面性能

種類	外径	厚さ	重量		断面積	断面二次モーメント	断面係数	断面二次半径
	mm	mm	kg/m	kg/尺	cm ²	cm ⁴	cm ³	cm
STK500	48.6	2.4	2.73	0.833	3.483	9.32	3.83	1.64

長さ	0.5	0.6	0.7	1.2	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0
重量	1.365	1.638	1.911	3.276	2.73	4.095	5.46	6.825	8.19	9.555	10.92	12.285	13.65	15.015	16.38
色	紫	青	紫	黒	青	赤	青	赤	青	赤	青	赤	青	赤	青

100角鋼管

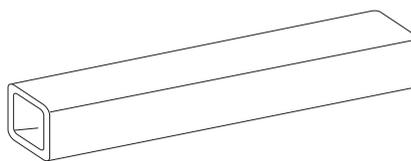
□-100×100×3.2
1.0M~6.0M



●重量……………9.52kg/m

60角鋼管

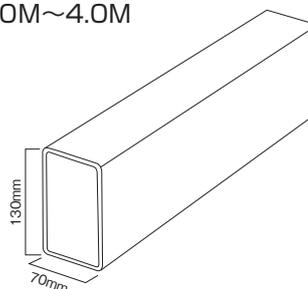
□-60×60×2.3
1.0M~6.0M



●重量……………4.06kg/m

130×70角鋼管

□-130×70×2.3
1.0M~4.0M



●重量……………6.95kg/m

●断面性能

	断面積A	断面2次モーメントI	断面2次半径 i	断面係数 Z
60角パイプ	5.172cm ²	28.3cm ⁴	2.34cm	9.44cm ³
100角パイプ	12.13cm ²	187cm ⁴	3.93cm	37.5cm ³
130×70角パイプ	8.85cm ²	201cm ⁴	48.0cm	31.0cm ³

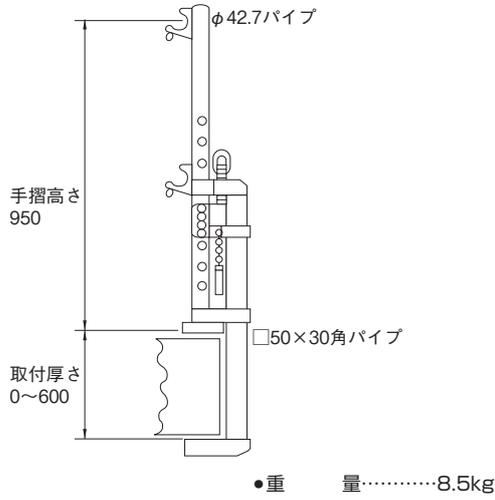
打込専用パイプ



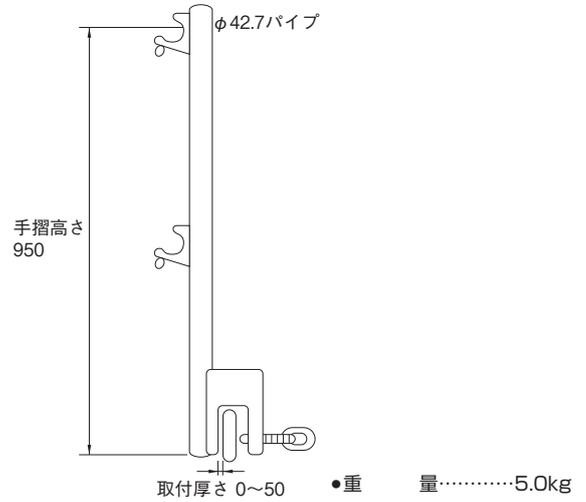
規格	種類	外径	厚さ	長さ	重量
mm		mm	mm	mm	kg
1100	STK500	48.6	2.4	1145	3
1500				1540	4.3

※1kg=9.8Nで換算しています。

ガードポスト
60S



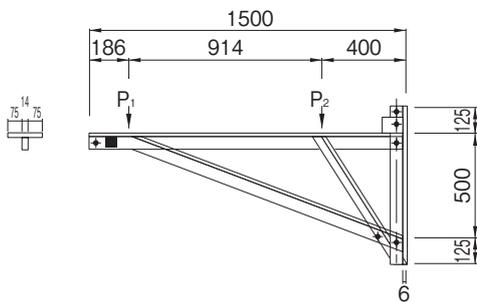
ガードポスト
05H



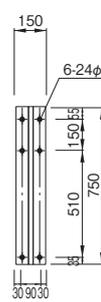
はね出しブラケット

※本体と取付材の連結は取付ボルト(M20-70)が4個必要です。(売却品)

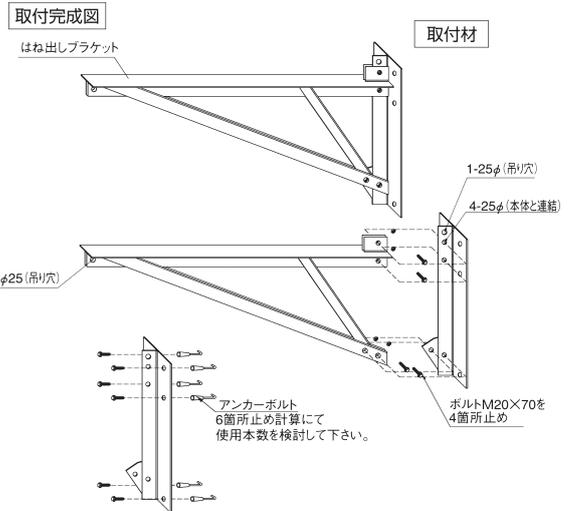
本体 (DA900)



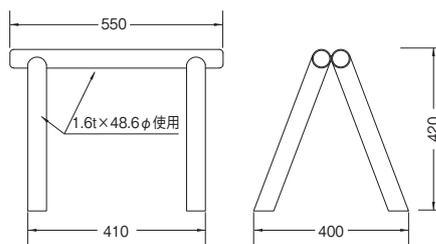
取付材 (DAP)



- 重量 本体……………41.0kg
- 許容荷重……………P₁=24.5KN
- 取付材……………11.0kg
- 1セット……………55.0kg
- P₂=19.6KN

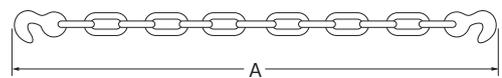


パイプ馬



- 重量……………7.6kg

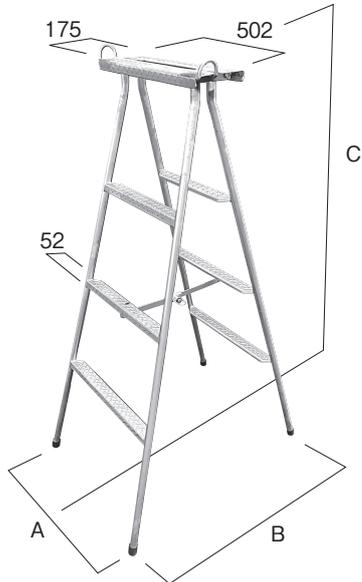
カラマンチェーン



記号	A	重量 kg
5-M	5000	2.8
4-M	4000	2.6
3-M	3000	2.1
2-M	2000	1.7

部材案内

脚立(全段ステップ付)



記号	A	B	C	重量 kg
6-N	675	985	1735	14.3
4-N	570	760	1190	10.1
3-N	500	500	865	7.4

アルミ梯子(二連)7m HE2-71



記号	寸法	重量 kg
アルミ梯子(二連)7m	4.0m~7.0m	16

ジョイント梯子 AS4000/AS2000



主材(柱材)に42.7φのパイプを使用し、建枠と同じ様に連結ピンA20で連結が可能。

連結の固定にはかんざしピンと松葉ピンで固定する。

主材に42.7φのパイプを使用しているので兼用クランプ・鉄骨クランプなどあらゆる物(H鋼のフランジ・矢板など)に固定が可能です。

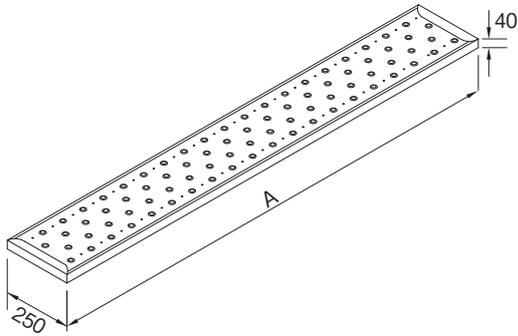


42.7φ

記号	寸法 mm	重量 kg
ジョイント梯子AS4000	3995	25.9
ジョイント梯子AS2000	1985	12.7

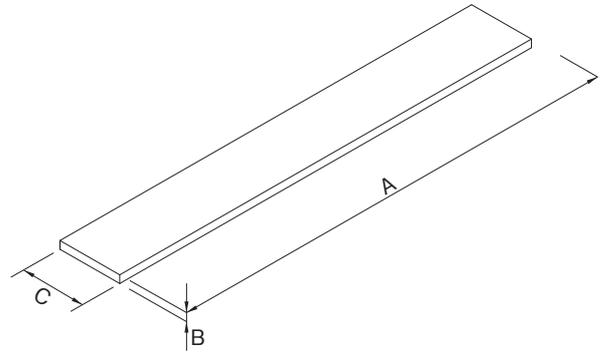
※1kg=9.8Nで換算しています。

軽量鋼製足場板



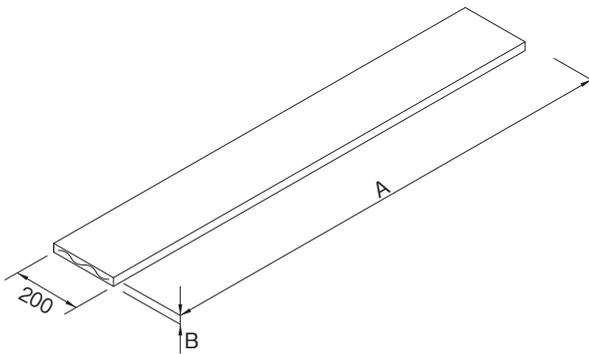
記号	A	重量 kg	色
AC-404	4000	13.9	青
AC-403	3000	10.6	青・黄・青
AC-402	2000	7.2	青・白・青
AC-4015	1500	6.0	青
AC-401	1000	4.7	橙・青・橙

足場板(杉)



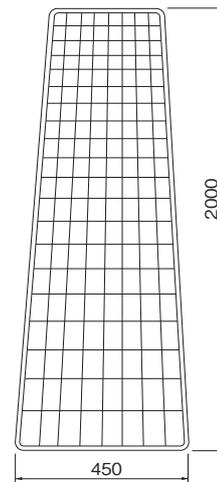
品名	A	B	C	重量 kg	色
杉	4000	35	200	18	赤
杉	2000	35	200	9	青

敷板(杉)



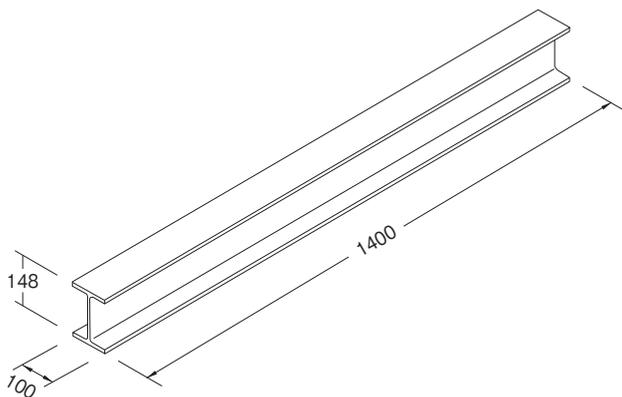
品名	A	B	C	重量 kg	色
杉	4000	35	200	18	オレンジ
杉	2000	35	200	9	オレンジ・青

OKマット



●重量……………6.0kg

大引受用荷重受
H148

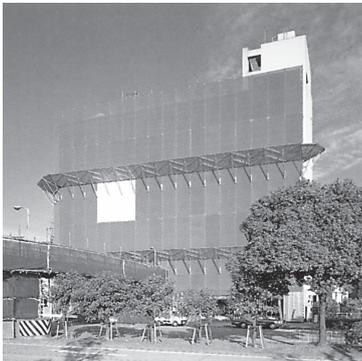


●重量……………30.0kg

部材案内

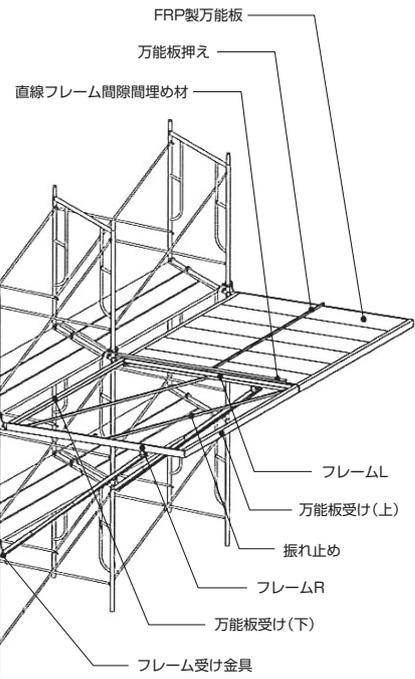
アルミ合金製軽量アサガオ（折りたたみ式アルミ合金製軽量アサガオ）

都市美観と軽量性・安全性を追求。
アルミ合金とFRPで作業性が飛躍的に向上。



■ スパン毎に独立した折りたたみ式構造と軽量設計により、組立・解体作業が枠組内で行えますので、安全性がより向上。

■ クレーンで部材を荷揚げする場合は、必要なスペースのみアサガオを折りたたむことができます。



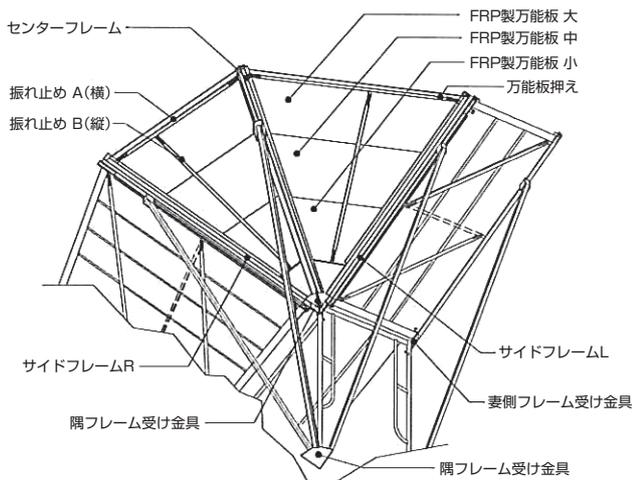
直線部

■ 直線部 部材数量（1829サイズ Nスパン辺り）

品名	品番	数量	質量(kg)
フレーム L+(斜材)	ALASLE	N	10.7
フレーム R+(斜材)	ALASRE	N	10.7
万能板受け(上)	ALA(M)6A	N	4.6
万能板受け(下)	ALA(M)6DN	N	5.0
万能板押え	ALA(M)6B	N	1.8
振れ止め	ALA(M)6C	N×2	2.1
取付金具	ALAK	(N+1)×2	2.7
FRP製万能板	ALAF	N×6	5.0
Nスパン質量合計			72.4kg×Nスパン+5.4kg ^{※1}

※1 5.4kgは(ALAK×2個)の質量です。
●引き上げロープ(φ6~φ10mm、長さ5m程度)を、1スパンあたり2本を用意してください。

コーナー部



■ コーナー部 部材数量（1セット辺り）

品名	品番	数量	質量(kg)
サイドフレーム L	ALASSLE	1	9.5
サイドフレーム R	ALASSRE	1	9.5
センターフレーム	ALASSCE	1	19.1
万能板押え(上)	ALASBN	2	2.3
振れ止め A	ALASCA	2	1.7
振れ止め B	ALASCB	2	1.9
隅フレーム受け金具	ALASK	2	9.5
FRP製万能板 小	ALAFS	2	3.0
FRP製万能板 中	ALAFM	2	5.0
FRP製万能板 大	ALAFD	2	8.0
1セット質量合計			100.9kg

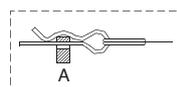
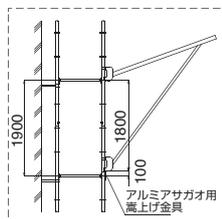
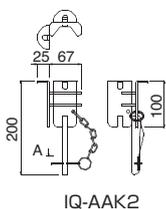
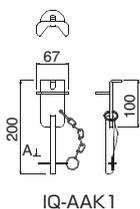
●引き上げロープ(φ6~φ10mm、長さ5m程度)を、1セットあたり3本を用意してください。

■ 妻側部 部材数量

妻側フレーム受け金具	ALATKN	2	2.2
------------	--------	---	-----

●引き上げロープ(φ6~φ10mm、長さ5m程度)を、1スパンあたり2本を用意してください。

IQアルミアサガオ用 嵩上げ金具



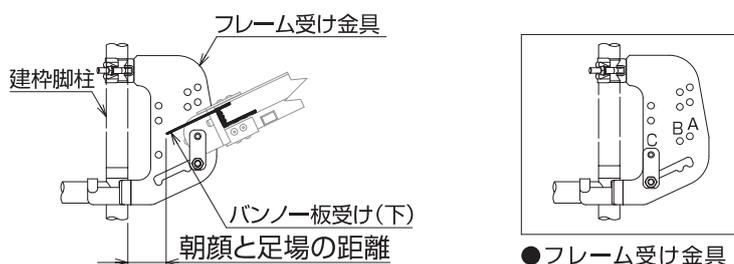
■仕様

型式	重量(kg)	用途
IQ-AAK1	0.4	直線部
IQ-AAK2	0.6	コーナー部

アルミ合金製軽量アサガオをご使用の前に

ご使用にあたりましては下記の注意事項を守り、正しくご使用ください。

- アサガオの設置高さは、地上から1段目を地上より10m以下、2段目以上はその下の段より10m以下で設置してください。
- アサガオを設置する建柱には壁つなぎを『アサガオの引張材』および『アサガオ圧縮材』の部分2スパン以下ごとに設置してください。
※アサガオ引張材・・・フレーム
アサガオ圧縮材・・・斜材
- アサガオを設置する建柱に、『手すり柱』・『幅木』等によって所定の位置に設置出来ない場合がありますので事前に確認して下さい。
- アサガオを設置する前に、防音パネル・養生枠等が下記寸法内で設置できるか確認して下さい。



フレーム取付位置	朝顔と足場の距離 (mm)
A (防音パネル使用時)	75
B (養生枠使用時)	55
C (シート使用時)	0

- アサガオフレームの組み立て、解体にはロープを用いて作業を行って下さい。
※ロープはφ6～φ10mm、長さ5m程度のものを用意して下さい。
※ロープは組み立てが完了した後も取り外さないで下さい。
- 設置されたアサガオの上に人は乗らないで下さい。
- 強風時はアサガオを起こしてフレームをロープで建柱に固定し、FRP製バンノー板を全て取り外して下さい。
または、アサガオを解体して、FRP製バンノー板を全て取り外して下さい。
- FRP製バンノー板に『穴を開ける』・『切断する』等の加工を行わないで下さい。
※ご使用時及び返却時にはピン類はすべて差し込んでください。

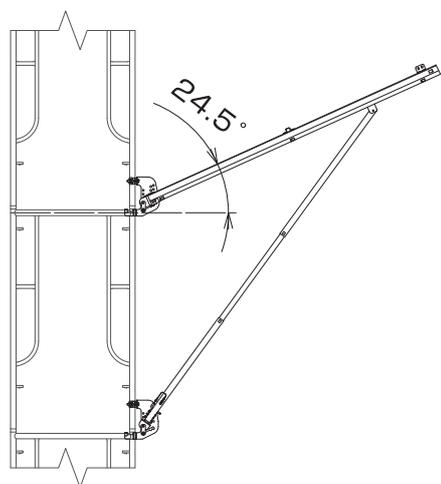
部材案内

アルミ合金製軽量アサガオをご使用の前に

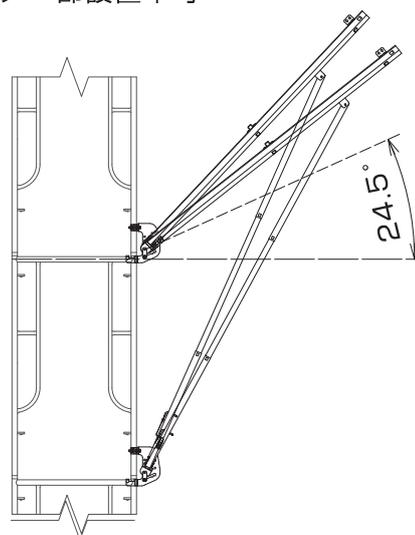
ご使用にあたりましては下記の注意事項を守り、正しくご使用ください。

- コーナー部の設置時は、受側の直線部・妻側部の設置を通常角度で設置して下さい。
通常角度より起こした角度では、コーナー部が設置できません。

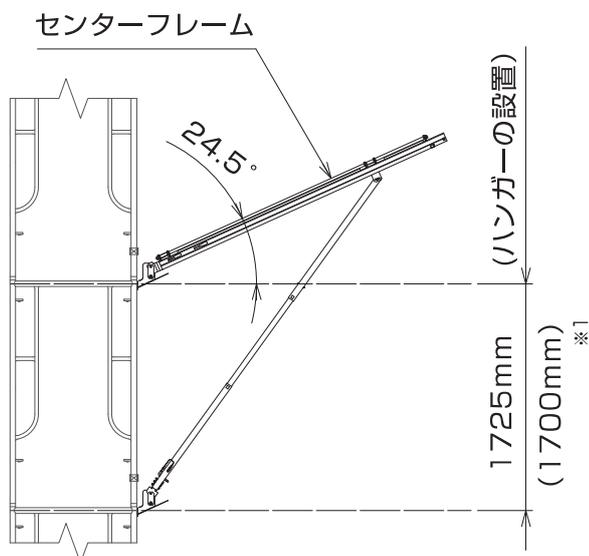
コーナー部設置可能
(通常角度24.5°)



コーナー部設置不可



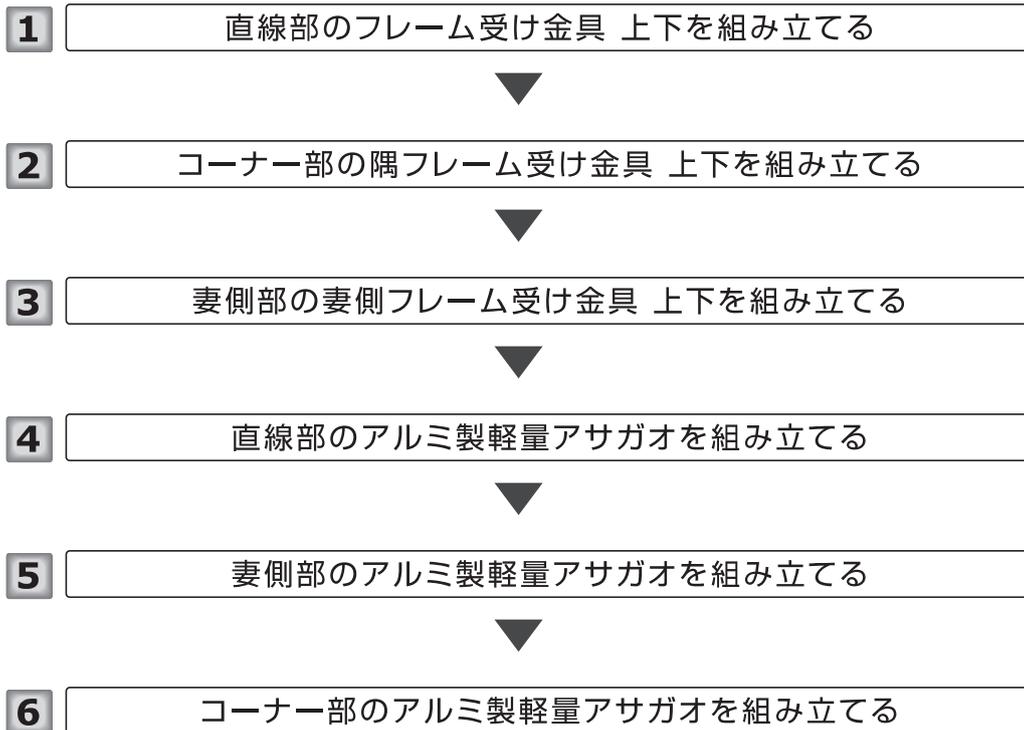
- 上下の隅フレーム受け金具のハンガーの設置距離は、1725 (1700) mm^{※1}に設定して下さい。1725 (1700) mm 以外ですと、設置角度が変わり、コーナー部が設置できません。



※1 ()はメートル仕様です。

組立の流れ

直線部とコーナー部（妻側部）の両方がある場合の組立手順は以下の通りです。



※解体はその逆手順で行って下さい。

部材案内

直線部 / 部材表

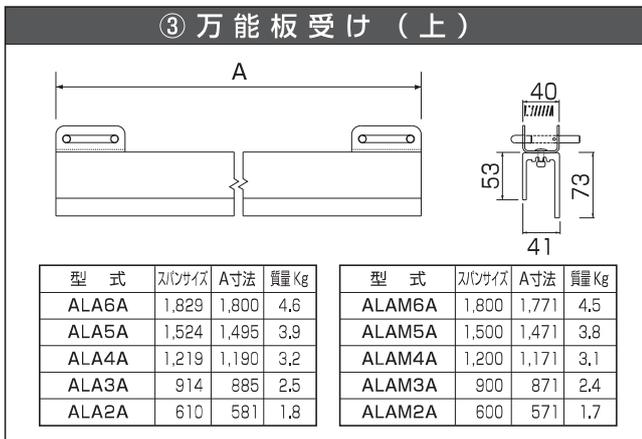
① フレームL + 斜材



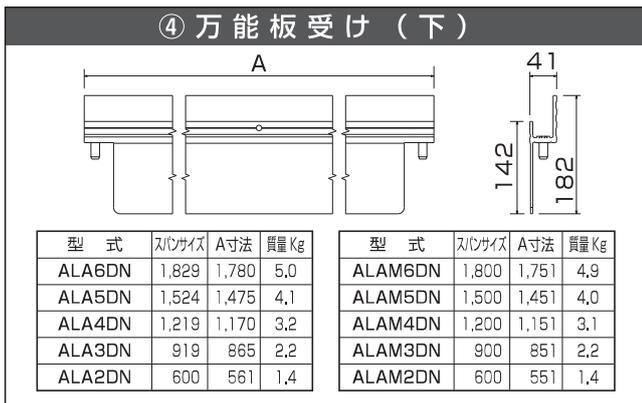
② フレームR + 斜材



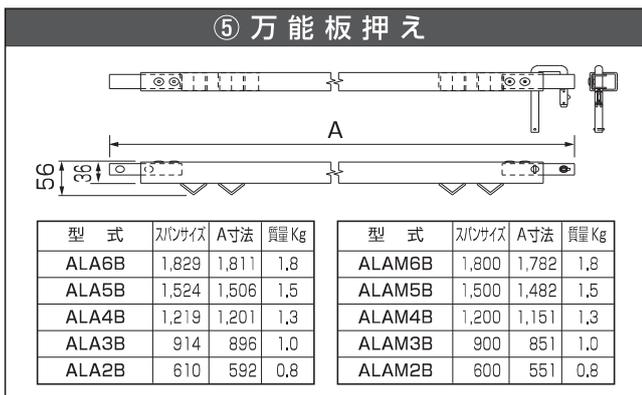
③ 万能板受け (上)



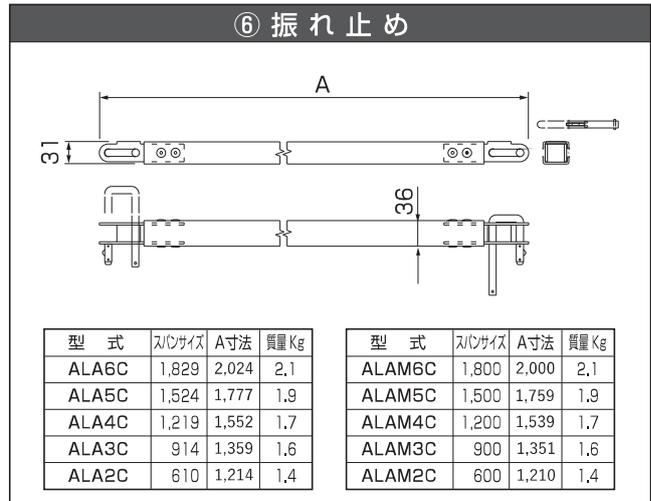
④ 万能板受け (下)



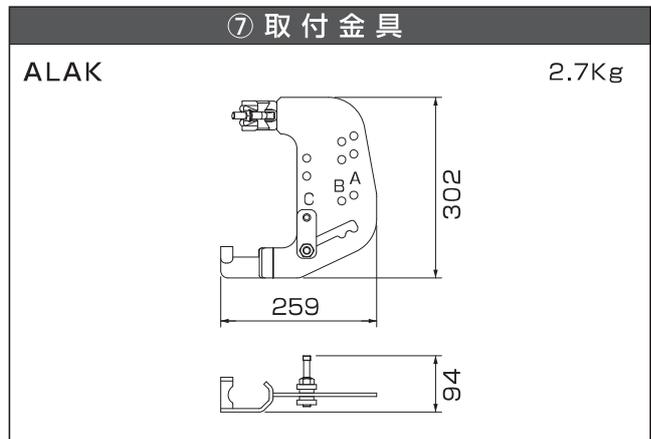
⑤ 万能板押え



⑥ 振れ止め



⑦ 取付金具



⑧ FRP製万能板

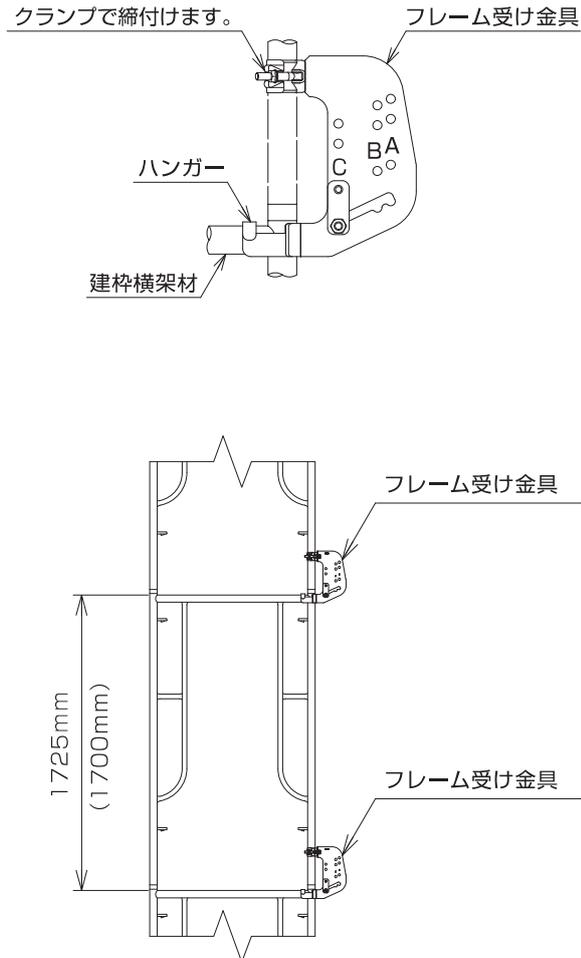


直線部 / 組立手順

■必要工具等

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. ラチェット 17×21(3/8×1/2) | 2. スパナ 17×21(3/8×1/2) |
| 3. ロープ (5m程度) 2本1セット | 4. その他一般工具 |

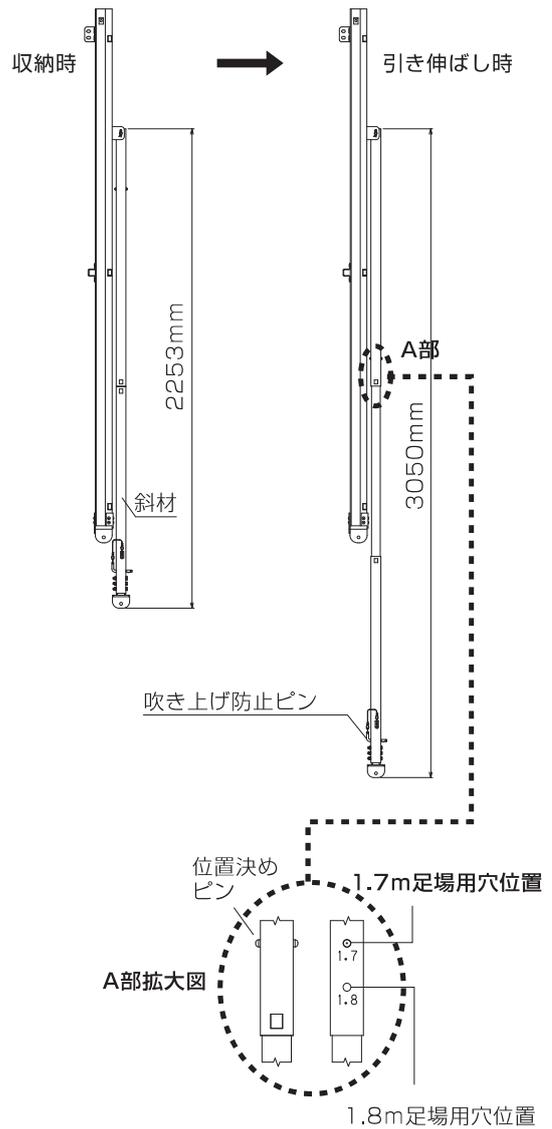
- 1** フレーム受け金具を上下の建枠の横架材にそれぞれ取付けます。



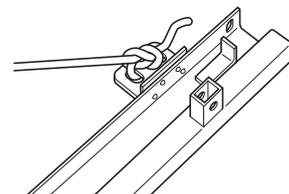
- 2** フレームL (R) の斜材をセットします。

【注】 ※地上で作業を行ってください。

- ①斜材のスライド管を引き伸ばし、「1.7」(1.7m足場用穴位置)の穴に位置決めピンを差し込み固定します。



- ②フレームの先端にロープを取付けます。



部材案内

直線部 / 組立手順

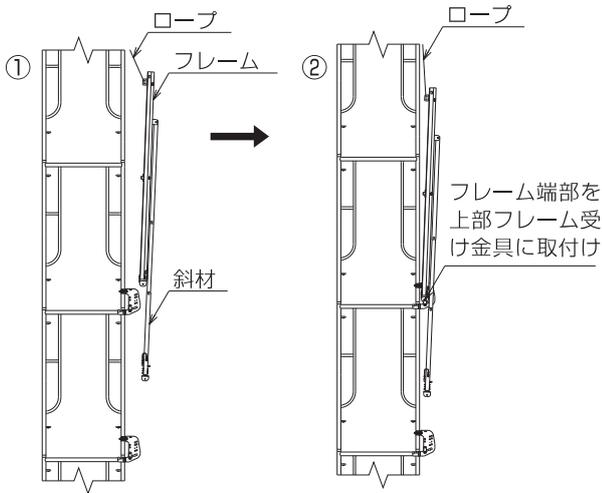
■必要工具等

1. ラチェット 17×21(3/8×1/2)
2. スパナ 17×21(3/8×1/2)
3. ロープ (5m程度) 2本1セット
4. その他一般工具

3 フレームL、Rを取付けます。

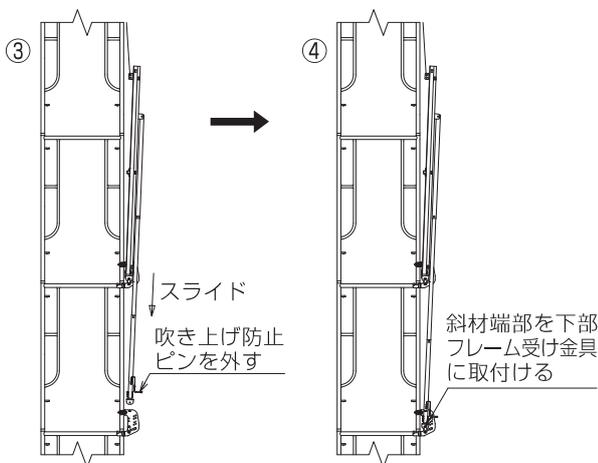
① 順2でセットしたフレームL (R) をロープで足場内から引き上げます。

② 上のフレーム受け金具にフレームL (R) の端部を取付けます。(固定の仕方は→右図参照)



③ 吹き上げ防止ピンを抜いて斜材を引き伸ばします。

④ スライドさせた斜材端部を下のフレーム受け金具に取付けます。(固定の仕方は→右図参照)

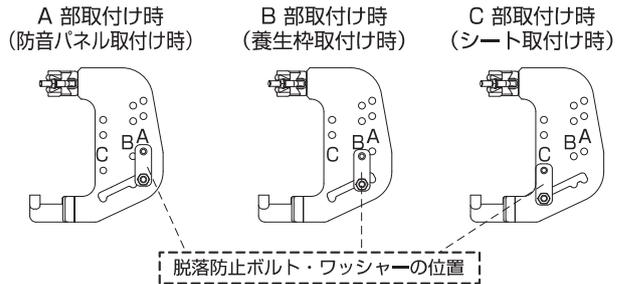


■注

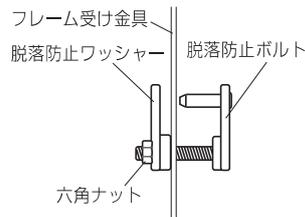
※ロープは建枠の適当な箇所に結び、フレームを固定させてください。

フレーム受け金具の固定位置について

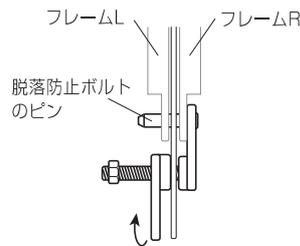
フレーム受け金具とフレームL (R) の取付け固定位置は、A部 (防音パネル使用時)、B部 (養生枠使用時)、C部 (シート使用時) となります。



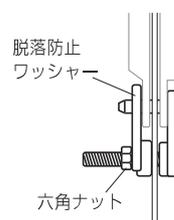
フレームとフレーム受け金具の固定のしかた



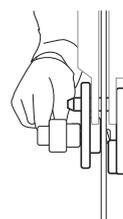
① 六角ナットをゆるめ、脱落防止ワッシャーと脱落防止ボルトを離します。



② 脱落防止ボルトのピンをフレーム (斜材) 端部の取付穴と、フレーム受け金具の取付穴に通します。



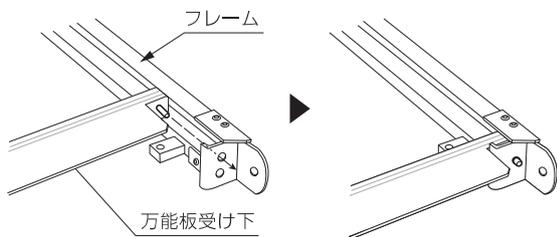
③ 脱落防止ボルトのピンに脱落防止ワッシャーを取付け、六角ナットを締め付けます。



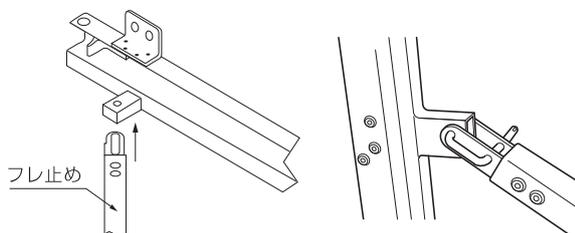
④ 最後に、六角ナットをラチェットで締め付けます。

直線部 / 組立手順

- 4** 万能板受け(下)を足場内より取付けます。



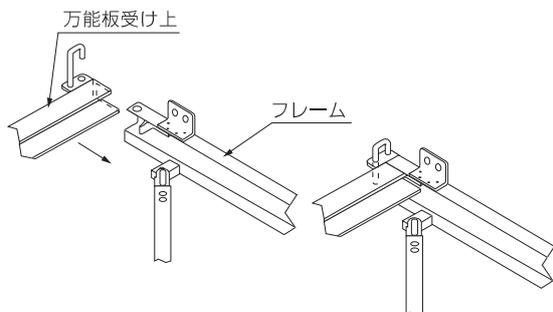
- 5** 振れ止めを1スパンに2本ずつ取付けます。



!注

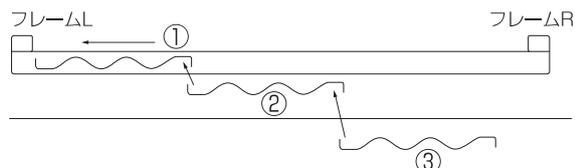
※どちらの方向にも取付けられますが、全体の流れを考慮して取付けてください。

- 6** 万能板受け(上)を足場内より取付けます。



- 7** 万能板を取付けます。

万能板の先端を万能板受け(上)に差し込み、下部の万能板受け(下)へ取付けます。

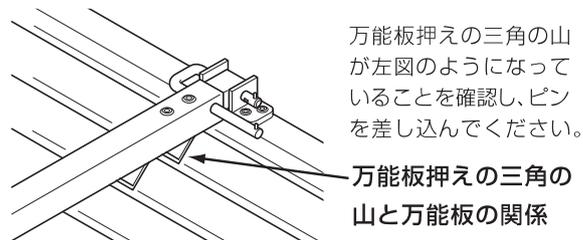


上図のように①～③の順に万能板を重ねて取付けます。

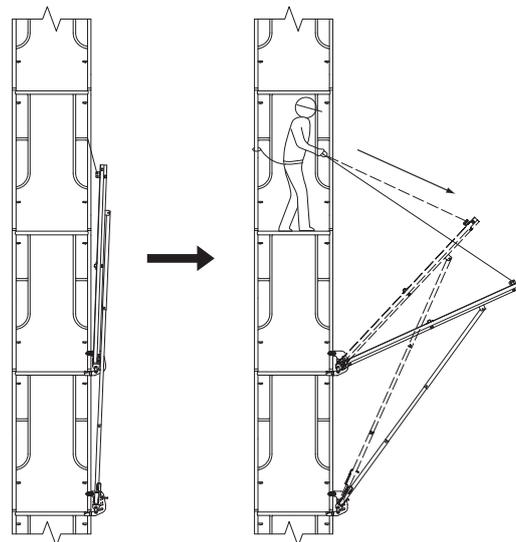
!注

※600スパン時には、万能板受け(上)の片側を外して万能板を取付けます。

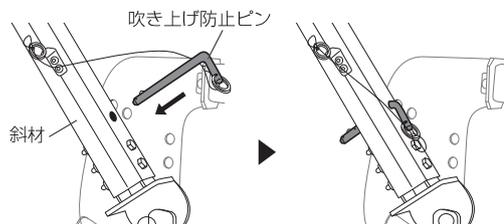
- 8** 万能板押えを取付けます。



- 9** ロープを左右均等にゆるめながらフレームL、Rを前方に倒し朝顔を降ろします。



- 10** 斜材の吹き上げ防止ピンを上から通します。



斜材受け金具の穴に吹き上げ防止ピンを通します。

最後まで押し込むとストッパーピンが作動します。

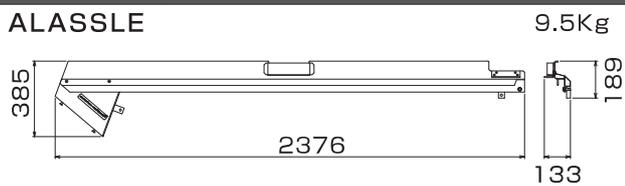
※開閉作業時はピンを外し、それ以外の場合はピンを差し込んでください。

- 11** アサガオ取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建枠に結んでください。

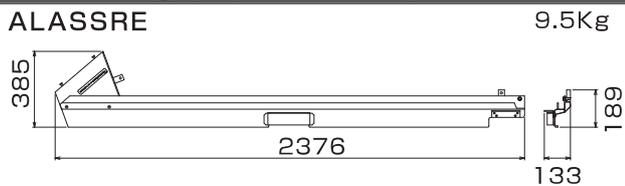
部材案内

コーナー部 / 部材表

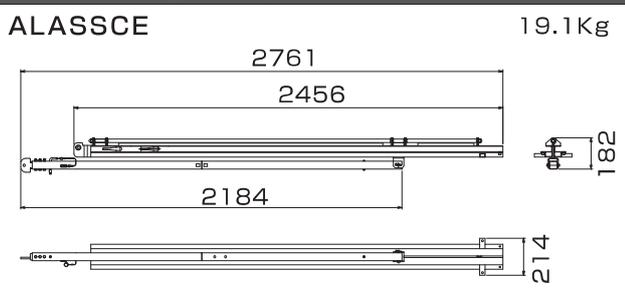
① サイドフレーム L



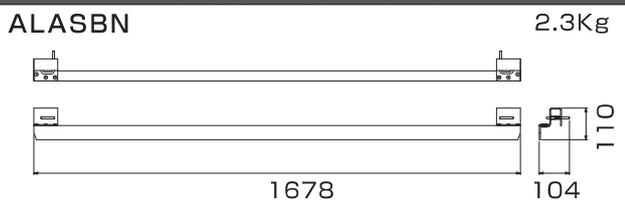
② サイドフレーム R



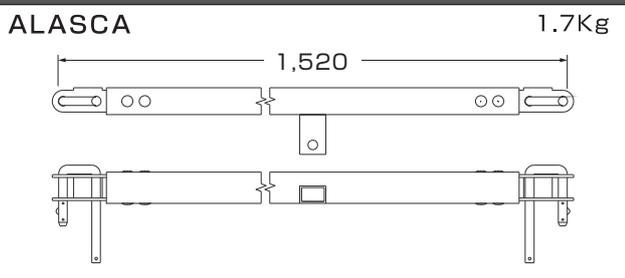
③ センターフレーム



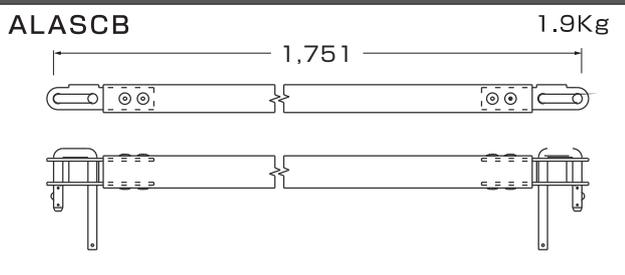
④ 万能板押え (上)



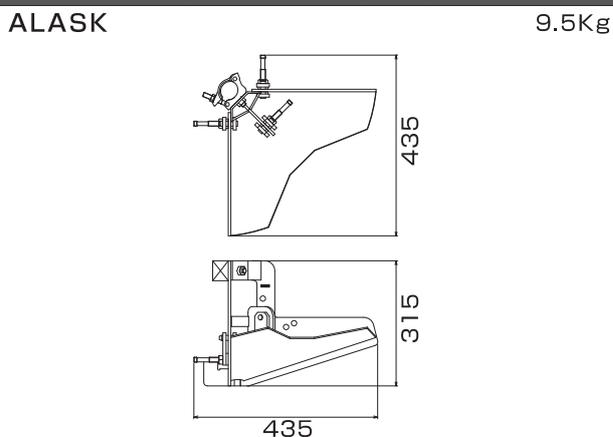
⑤ 振れ止め A



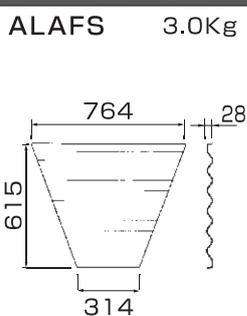
⑥ 振れ止め B



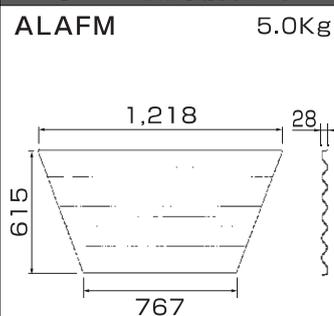
⑦ 隅フレーム受け金具



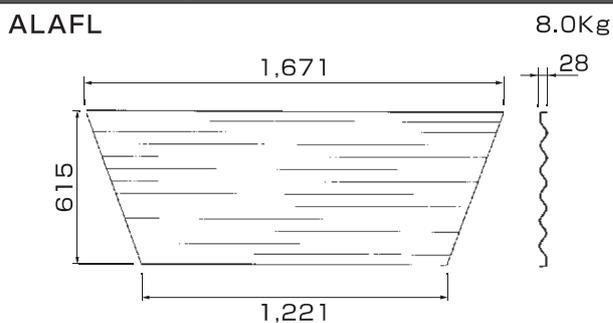
⑧ FRP製万能板 小



⑨ FRP製万能板 中

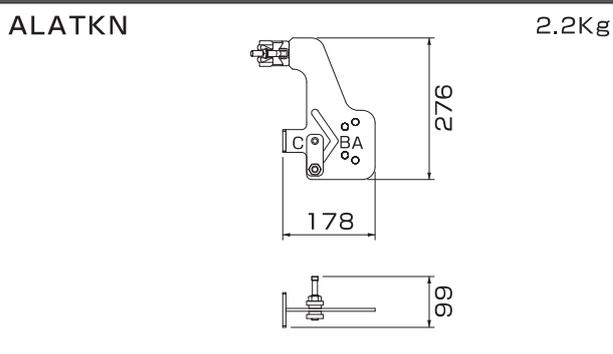


⑩ FRP製万能板 大



妻側部 / 部材表

妻側フレーム受け金具



コーナー部 / 組立手順

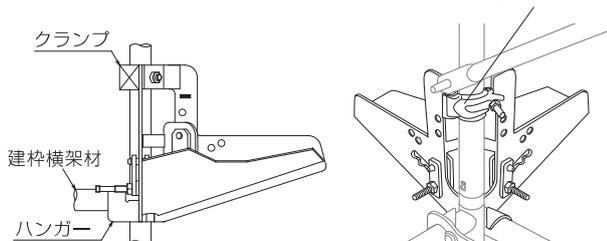
■必要工具等

- 1. ラチェット 17×21(3/8×1/2)
- 2. スパナ 17×21(3/8×1/2)
- 3. ロープ (5m程度) 3本1セット
- 4. その他一般工具

1 隅フレーム受け金具を上下の建枠の横架材にそれぞれ取付けます。

●隅フレーム受け金具取付け

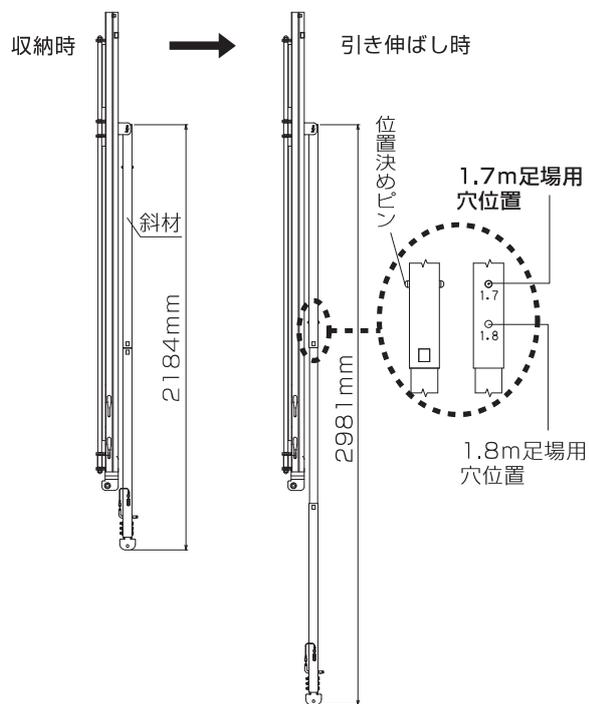
クランプで締付けます。



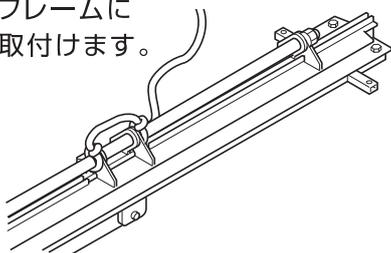
2 センターフレームの斜材をセットします。

1注 ※地上で作業を行ってください。

- ①斜材のスライド管を引き伸ばし、「1.7」(1.7m足場用穴位置)の穴に位置決めピンを差し込み固定します。

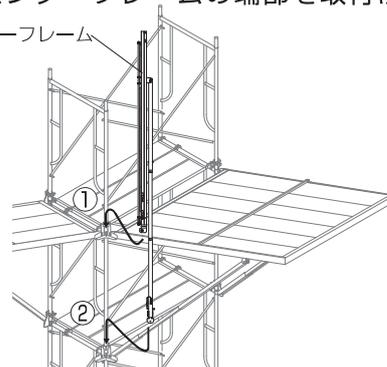


- ②センターフレームにロープを取付けます。

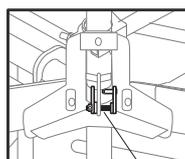


3 センターフレームを取付けます。

- ①順2でセットしたセンターフレームと斜材をロープで足場内から引き上げ、上の隅フレーム受け金具にセンターフレームの端部を取付けます。センターフレーム



- ②スライドさせた斜材端部を下の隅フレーム受け金具に取付けます。



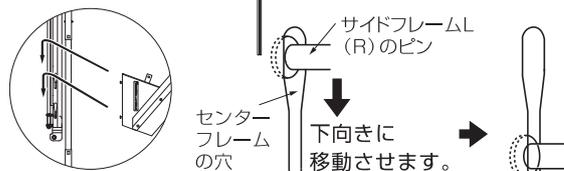
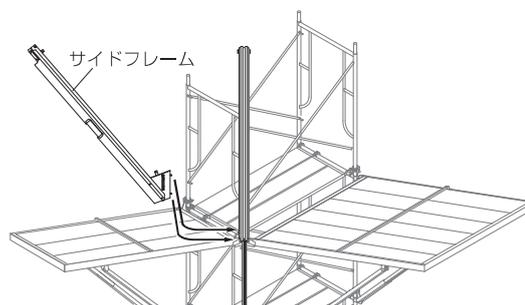
センターフレームと、上下の隅フレーム受け金具を、脱落防止ボルトで固定します。

脱落防止ボルト

4 サイドフレームを取付けます。

- ①サイドフレームの先端にロープを取付けます。

- ②取付けられたセンターフレームにサイドフレームL(R)を差し込み、下図の様に取付けます。



1注

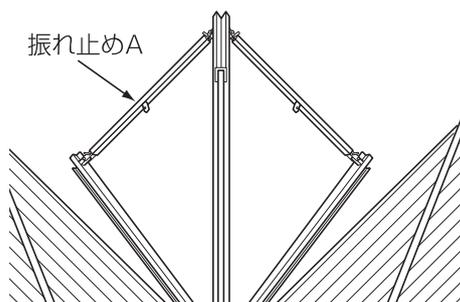
※サイドフレームは、動かないようにロープで建枠の適当な箇所に結び、固定してください。

※取付ける順序はL,Rに関係ありません。

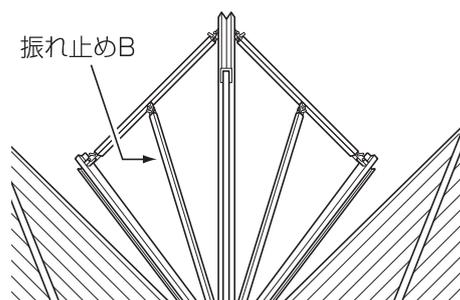
コーナー部 / 組立手順

5 振れ止めAとBを取付けます。

①センターフレームとサイドフレームの上部に振れ止めAを取付けます。

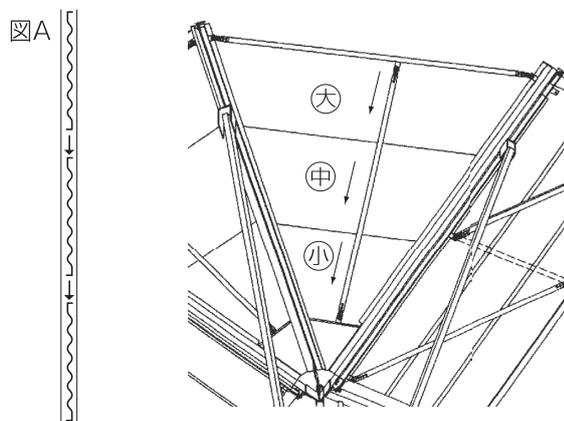


②振れ止めAの中央と、サイドフレームに振れ止めBを取付けます。



6 万能板小、中、大を取付けます。

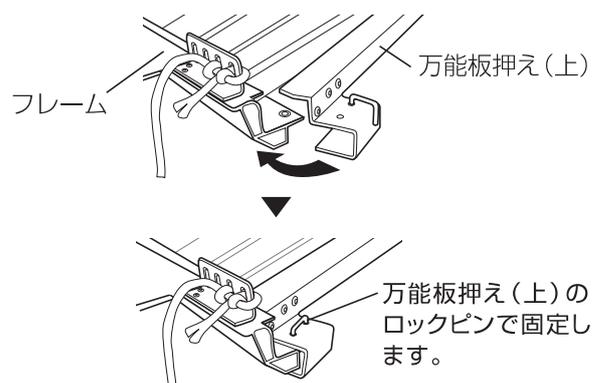
万能板を小から順に中、大とセンターフレームとサイドフレームの溝にはめ込みます。



注
※万能板は直線部のように重ねず、上図Aのように乗せていきます。

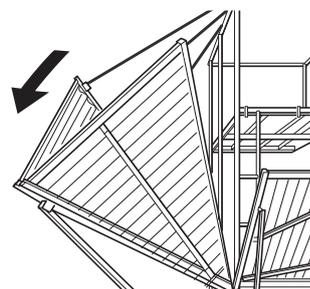
7 万能板押え(上)を取付けます。

万能板押え(上)を、センターフレームとサイドフレームの先端にセットします。

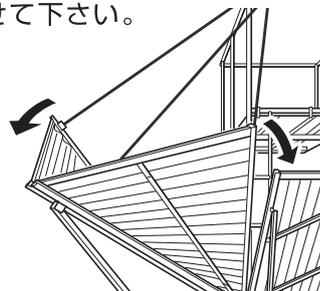


8 コーナー朝顔を降ろし広げます。

①センターフレームを前に押し出し、コーナー朝顔をたたむようしながら全体を降ろします。



②センターフレームが完全に降りたらサイドフレームのロープをゆるめ、隣の直線部朝顔のフレームにかぶせて下さい。



9 直線部同様、斜材の吹き上げ防止ピンを取付けてください。

10 アサガオ取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建枠に結んで下さい。

妻側部 / 組立手順

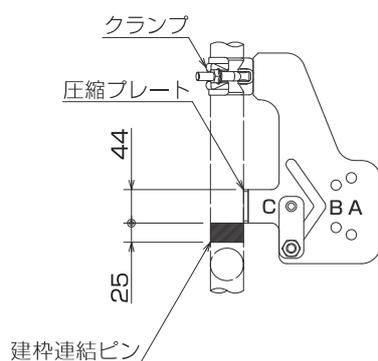
■必要工具等

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. ラチェット 17×21(3/8×1/2) | 2. スパナ 17×21(3/8×1/2) |
| 3. ロープ (5m程度) 2本1セット | 4. その他一般工具 |

- 1** 妻側フレーム受け金具を上下の建枠にそれぞれ取付けます。

コーナー部:組立手順により、隅フレーム受け金具を取り付けます。

●妻側フレーム受け金具



(A) : 防音パネル使用時 (B) : 養生枠使用時 (C) : シート使用時

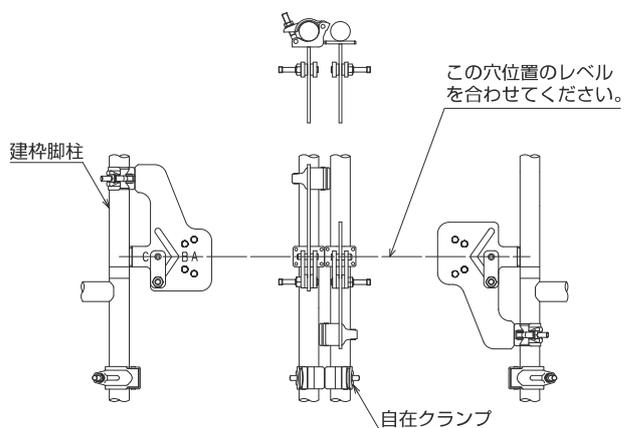
※上図のように建枠連結ピンの上部に圧縮プレート
下端となる位置を目安としてクランプにて固定します。

- 2** 後は、直線部と同じ手順で組み立てます。

妻側部 連結部の組立手順

- 1** 建枠脚柱連結部は、妻側フレーム受け金具上下とも、下図のように方向を逆にして取付けます。

●妻側フレーム受け金具

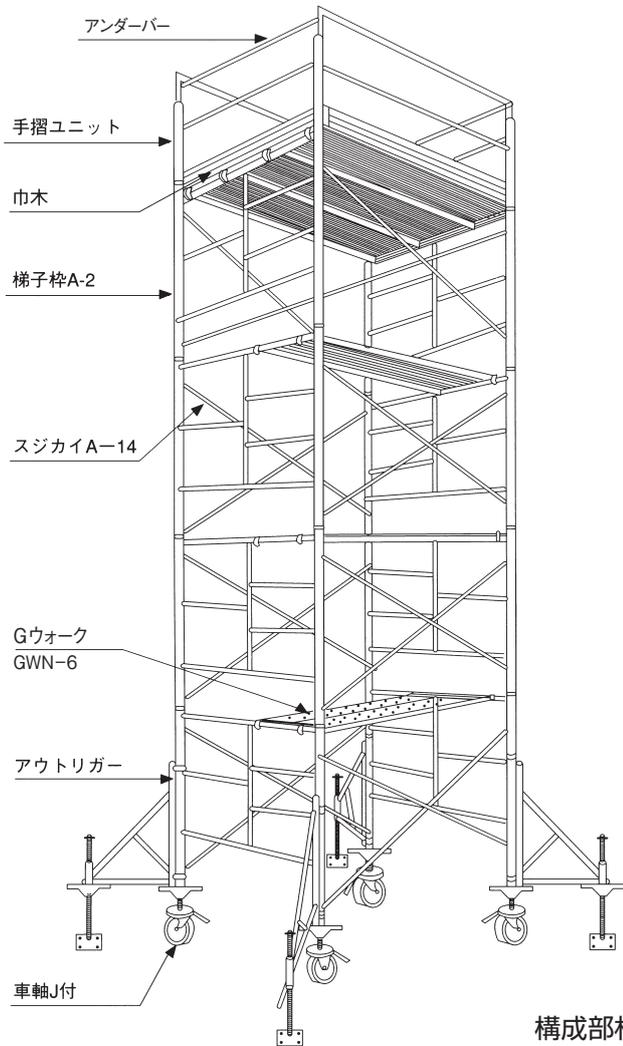


- 2** 後は、直線部と同じ手順で組み立てます。

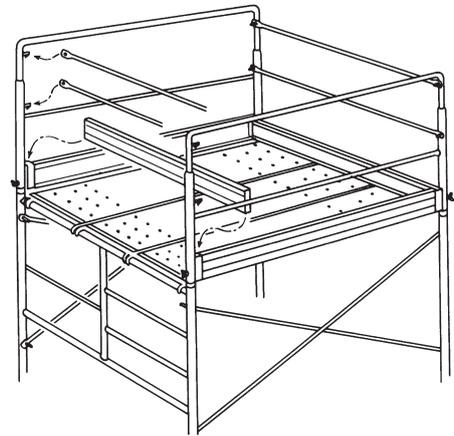
部材案内

ローリングタワー

組立構成図



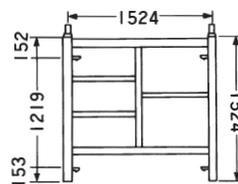
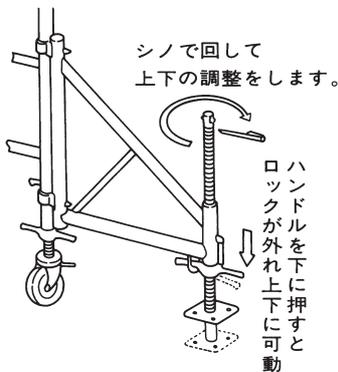
作業床および巾木



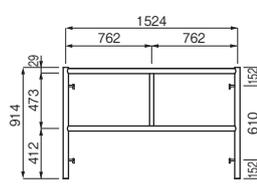
(構成部材表)

部材名	1段 1.7m/160kg	2段 3.2m/220kg	3段 4.8m/270kg	4段 6.4m/325kg	5段 8m/440kg	6段 9.5m/480kg
梯子枠 A-2	2	4	6	8	10	12
Gウォーク GWN-6	3	4	5	6	7	8
スジカイ A-14	2	4	6	8	10	12
手摺ユニット	2	2	2	2	2	2
巾木	2	2	2	2	2	2
アンダーバー(1524)	4	4	4	4	4	4
車輪 J付 8吋	4	4	4	4	4	4
アウトリガー	—	—	4	4	4	4

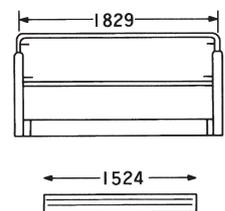
構成部材



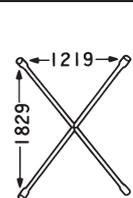
梯子枠 A-2 (19kg)



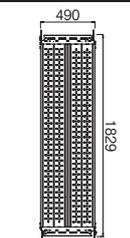
梯子枠 A-2S (10kg)



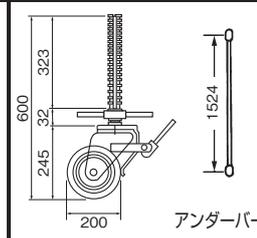
巾木



スジカイ A-14 (4.2kg)

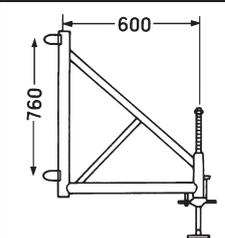


Gウォーク GWN-6 (14.7kg)



アウトリガー

J付車輪(ミソ切)8インチ
ストッパー付 (7.4kg)



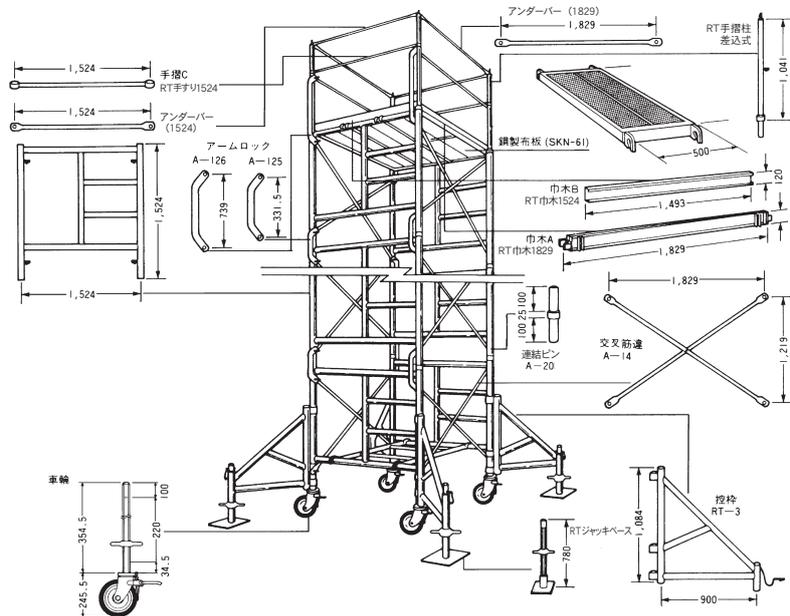
アウトリガー (12.3kg)

*このローリングタワーのジョイント部分はロック式になっておりアームロックはいりません。(A2S使用時は必要)

*アウトリガーは足場上での作業中における安定性を増大させる為、枠組構造部の下部4ヶ所に取り付けて使用するものです。

※1kg=9.8Nで換算しています。

ローリングタワー (旭川のみ)



注意事項

- ①カスターの確認 タイヤの損傷なく完全にブレーキがきくかどうか確認してください。
- ②枠の連結 枠と枠の連結にはピン及びアームロックを使用してください。
- ③カスターのブレーキ 作業中は必ずカスターにブレーキをかけて下さい。
- ④移動 イ 作業員が乗ったままでは、絶対に移動しないで下さい。
ロ ジャッキ、カスターが建枠よりはずれないようジャッキの差し込み長さ、カスターのスプリング等に注意して下さい。
- ⑤控 枠 3段以上で作業する場合は必ず控枠を設けて下さい。また、5段以上の場合は8時の車輪を使用して下さい。

部材構成

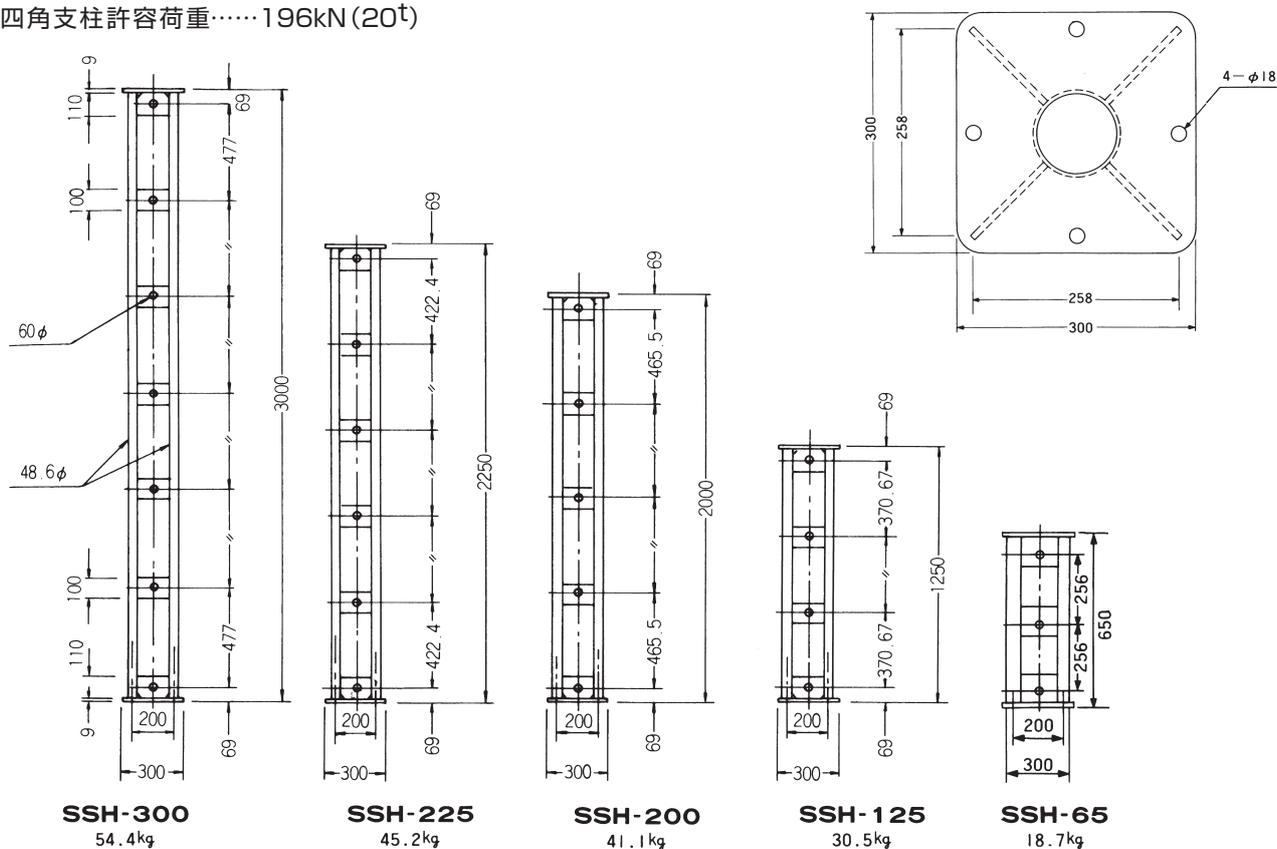
部材名(品番)	作業面高さ	1段	2段	3段	4段	5段	6段
		1,767	3,316	4,865	6,414	7,963	9,512
1 梯子型建枠 (A-2)		2	4	6	8	10	12
2 交叉筋違 (A-14)		2	4	6	8	10	12
3 連結ピン (A-20)		-	4	8	12	16	20
4 アームロック (A-125)		-	4	8	12	16	20
5 アームロック (A-126)		4	4	4	4	4	4
6 RT手摺柱差込式		4	4	4	4	4	4
7 アンダーバー (1829)		4	4	4	4	4	4
8 アンダーバー (1524)		2	2	2	2	2	2
9 手摺 C (RT手すり1524)		2	2	2	2	2	2
10 鋼製布板 (SKN-6I)		3	4	5	6	7	8
11 巾木 A (RT巾木1829)		2	2	2	2	2	2
12 巾木 B (RT巾木1524)		2	2	2	2	2	2
13 車輪		4	4	4	4	4	4
14 控 枠 (RT-3)		-	-	4	4	4	4
15 ジャッキベース (RTジャッキベース)		-	-	4	4	4	4

品 名	品 番	サ イ ズ(m/m)	重 量 (kg)
梯子型建枠	A - 2	1,524×1,524	19.0
交叉筋違	A - 14	1,829×1,219	4.2
連結ピン	A - 20	225	0.6
アームロック	A 1 2 5	331.5	0.28
	A 1 2 6	739	0.58
RT手摺柱差込式		ローリングタワー用1,016	2.7
手 摺	アンダーバー	1,829	2.2
	アンダーバー	1,524	1.5
ローリングタワー用手摺	RT手すり1524	1,524	1.5
鋼製布板	SKN 6 I	500×1,829	17.6
巾 木	RT巾木1829	120×1,829	4.1
	RT巾木1524	120×1,493	2.6
ジャッキ付車輪	8 時	φ 200	7.39
控 枠	RT - 3	1,084×900	9.2
ジャッキベース	RTジャッキベース	780	5.7

部材案内

四角支柱

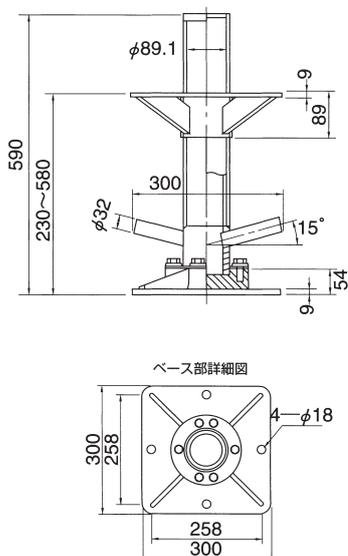
●四角支柱許容荷重……196kN (20t)



ジャッキ

SSJ-58 (固定・自在)

※ボルトはM-16-40です。
別途御用意をお願いします。

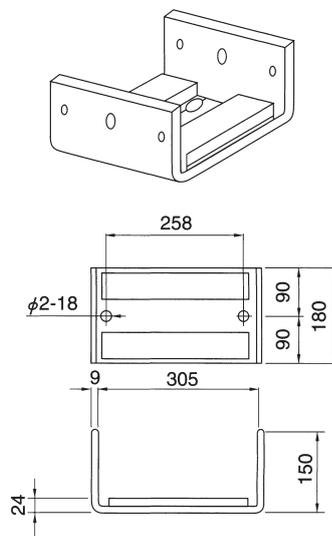


●重 量………32.6kg

梁受金具

SSU-31

※ボルトはM-16-40です。
別途御用意をお願いします。



●重 量………11.0kg

※1kg=9.8Nで換算しています。

パイプサポート

■規格・寸法

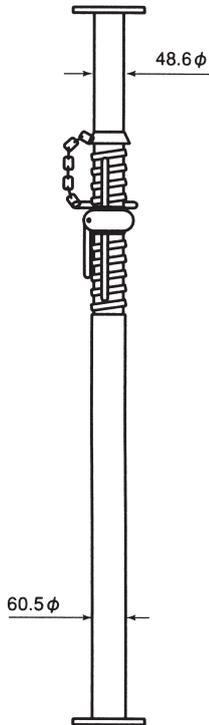
品番	調整範囲(mm)	重量(kg)
15ガタ	410~620	4.5
20ガタ	620~940	6.0
30ガタ	920~1415	7.5
40ガタ	1220~1995	9.5
50ガタ	1520~2590	11.0
60ガタ	1720~3040	12.5
70ガタ	2120~3440	13.5
90ガタ	2620~3940	14.5

●パイプサポートの許容荷重 1本当り 2,000kg

■パイプサポートの許容荷重

サポート 使用長 (m)	普通使用状態における使用 長さ別許容強度kN (kg)		一端を剛で平 坦な面で支持 の時kN (kg)
	水平つなぎ (無)	水平つなぎ (有)	水平つなぎ (無)
3.4	9.80(1,000)	19.6(2,000)	14.70(1,500)
3.3	10.78(1,100)	以下同様に扱う	15.19(1,550)
3.2	11.76(1,200)		15.68(1,600)
3.1	12.74(1,300)		16.17(1,650)
3.0	13.72(1,400)		16.66(1,700)
2.9	14.70(1,500)		17.15(1,750)
2.8	15.68(1,600)		17.64(1,800)
2.7	16.66(1,700)		18.13(1,850)
2.6	17.64(1,800)		18.62(1,900)
2.5	18.62(1,900)		19.11(1,950)
2.4	19.60(2,000)		19.60(2,000)

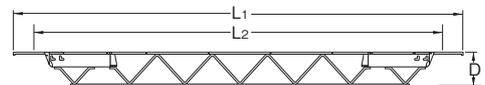
※2.4m未満の使用長に対しては許容荷重2,000kgを限度として扱う。
 ※3.4m以上の使用長に対しては許容荷重2,000kgを限度とし、高さ2m
 以内ごとに水平つなぎを直角2方向に設け、かつ水平つなぎの変位を防止する措置を講ずる。



AXビーム (ホリールーム)

■寸法図

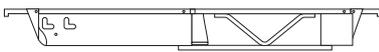
仕様 型式	本体製品寸法		重量(kg)
	L ₁ ~L ₂ 寸法(mm)	D寸法(mm)	
AX11-14	1120~1460	163	11.3
AX14-18	1460~1825	163	12.5
AX18-25	1825~2525	272	19.0
AX25-32	2525~3225	322	23.0
AX32-39	3225~3925	322	28.0
AX39-46	3925~4625	323	35.0



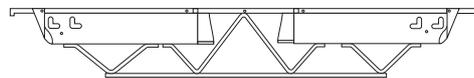
AX 11-14型
●重量…11.3kg



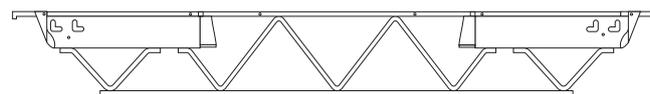
AX 14-18型
●重量…12.5kg



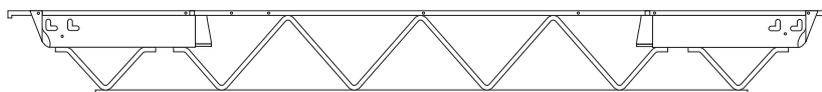
AX 18-25型
●重量…19.0kg



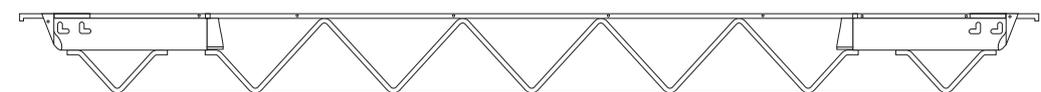
AX 25-32型
●重量…23.0kg



AX 32-39型
●重量…28.0kg



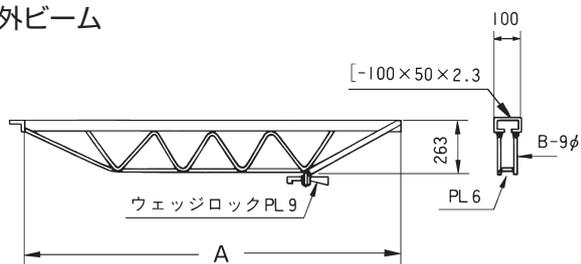
AX 39-46型
●重量…35.0kg



部材案内

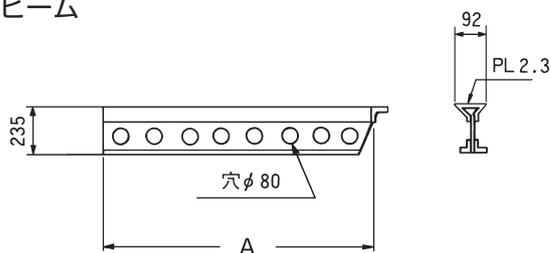
ペコビーム

■外ビーム



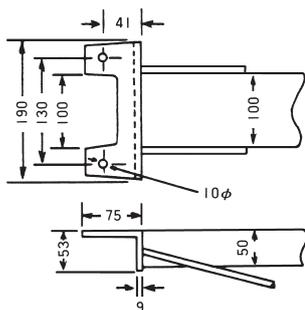
記号	A	重量 kg
L-5	1860	16.7
L-7	2350	20.4
L-9	2992	25.6

■内ビーム

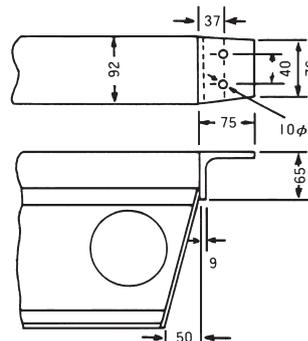


記号	A	重量 kg
P-5	1445	14.4
P-9	2875	28.0

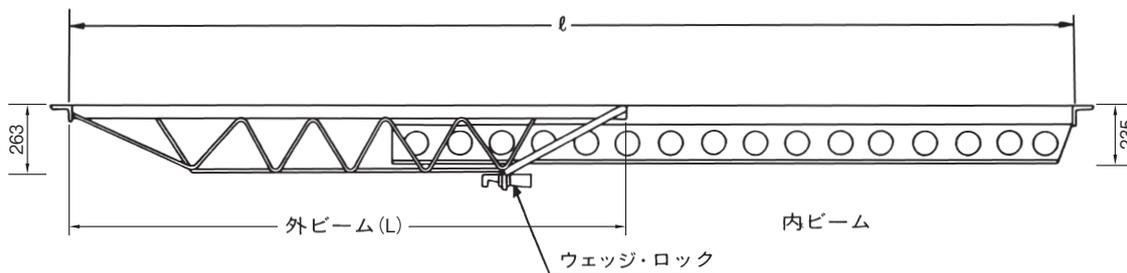
■外ビームの爪部詳細



■内ビームの爪部詳細



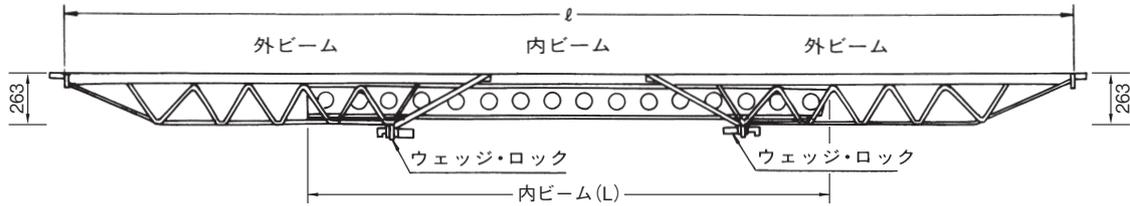
■組合せ (2本継ぎ)



外ビーム	内ビーム	ℓ 調節長	重量 (kg)
L 5 (L1860)	P 5	1,870~2,830	31.1
	P 9	2,885~4,260	44.7
L 7 (L2350)	P 5	2,360~3,245	34.8
	P 9	2,885~4,675	48.4
L 9 (L2992)	P 5	3,005~3,865	40.0
	P 9	3,005~5,315	53.6

※1kg=9.8Nで換算しています。

■組合せ（3本継ぎ）



内ビーム	外ビーム		ℓ 調節長 (mm)	重 量 (kg)
P 5 (L1445)	L 5	L 5	3,720~4,160	47.8
	L 5	L 7	4,210~4,575	51.5
	L 5	L 9	4,850~5,215	56.7
	L 7	L 7	4,705~4,985	55.2
	L 7	L 9	5,345~5,625	60.4
	L 9	L 9	5,985~6,270	65.6
P 9 (L2875)	L 5	L 5	3,720~5,585	61.4
	L 5	L 7	4,210~6,005	65.1
	L 5	L 9	4,850~6,645	70.3
	L 7	L 7	4,705~6,415	68.8
	L 7	L 9	5,345~7,055	74.0
	L 9	L 9	5,985~7,700	79.2

■ペコ・ビーム強度

ペコ・ビームは、コンクリート型枠水平支保梁材で、荷重は等分布荷重として最大許容曲げモーメント1.4t-m、ビーム端部の許容剪断力は2.5tです。

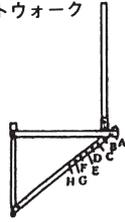
但し、集中荷重の場合許容曲げモーメント1.0t-mとし、その他特殊使用の場合は当社までご連絡下さい。

部材案内

キャットウォーク（自在式足場ブラケット）

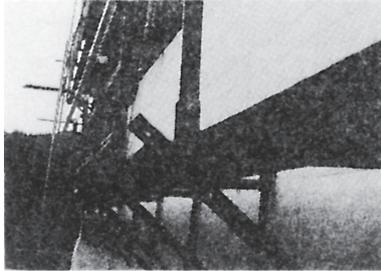
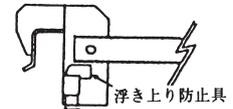
品名	品番	形状寸法	単重量
キャットウォーク	本体	600×820	12.0 kg
	吊金具	—	1.0
キャットハンガー	KHP-50	(単管用)	1.0
	KHK-60	(角パイプ用)	1.0

キャットウォーク



穴位置	角度	使用勾配
A	0°	直
B	6°	1分
C	12°	2分
D	18°	3分
E	23°	4分、5分
F	28°	6分
G	34°	7分
H	39°	8分

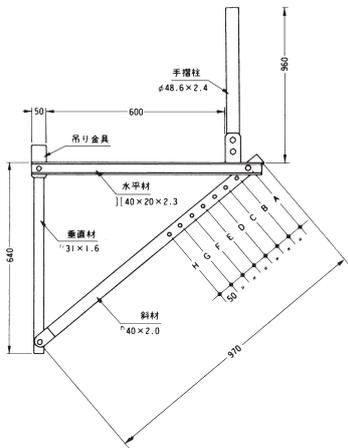
キャットハンガー



特長

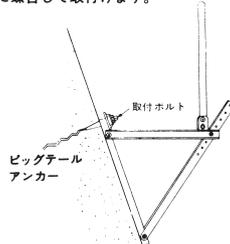
- あらゆる勾配に対応できます。
- 横バタに取付けができるので、作業がとてもスピーディーです。
- 折りたたみができるので、在庫スペース・輸送コストが低減できます。
- 軽量なため、持ち運びが容易です。
- 用途が幅広く、経済性抜群です。

サイズ

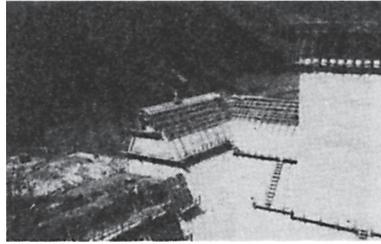


施工例

取付ボルトはシーボルトの跡穴部のビッグテールアンカー一雄ネジに螺合して取付けます。



- ダムの越流部・擁壁・砂防ダム等の直付足場

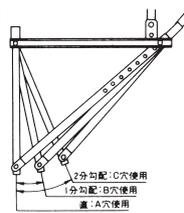


注意事項

- 手すり柱と手すりおよび中棧は、必ずクランプにて緊結してください。
- 足場端部の落下防止対策を必ず行ってください。
- 取付ボルトは、シーボルト穴の大きさに合ったものをご使用ください。
- 軽作業用足場として製作してありますので、資材の積載はしないでください。(積載許容荷重100kgf)

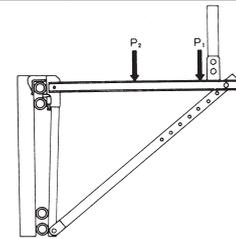
調整角度対応表

穴位置	角度	使用勾配
A	0°	直
B	6°	1分
C	12°	2分
D	18°	3分
E	23°	4分
F	28°	6分
G	34°	7分
H	39°	8分



強度

●試験方法



●試験結果

荷重位置	Nu	最大荷重 kgf
P ₁	1	1,000で荷重中止
	2	1,000 //
	平均	1,000 //
P ₂	1	900 //
	2	920 //
	平均	910 //

部材表

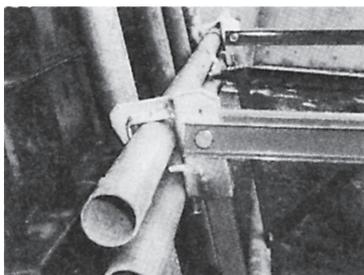
品名	仕様	入数	重量
キャットウォーク	本体	3台	26.2kg
キャットハンガー-P	丸パイプ48.6φ、角パイプ50角兼用	15個	13.5kg
キャットハンガー-K	角パイプ60角用	15個	13.7kg

キャットウォーク取付ボルトの種類	外径	φ22	φ25	φ28
外ネジ	W7/8	W1	W1	W1
内ネジ	W1/2	W5/8	W3/4	W3/4
全長	200	200	200	200
内ネジ深さ	25	35	40	
角セギリ	13×13	13×13	17×17	
吊金具の内径	32			

注文方法

- 型枠に取付ける場合（丸パイプ用）
- ・キャットウォーク 50台
 - ・キャットハンガー-P 50個
- コンクリートに直付けの場合（ビッグテールアンカーW5/8使用の場合）
- ・キャットウォーク 50台
 - ・取付ボルト25φ 50本

キャットハンガー（キャットウォーク取付用）

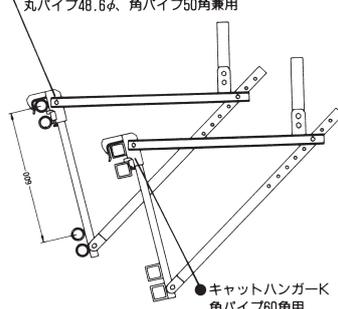


用途

- 型枠にキャットウォークを取付ける場合に使用します。

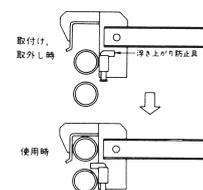
仕様

- キャットハンガー-P
丸パイプ48.6φ、角パイプ50角兼用



注意事項

- 浮き上がり防止具を固定側へ、また横バタピッチを600mm以内でご使用ください。

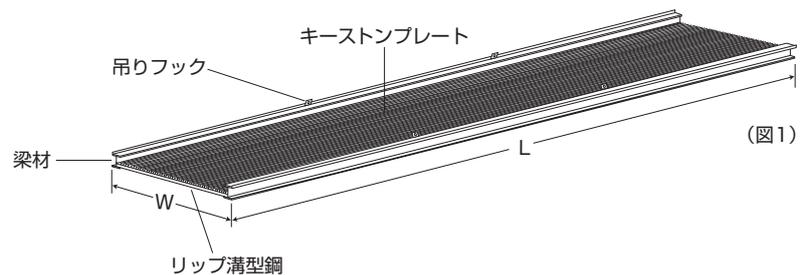


パネルシステム

フラットパネル

屋根材のキーストンプレート・溝型鋼と梁材のH鋼で一体化したユニットパネル（図1）です。クレーン等で足場上に設置するだけの簡易上屋で、中間支柱使用でご希望の間口を実現します。

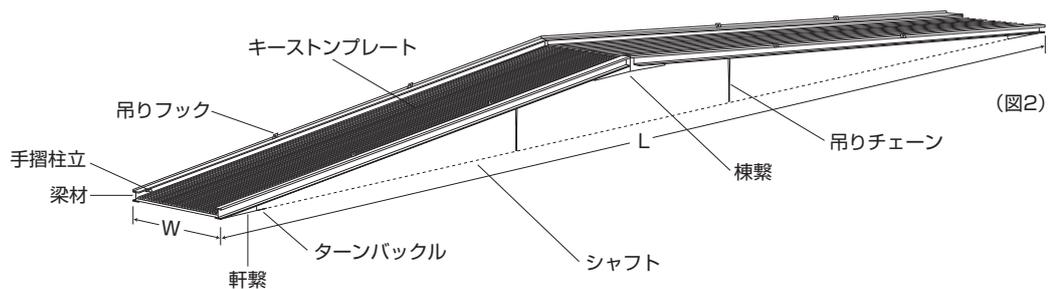
規格 W: 約2.31m L: 6.0m~15.0m (各サイズ1.0m毎)
 AA型 (6.0m~10.0m)
 BB型 (8.0m~13.0m)
 CC型 (11.0m~15.0m)



ジョイントパネル

フラットパネル2枚を繋いだ切妻型パネル（図2）です。専用の組立台で地組みして、クレーン等で足場上に設置し、中間支柱なしで30mまでの間口を実現します。

規格 W: 約2.31m L: 16.0m~30.0m (各サイズ1.0m毎)

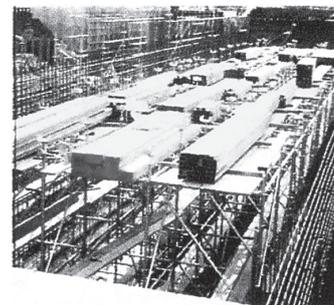
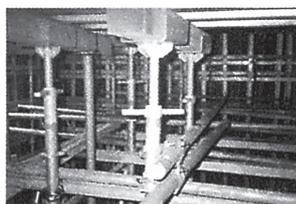


幅広い応用性と簡単、スピーディな組立・解体。現場の状況にフレキシブルに対応する支保工システム。

最大許容荷重は1支柱につき44KNが可能（施工方法により異なります）

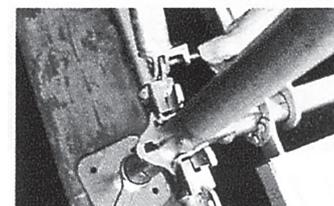
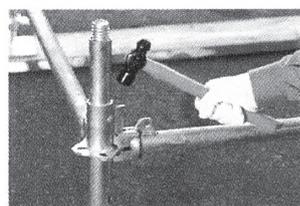
応用範囲を広げる支柱と水平材

支柱をφ48.6、水平材をφ42.7とする支保工システムですので、汎用クランプ類や、単管、ブラケットなど、従来の部材がそのまま使用可能。応用範囲が広く、多様な条件に対応できます。



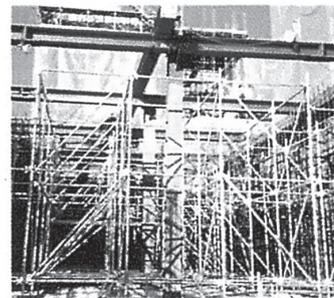
簡単、迅速、確実な組立・解体

アルインコのオクトシステムで実績を築いたクサビとプレートによる緊結方式により、支柱と水平材はハンマーひとつで組立、解体OK！。斜材も、スプリングピンによりワンタッチで取り付け、取り外しができますので、工具はいっさい不要。すばやく確実に組立・解体が行えます。



適応性に富んだ施工

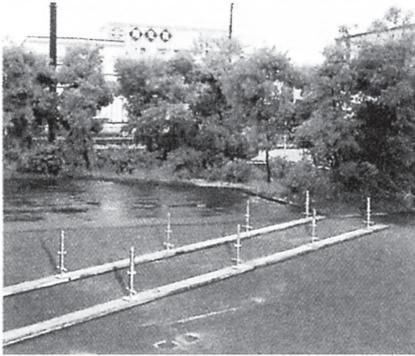
アルインコ独自の緊結システムにより、施工後の水平材などの部材の追加、あるいは削除にもフレキシブルに対応。状況に応じた施工が可能です。



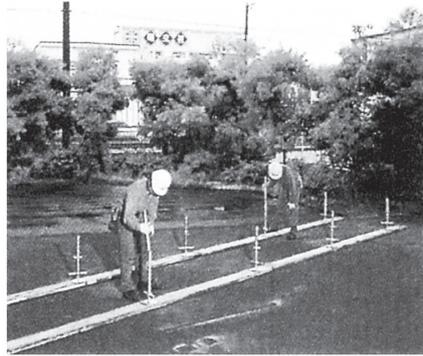
軽量小型化を実現

運搬作業の負担が軽くなるとともに、資材置場もスペースの有効利用がはかれます。（従来のφ48.6よりも強度は向上）

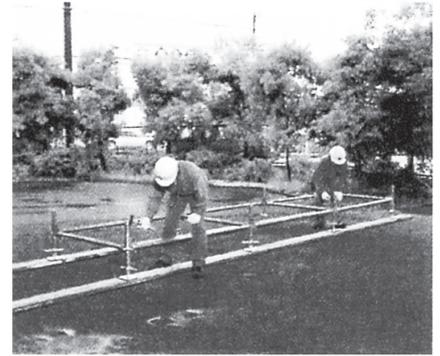
組立方法 (ASシステム)



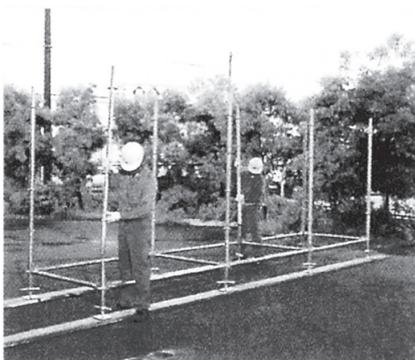
1 敷板を敷き、墨出しの後、ジャッキベースを墨に従い並べます。



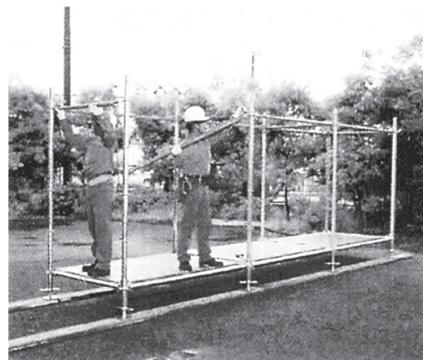
2 ジャッキベースに根がらみ支柱を差し込みます。



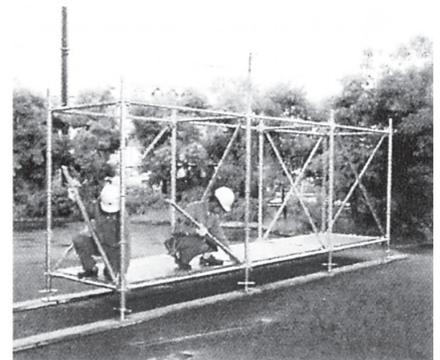
3 根がらみ支柱に水平材を取り付け、レベルを出し、水平材のクサビを打ち込みます。



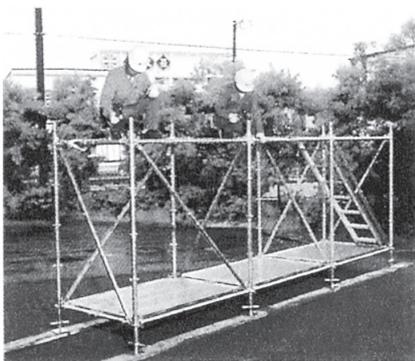
4 支柱を、根がらみ支柱に差し込みます。



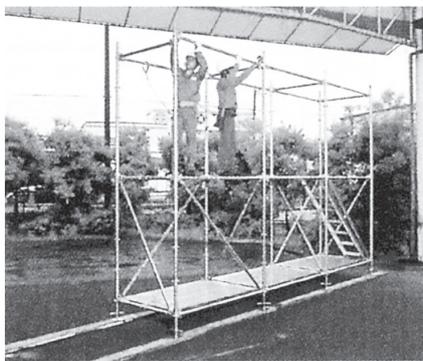
5 足場板を敷き、上層の水平材を取り付けます。この時、上層部の水平材のクサビは仮止め状態にしておきます。



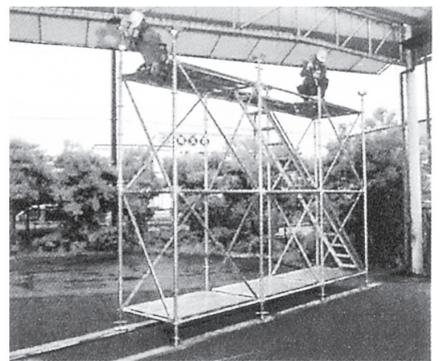
6 斜材を取り付けます。



7 上層の足場板を取り付け、上層より(安定帯を使用)、仮止め状態の水平材のクサビを打ち込みます。



8 一層目と同じ要領で、支柱、水平材、斜材、上層の足場板を取り付けます。(必要な高さになるまで、4から7を繰り返します)。



9 最上層にきたら、カラーを支柱上端に取り付け、大引き受けジャッキを差し込み完了です。

部材案内 (ASシステム)

支柱 (φ48.6)

1724
 GSP1724 7.3kg
 862
 GSP862 3.9kg
 431
 GSP431 2.2kg

斜材 GSB546

1.5kg

斜材 L GSB2320L

5.6kg

斜材 S GSB1291S

3.3kg

水平材

品番	A	重量
GSR1829	1829	4.6kg
GSR1524	1524	3.9kg
GSR1219	1219	3.3kg
GSR 914	914	2.6kg
GSR 610	610	1.9kg
GSR 305	305	1.2kg

ジャッキ GSJ54

4.8kg

大引受ジャッキ GSJ54H

5.5kg

根絡み支柱 (φ48.6) GSP279

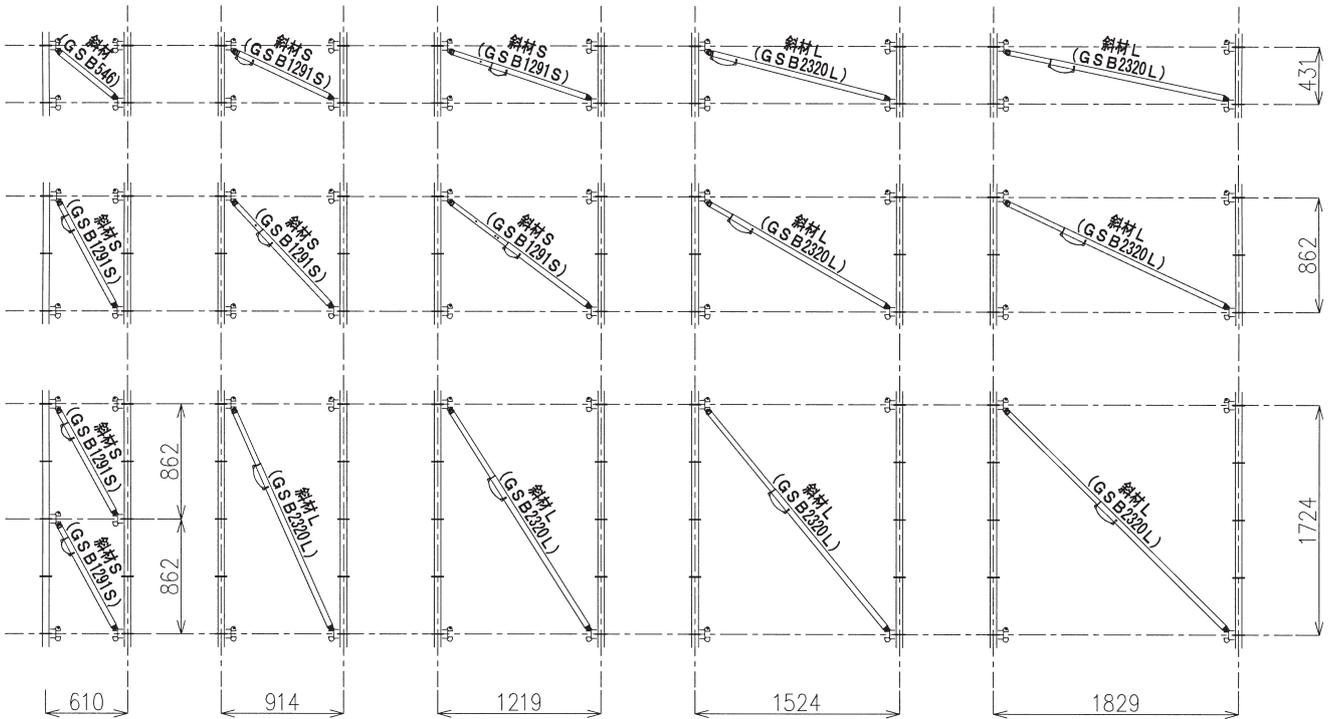
1.7kg

カラー (φ48.6) GSP150

0.5kg

斜材早見表

※1kg=9.8Nで換算しています。



catalog for scaffolding

kanamoto